



DRAMATIC BASEBALL COMIC

# MAJOR

メジャー



22

満田拓也  
TAKUYA MITSUDA PRESENTS

comics

MAJOR [メジャー]

22

満田拓也

小学館  
SSC-3502



DRAMATIC BASEBALL COMIC

# MAJOR

メジャー



22

清田拓也

TAKUYA MITSUDA PRESENTS

comics

MAJOR

「メジャー」

22

清田拓也

comics

小学館



DRAMATIC BASEBALL COMIC

# MAJOR

22



満田拓也

みつだたくや



★前巻までのあらすじ★

県大会予選・準決勝 寿也率いる友ノ浦中と最後の戦いを繰りひろげる、吾郎たち三船東中野球部。最終回二死から、ミラクル連打を続けた三船は、吾郎の満塁ホームランで、みごと逆転。続く決勝の三船西中も破り、初の県大会出場を果たした。だが、県大会一回戦の相手は、あの名門・海堂高校の付属中。天才投手・眉村に、完璧に叩きのめされた吾郎は、自分の力を高めるため、海堂高行きを決意。同じく決意した寿也とともに、野球部の入部テストをめざして、猛練習を開始するが…!?

MAJOR22

目次

第1話	セレクション開始!!	3
第2話	第一関門…!!!	23
第3話	第二関門…!!!	43
第4話	第三関門…!!!	63
第5話	第四関門…!!!	81
第6話	非情な勝負!	99
第7話	ありがとう…	117
第8話	最終テスト	137
第9話	落とし穴	155
第10話	ただ者じゃねえ!	173

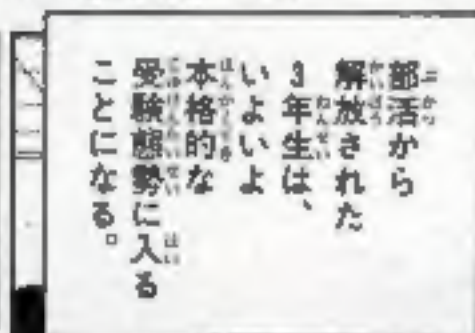


長かった  
夏休みも  
終わりに  
新学期――

# 第1話 セレクション開始!!



無難に  
公立を  
めざす者。



部活から  
解放された  
3年生は、  
いよいよ  
本格的な  
受験態勢に入る  
ことになる。



ひたすら  
現実から  
目をそらす  
者。



ちよつと上の  
私立を  
めざす者。



ただその運動能力で  
勝負する者――!!

それじゃ  
まるで  
オレがバカ  
みてーじゃ  
ねーか。





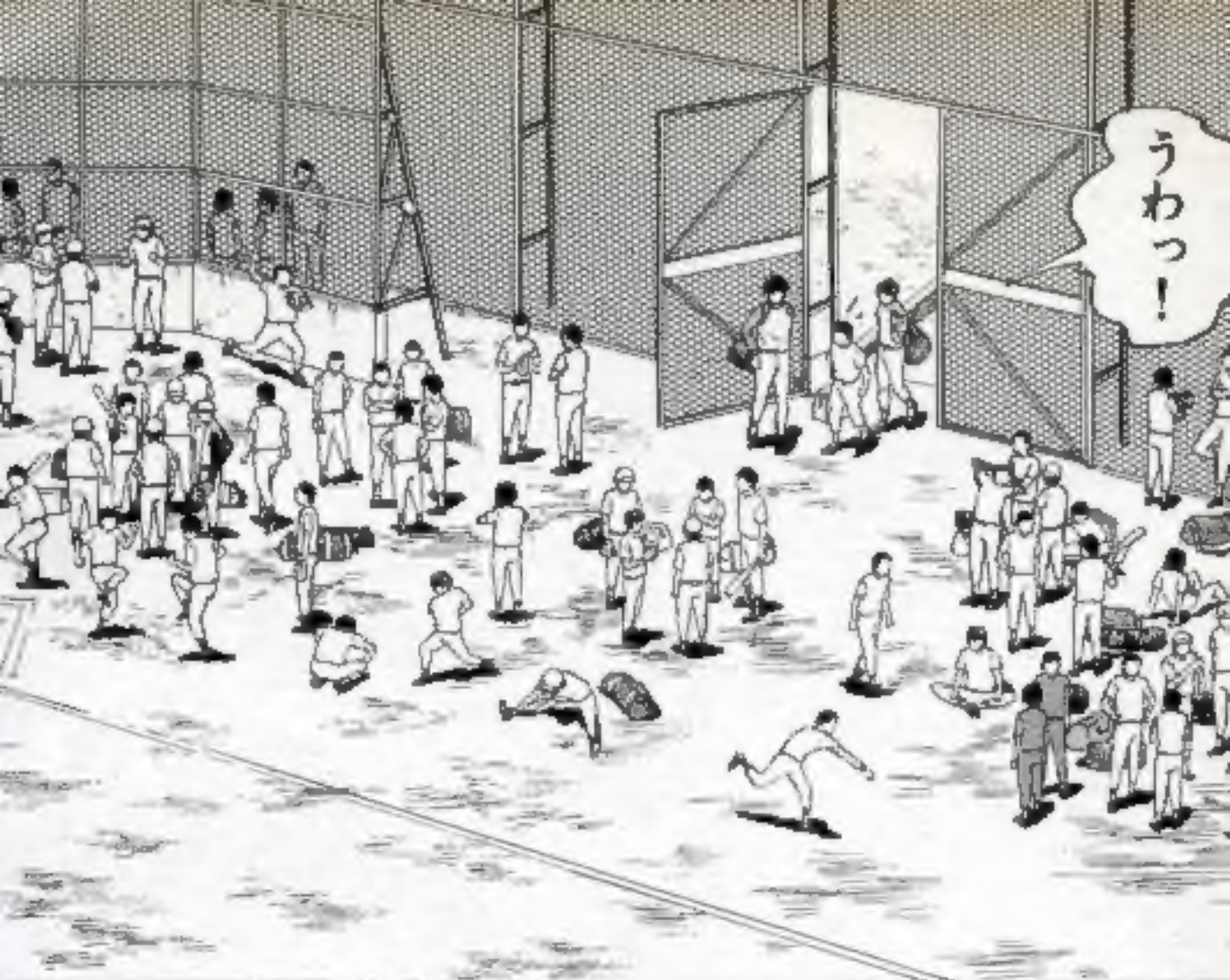




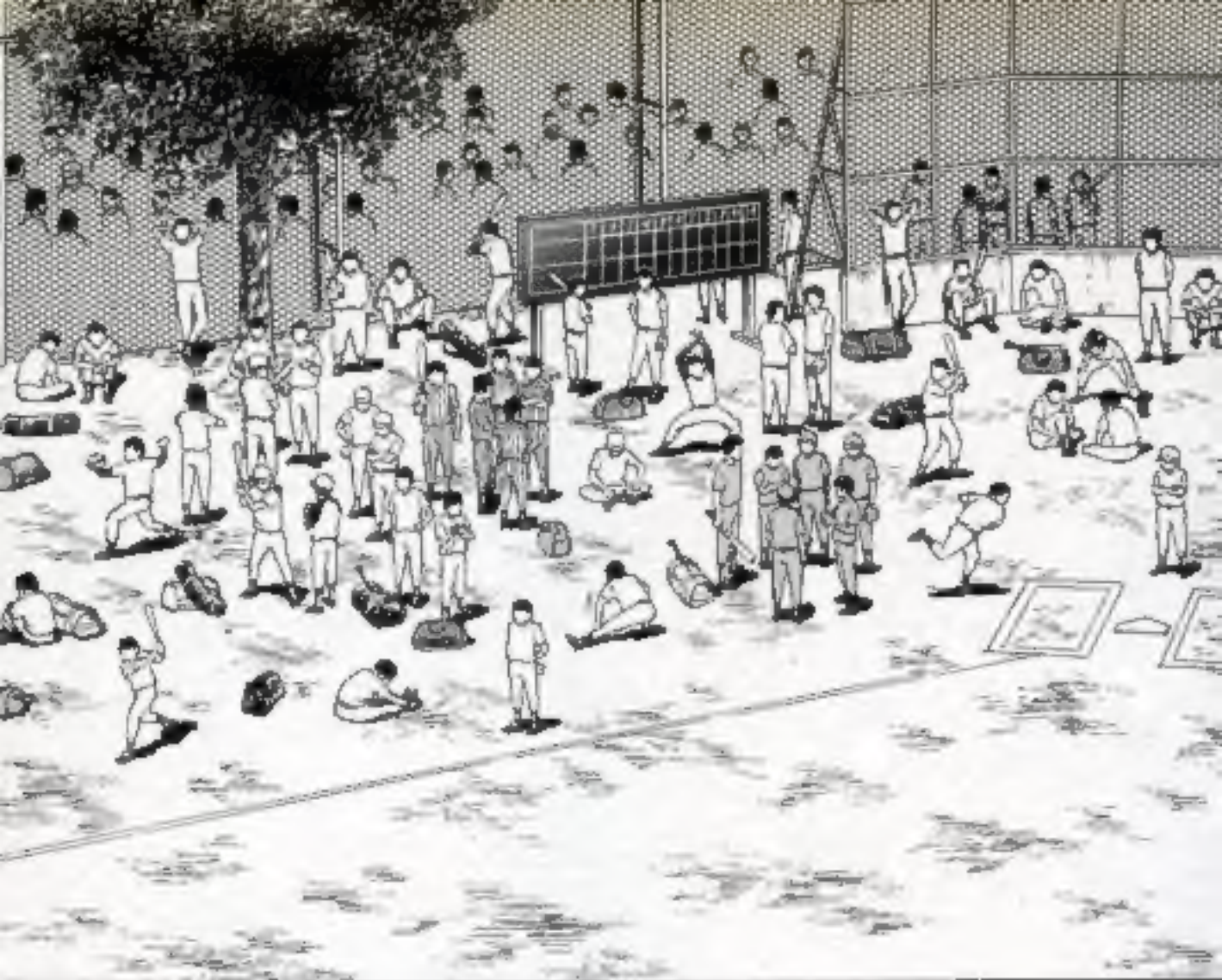
第1話

セレクション開始!!

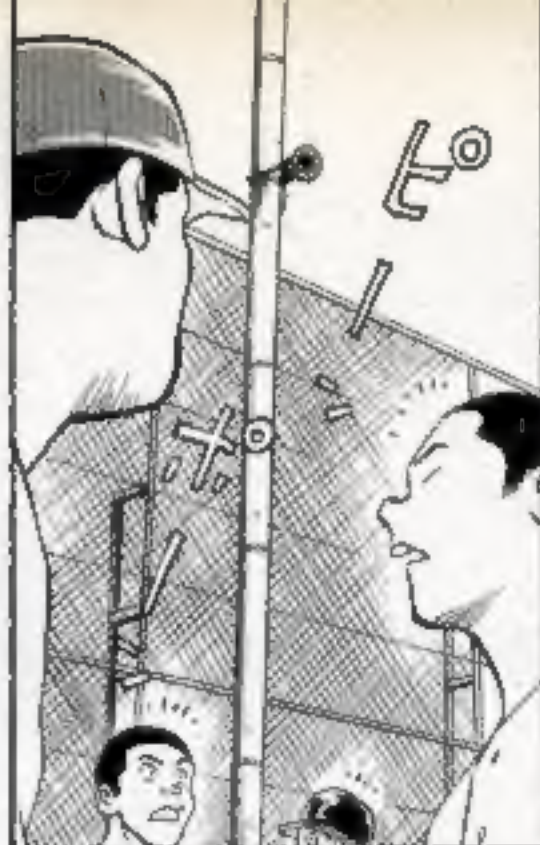




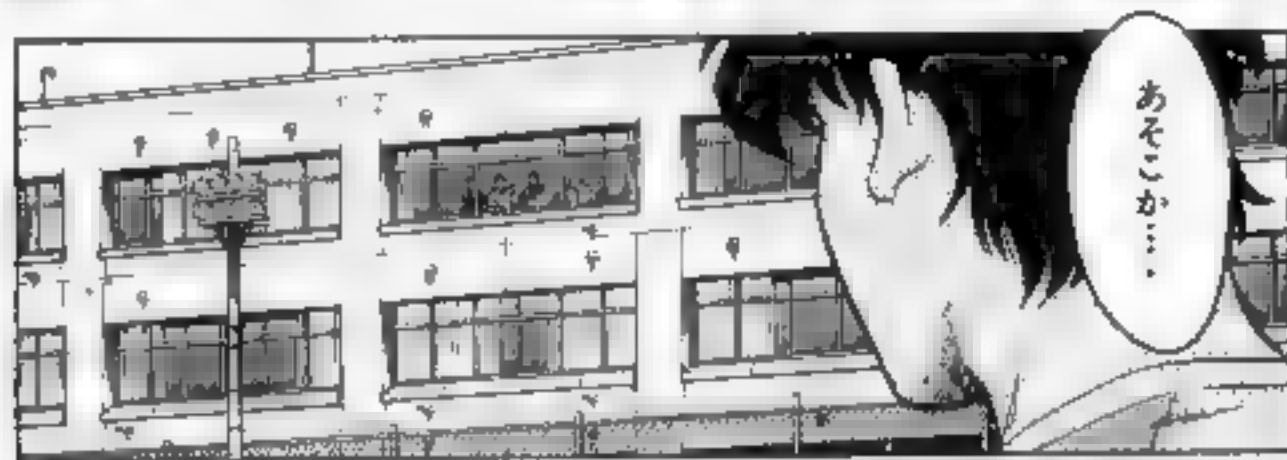




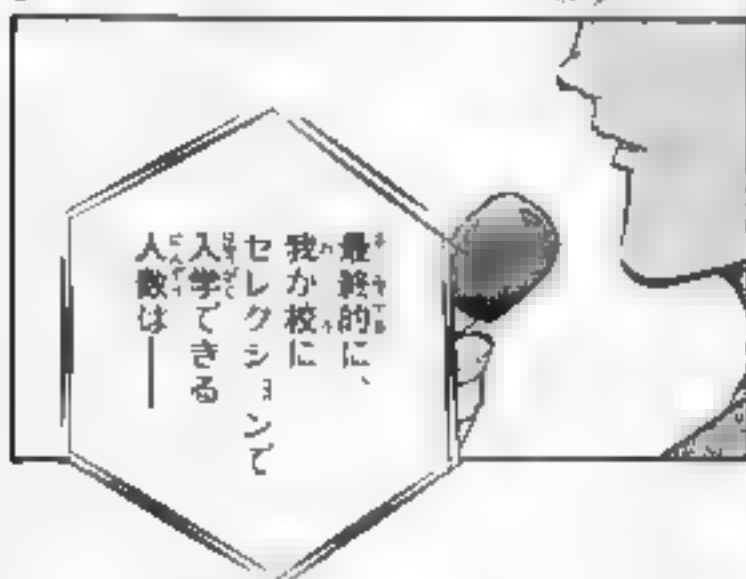
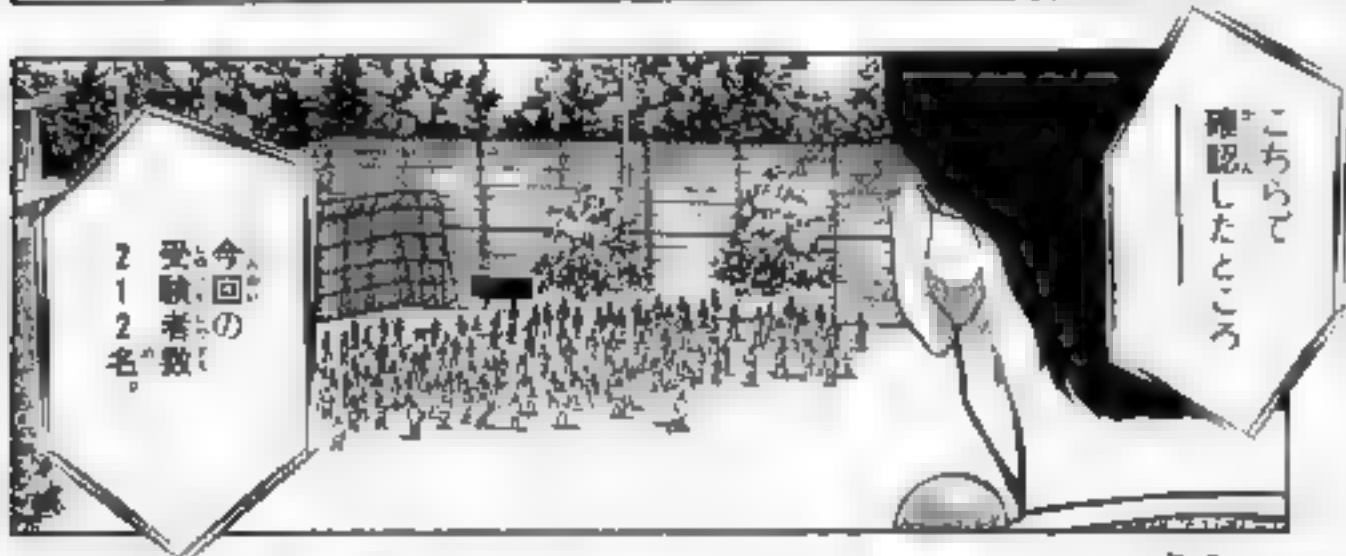
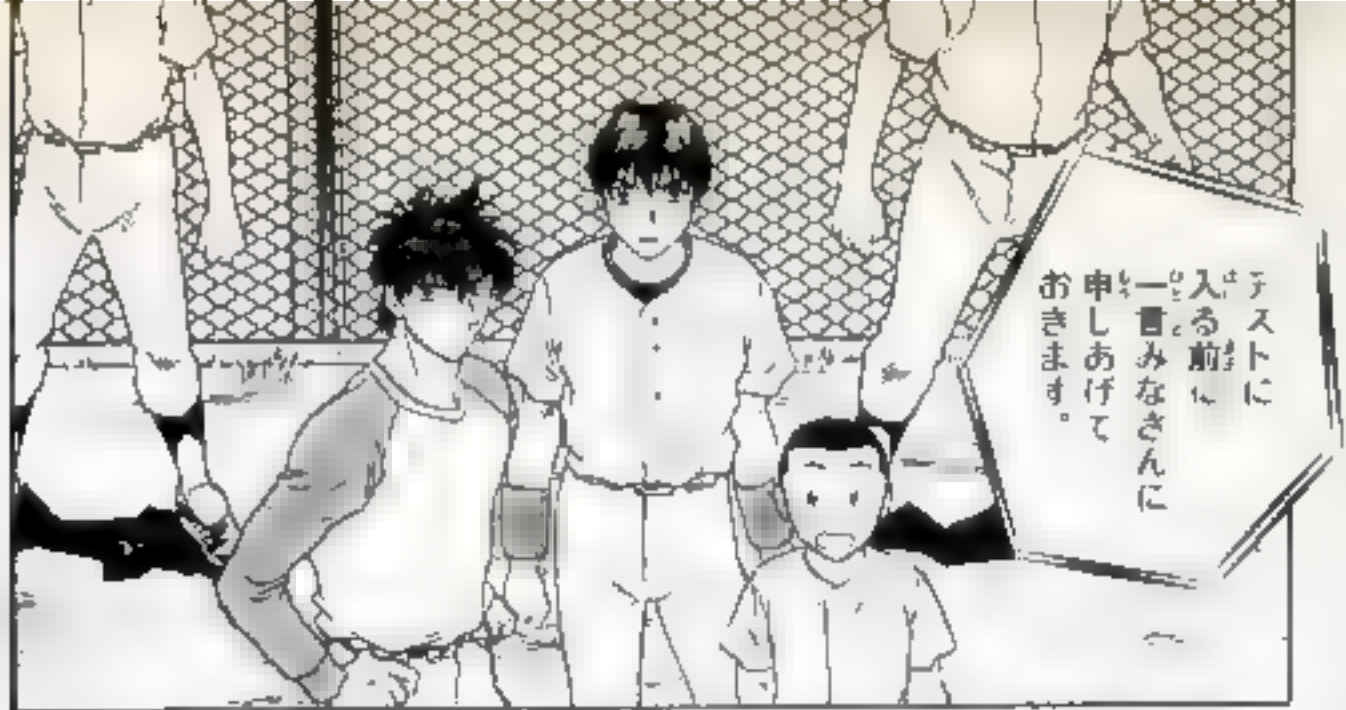








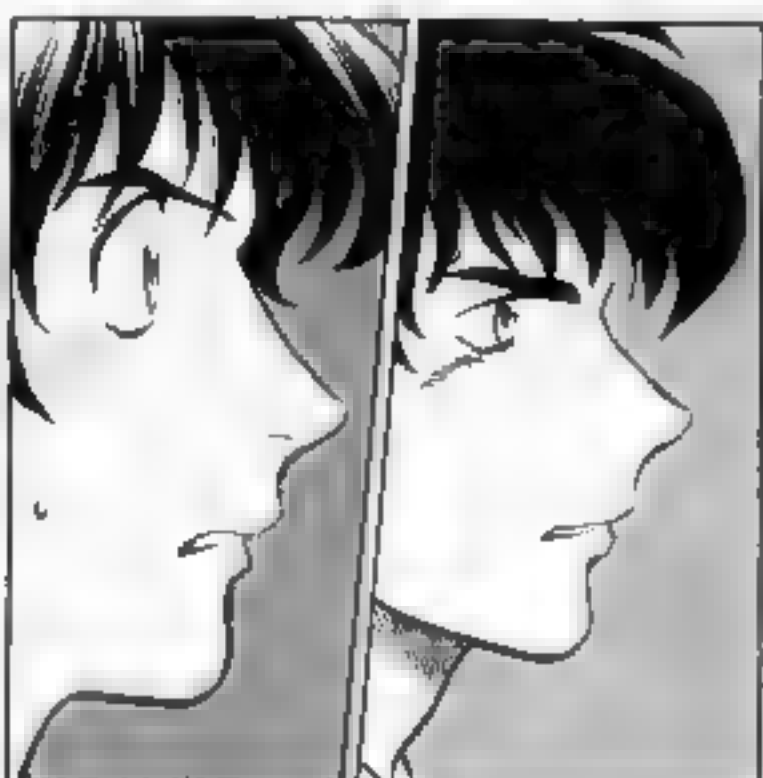














推薦で  
入れなかった  
以上――

みなさんは  
このセレクトションに  
勝ち残る以外、  
我が海堂の  
ユニフォームを  
着ることは  
できません――

厳しい戦いにな  
ると思いますが、  
がんばって  
ください。

……おもしろえ。

それぐらい敷居は  
高くしてくんないや、  
わざわざ海堂受けに  
来た甲斐がねーぜ!!





まずみなさん  
にはそちら、  
ハックネット前  
に置いてある  
セツケンを  
つけていたたき  
ます。



では、早速  
一次テストに  
入らせて  
いただきます。

マジかよ

帰ろうかな  
オレ



これより後  
みなさんはその  
セツケン番号で  
呼ばれること  
になります。



やった  
3番  
ゲット!

ちえつ、  
こっちは  
1ケタだよ  
3ケタ。

12



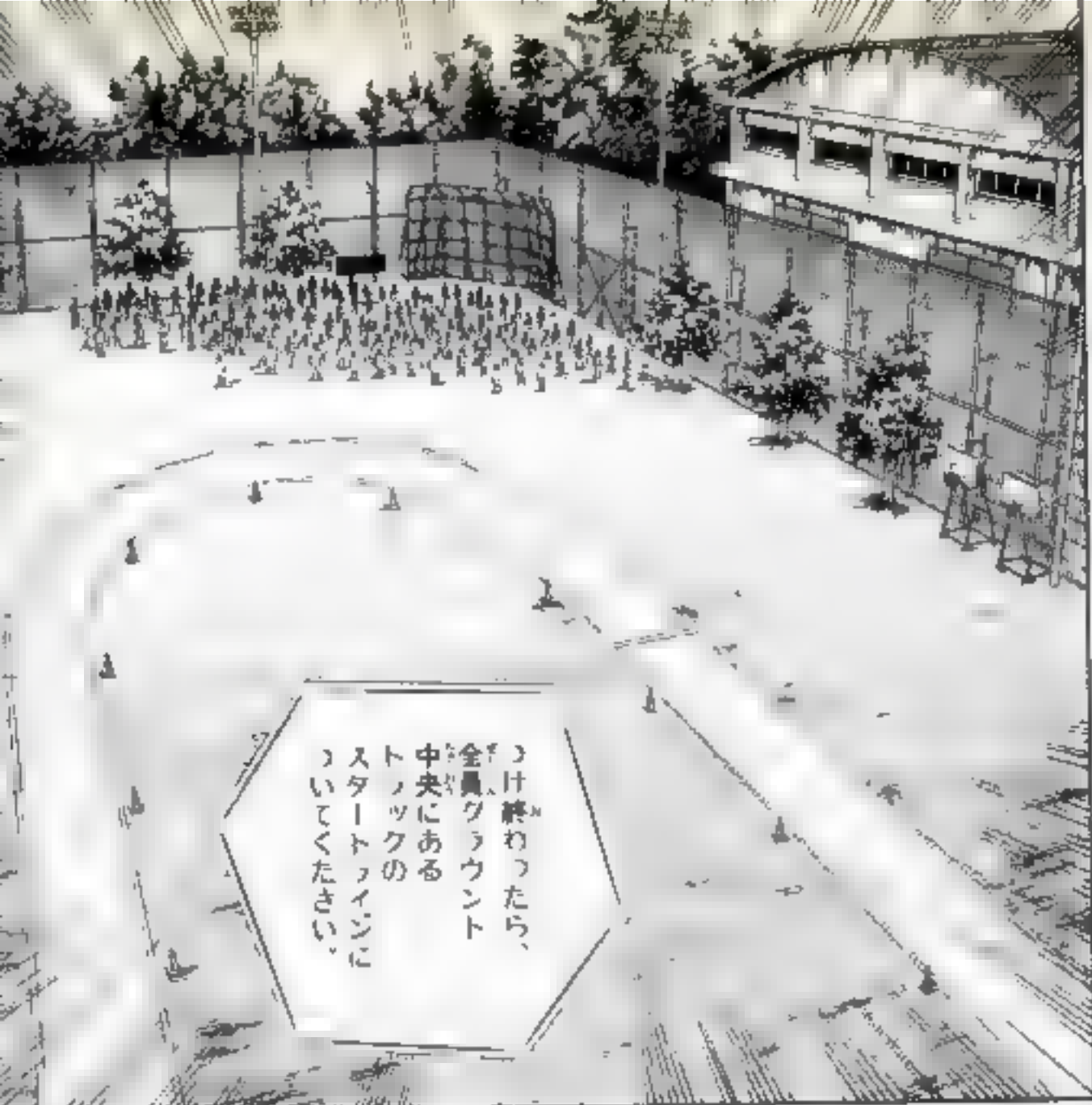
フン。



といつても、  
番号を呼ばれた  
ときは大抵  
その人にもう  
用はありません  
か………







うけ終わつたら、  
全員グラウンド  
中央にある  
トラックの  
スタートラインに  
ついてください。

13



トラック  
つて……

まさか  
長距離走  
かよ!?

野球部の  
セレクション  
普通、短距離走  
とか遠投とか  
じゃねーのか!?



チンタッ  
するなア!!

きさまら  
ぜんいんかく  
全員失格に  
するぞ!!

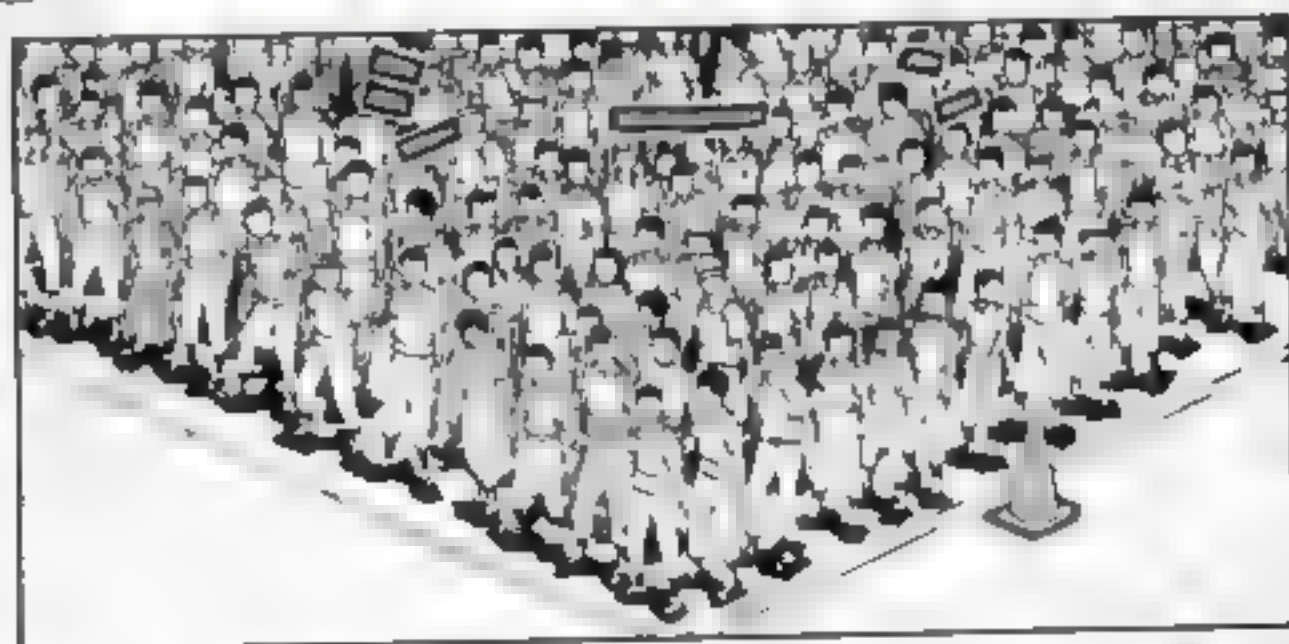


14

我が校は  
すでに推薦  
何十人も  
一流選手の  
内定はとっ  
るんだ!!

この二流とも  
めらか!!

やる気か  
ないなら、  
セレクション  
なんかやめたって  
いいんだぞ!!





確かに  
その通りだ

確かに  
その通りだ  
なめてたわけ  
ないけど、  
このテスト  
相対的に  
かからないと  
受からないぞ

九九

「なんだ!!」

くつそく  
ふざけやがつて  
ここにゐるのは  
流<sup>く</sup>けじや  
ねえつてことを  
思い知らせ  
やる

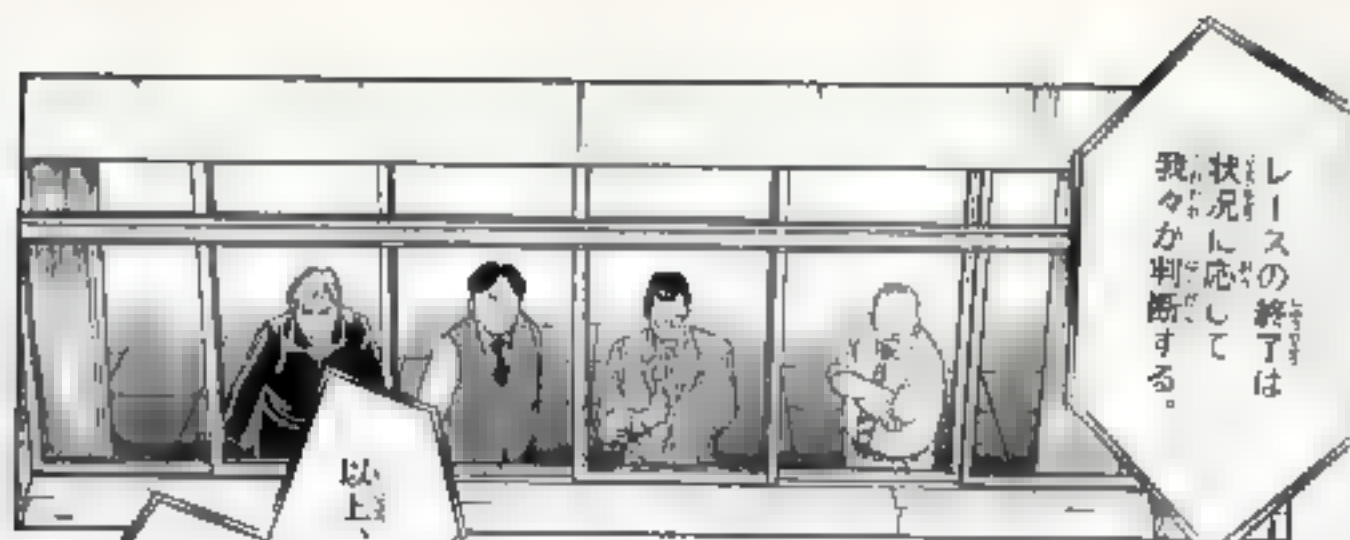
ラニ  
ラン  
サバ  
イバ  
ル  
19

では  
第一次アスト、  
ファン、ング  
サハイハル  
レースを行う。

どうすりや  
合格なんだ!?







始め<sup>はし</sup>め!!

そ、  
そんな...





さして、  
今年は  
何人受かり  
ますかな。

ハハハ。



来たー!!

やはり本田は  
海堂に来た!!



20



あとは  
この難関を  
突破する  
だけだ!!

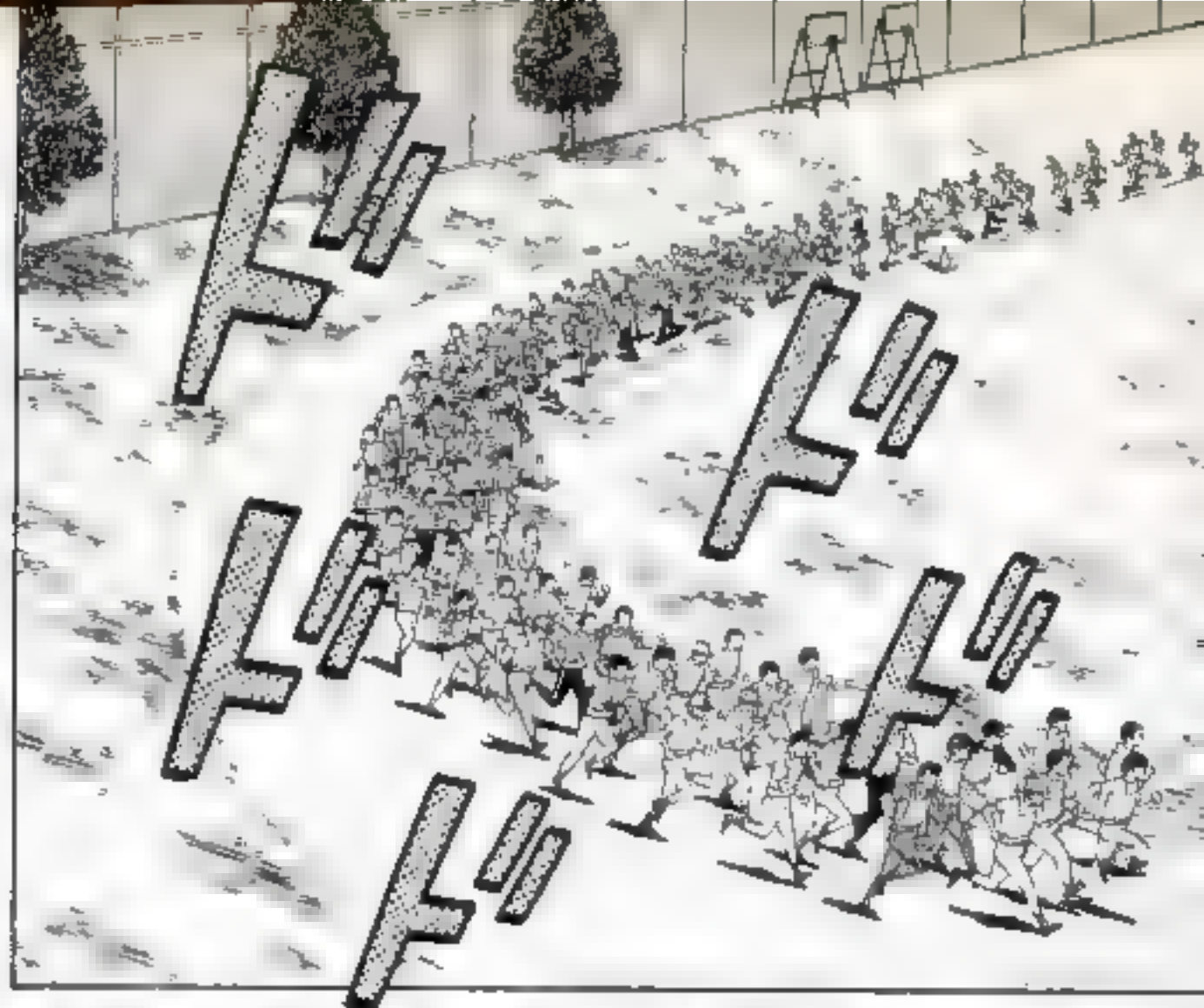
生き残れ!!



第2話

ち かん も ん  
第一関門……!!!





2









白綾君はだぞ  
兵衛君

バ、バカな  
マネを



おっしや、  
これで誰にも  
邪魔されね  
っ！



まだ何周するかも  
わからないのに、  
今からあせって  
あんな急回りを  
したら体力の  
ムダ遣いだ！



だがこんなペースじゃ  
何周走らされるか  
わかったもんじゃないやねえ。

フン、  
どいつもこいつも  
体力温存の  
様子うかがいか



先頭集団

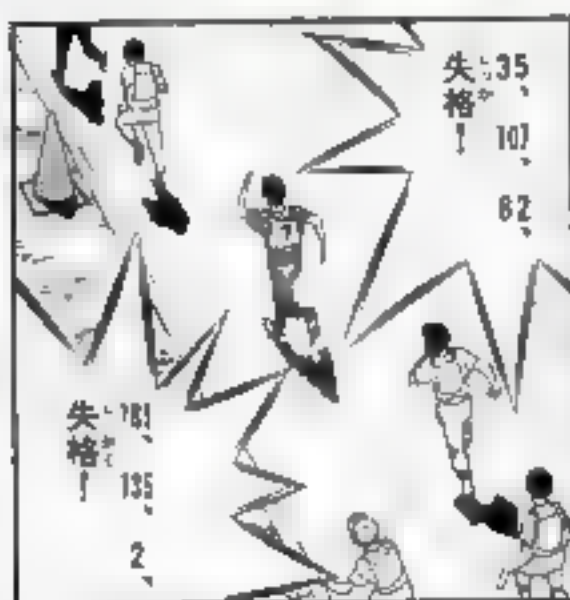














教頭、  
走り、は  
運動能力の  
基本ですよ。

この程度の  
中、長距離で  
周回遅れになるような、  
基本のできてない奴は  
うちには  
必要ありません。



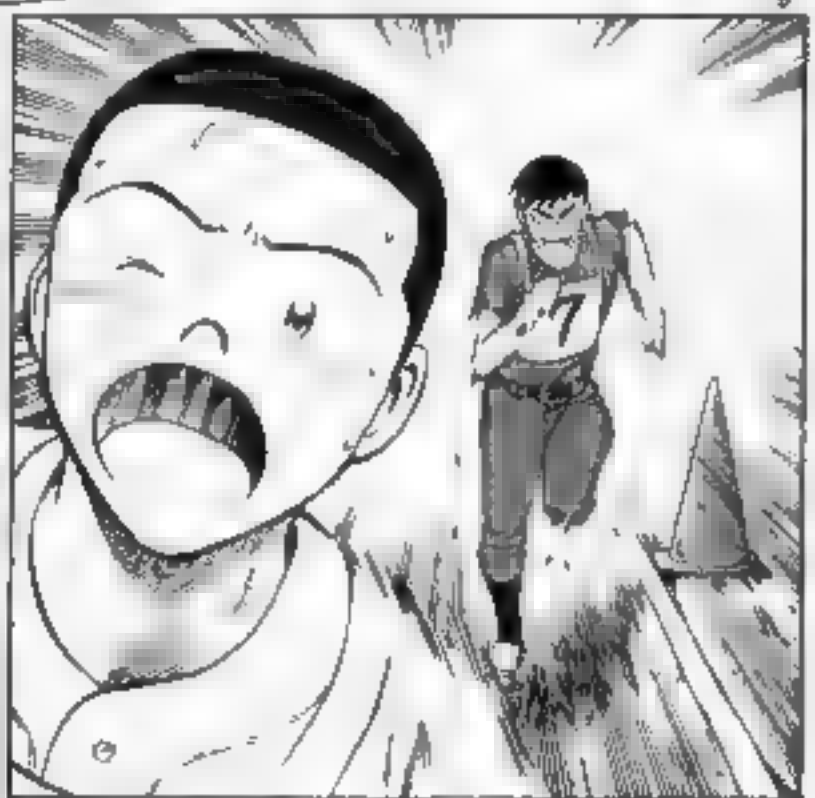
ホームランしか  
打てないデブの  
スラッガーに  
商品価値はない

海堂ブランドが  
作りあげる  
商品、は、  
打って走って  
守れる本物の  
ユーティリティ  
プレーヤー  
なんですよ。



次は  
おまえか  
くっつ!!

うひひひ。







ももう  
いいや

海堂の  
セレクション  
なんて、やっぱり  
最初から  
僕には無理  
だったんだ！



うけけ。

来るんじゃ  
なかった



何<sup>なん</sup>な  
!?

あきらめんな  
小森<sup>こもり</sup>!!





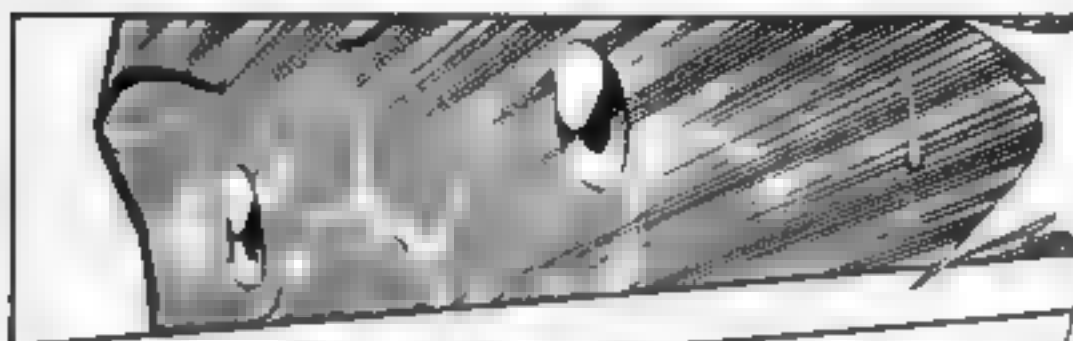


あきらめん  
じやねえ!!  
それが  
おまえの  
全力か!!

死ぬ気で  
走れポケえ!!

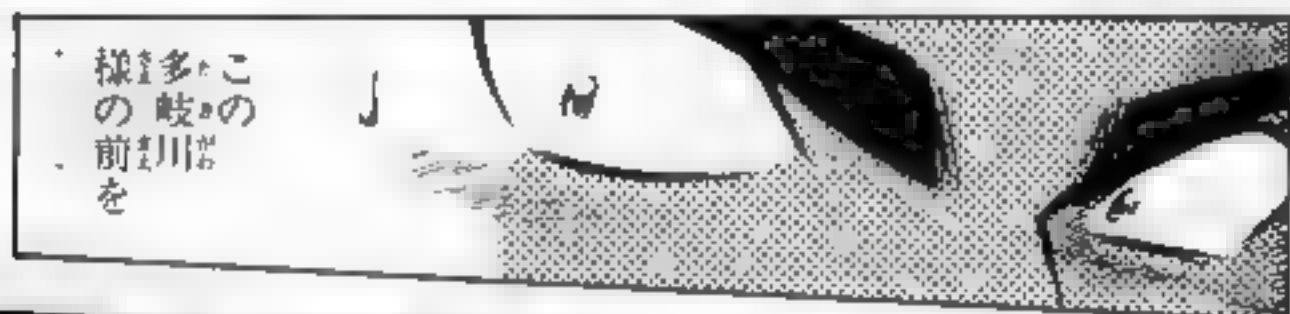
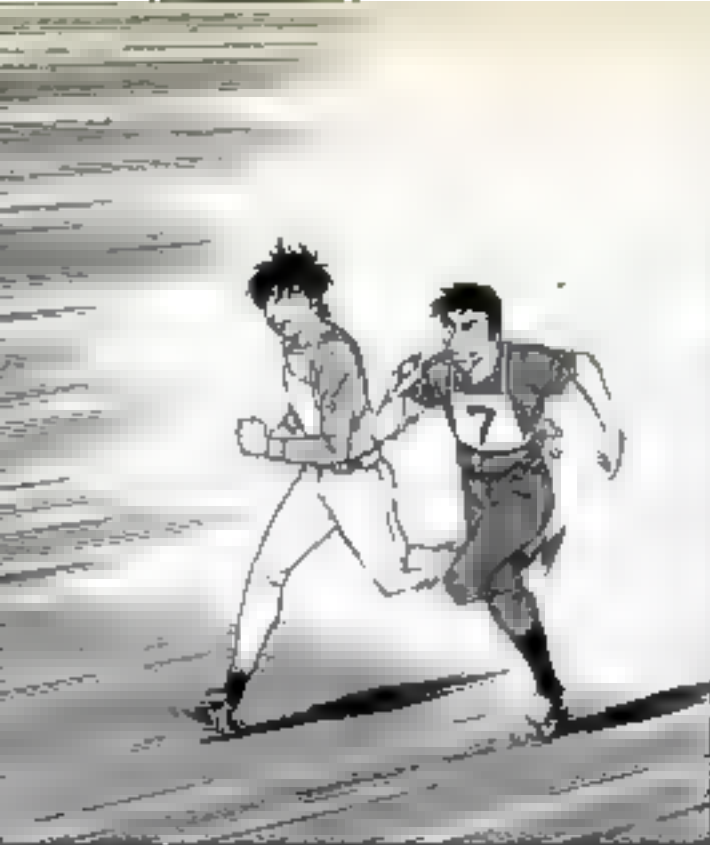


ほ...  
本田君!!

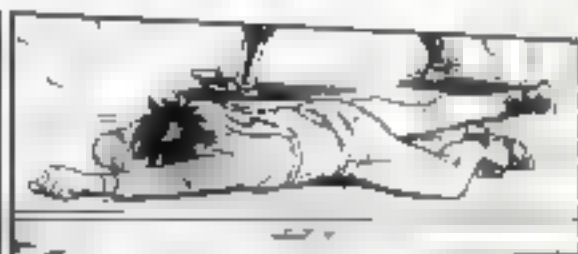
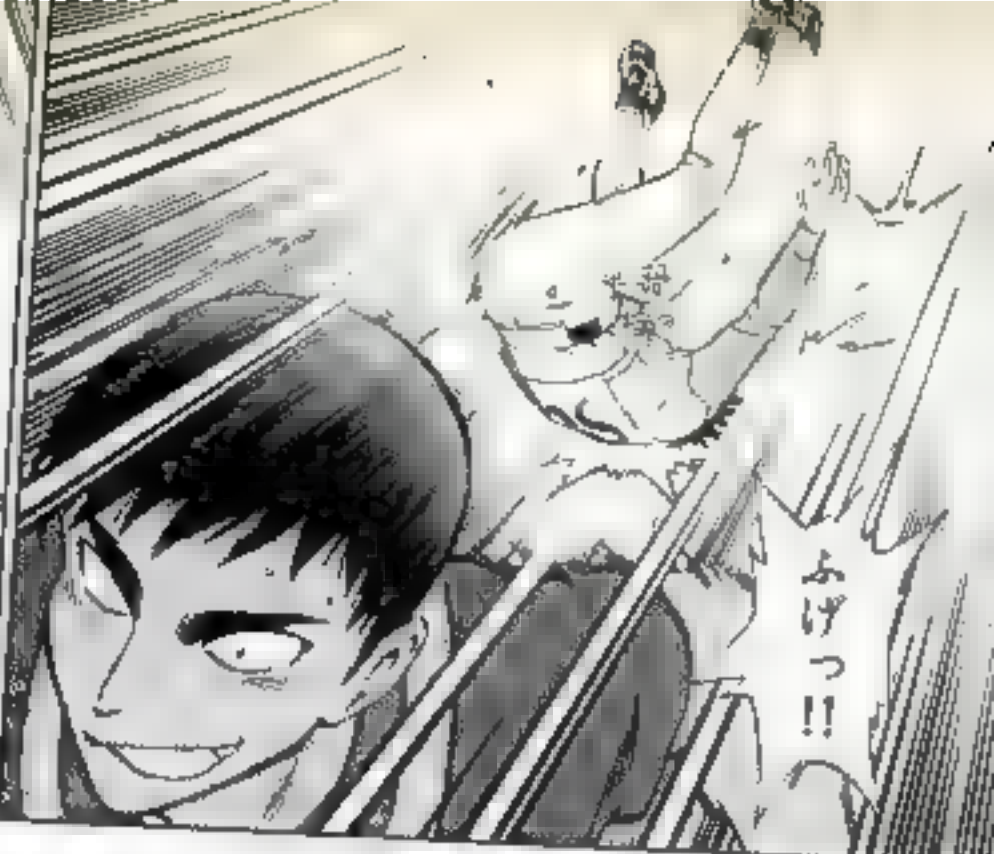


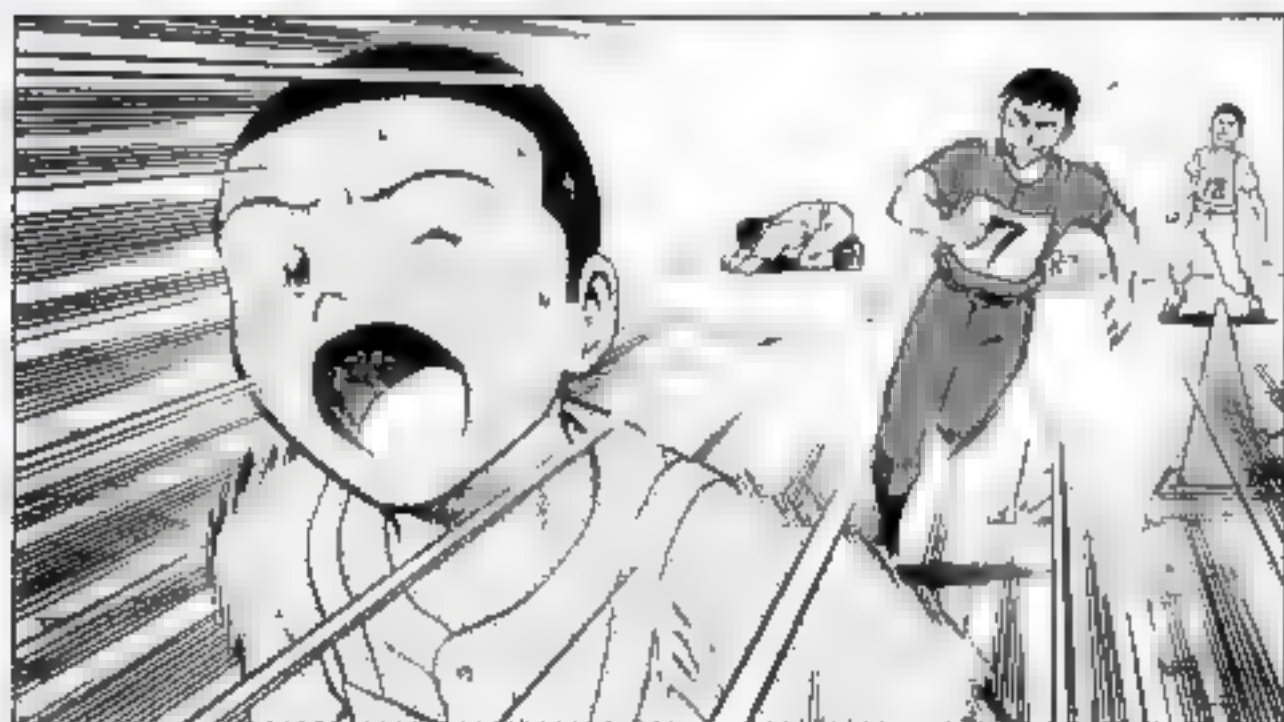
オレが  
抜いちまうぞ  
この野郎!!













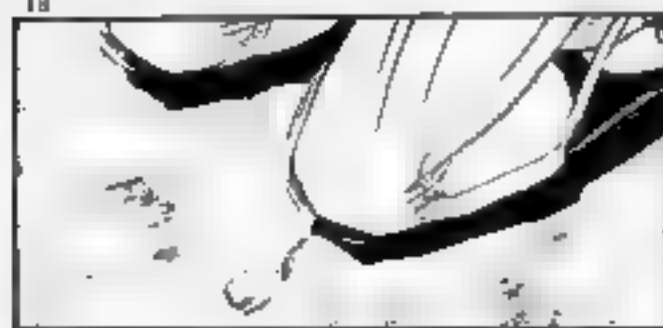


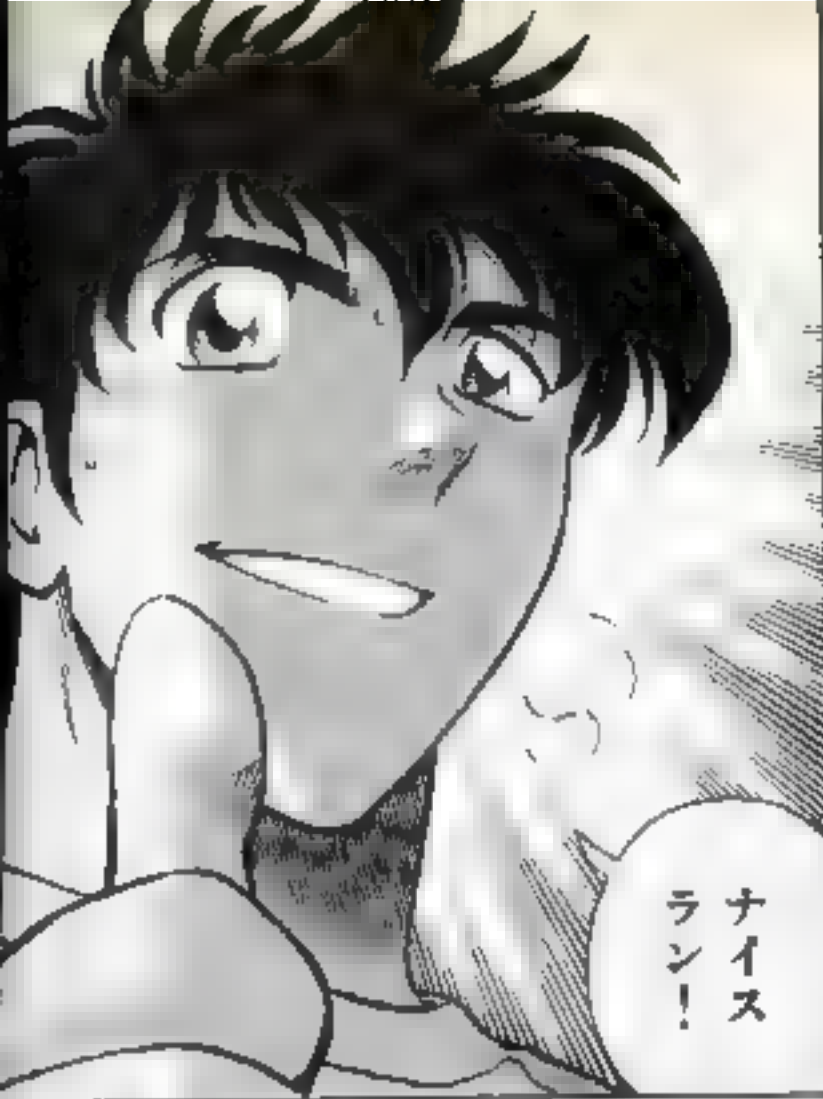






18









覚えてろ  
よ!!

あの正所



次テストは  
軽くクリア  
したか

ま、本田や  
佐藤ならここは  
楽勝だろ



20



セレクション  
一次テスト終了

通過者  
153名

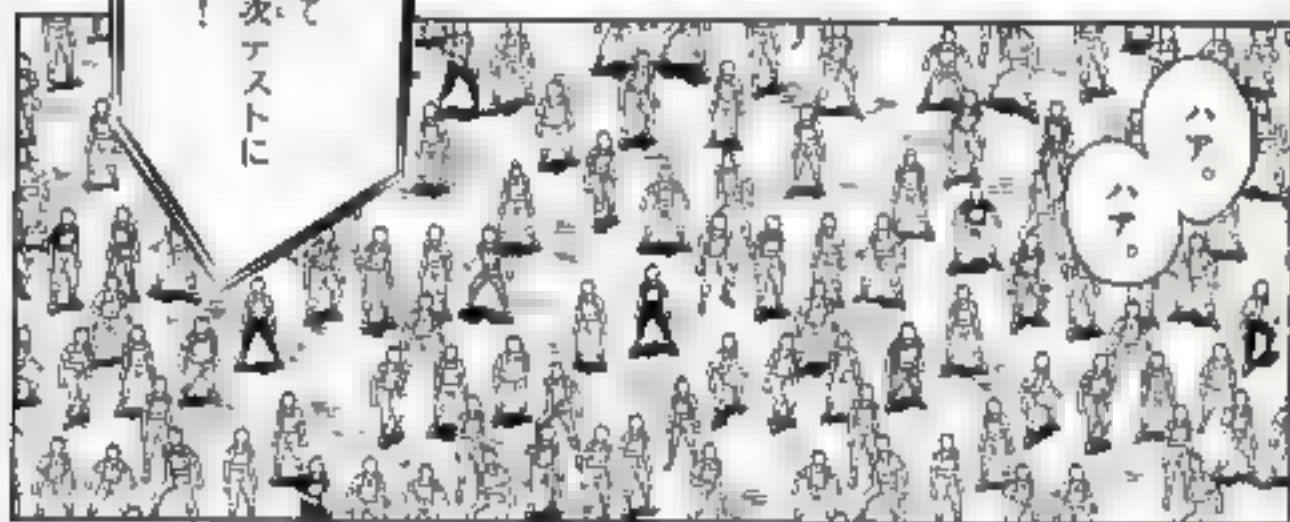
だが、  
本当の  
過酷なレースは  
ここからだ。



だい 三 話  
第3話

だい じ かん も ん  
第二関門...!!!





2





3

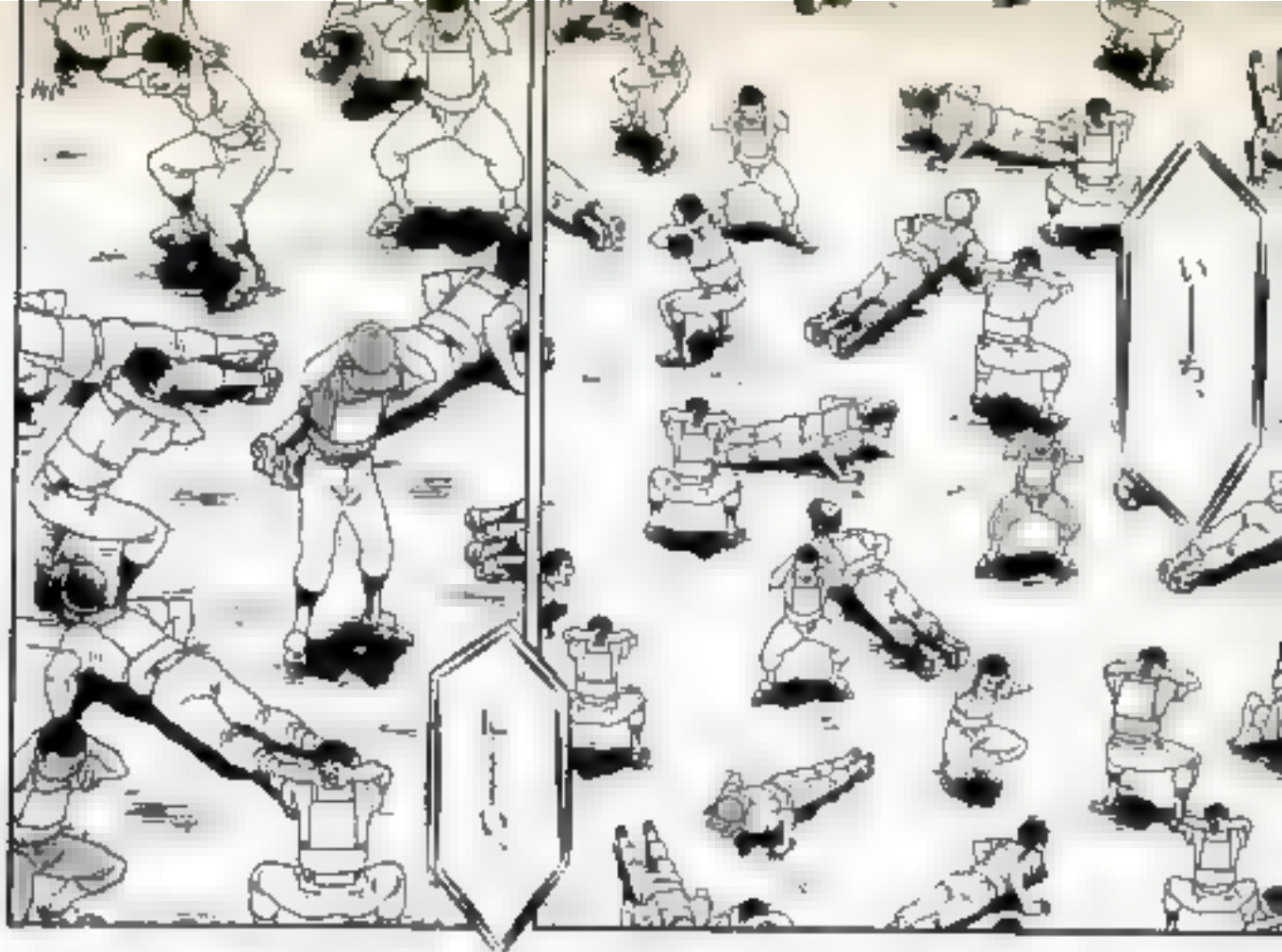










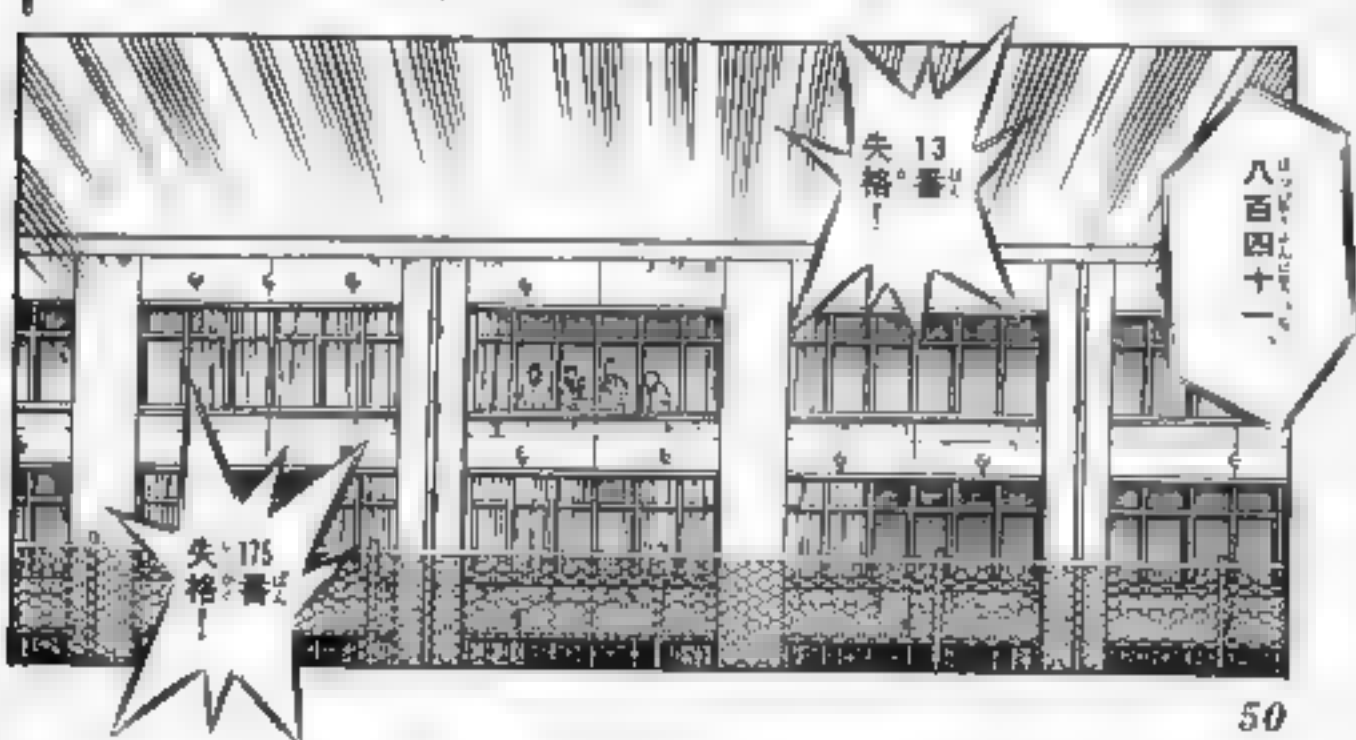
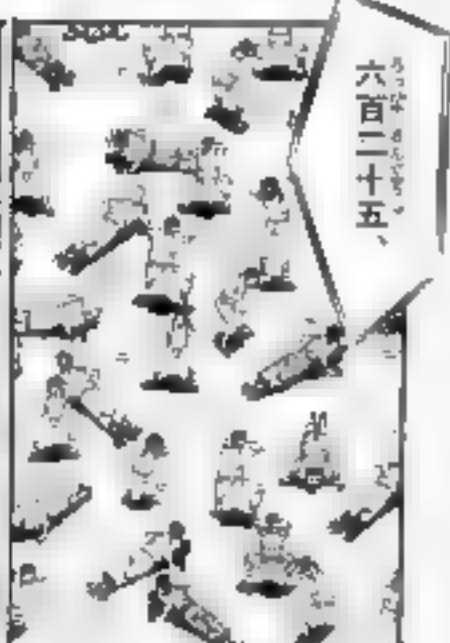
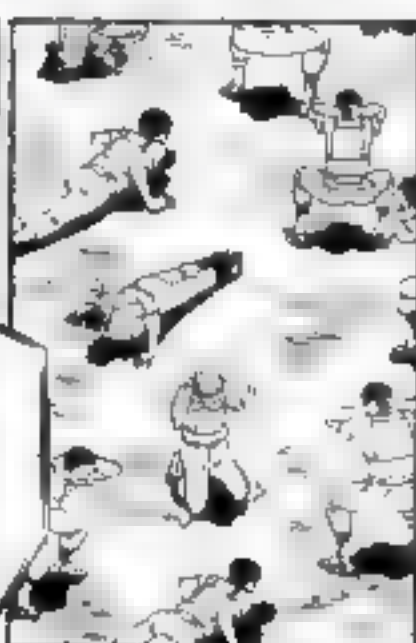


6







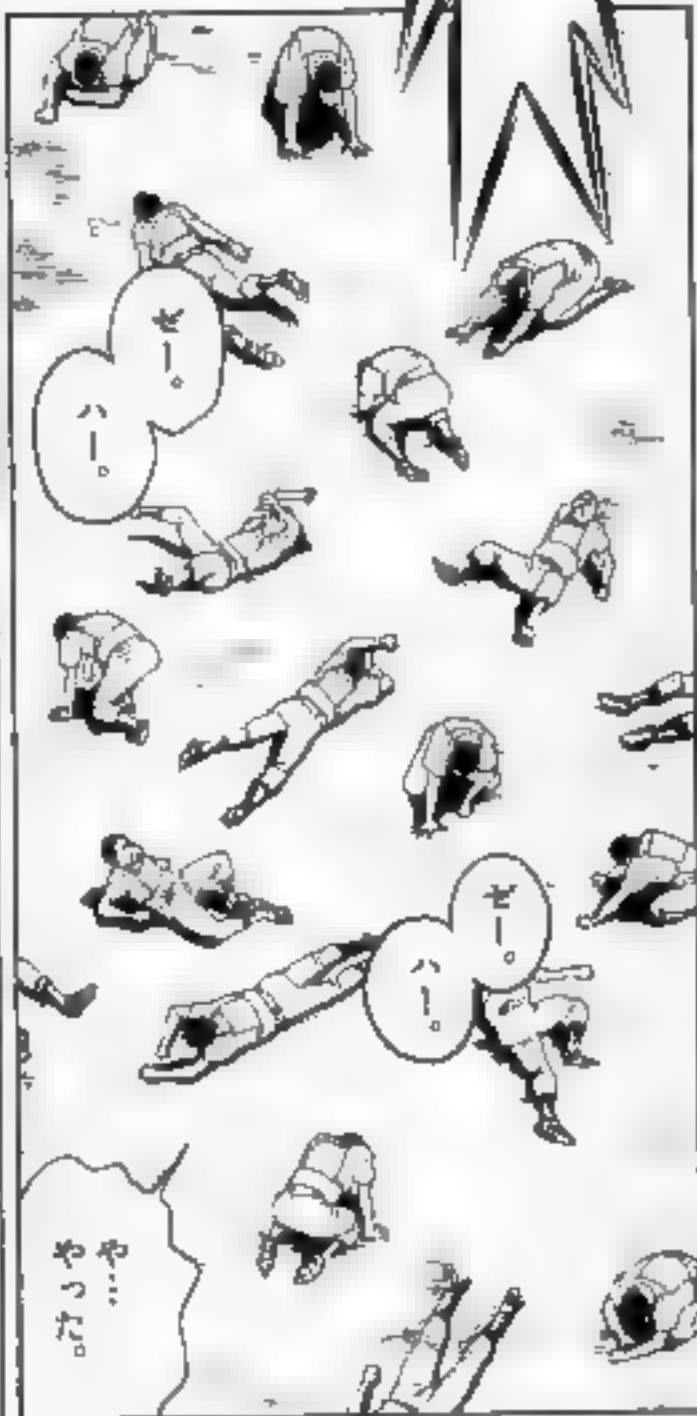
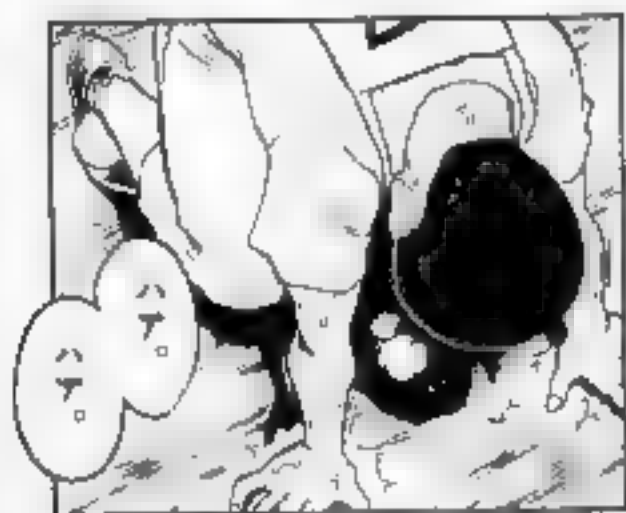
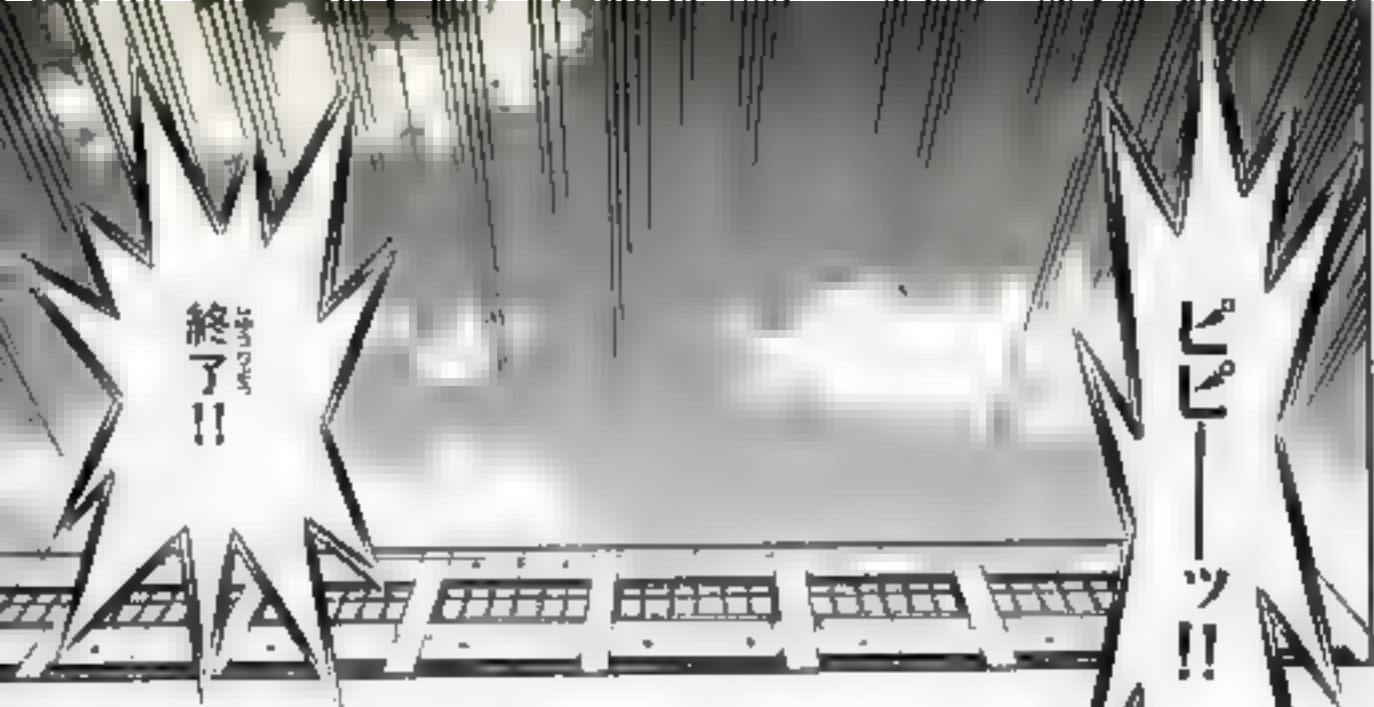




千<sup>せん</sup>!!

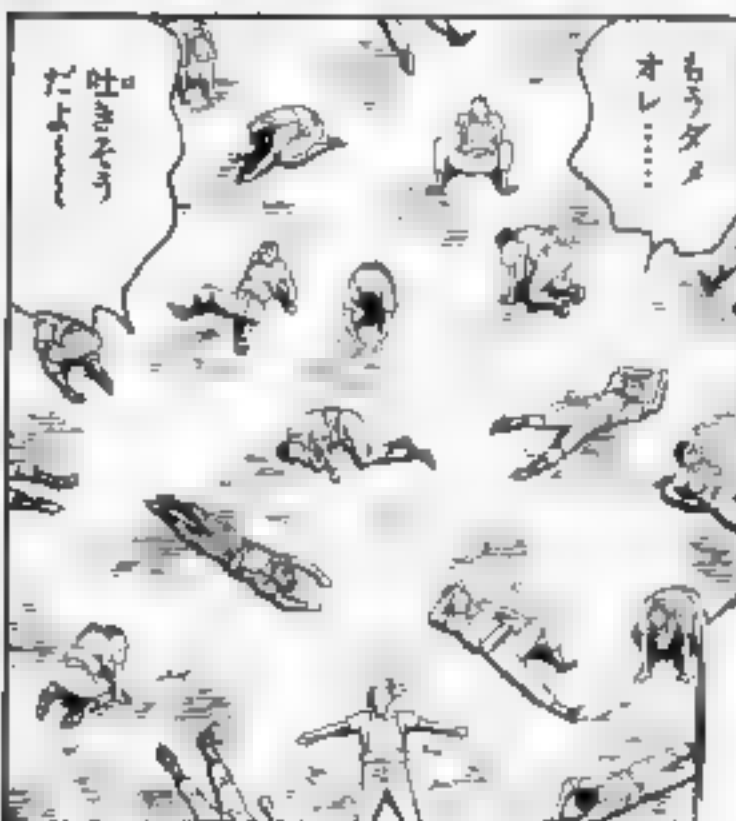


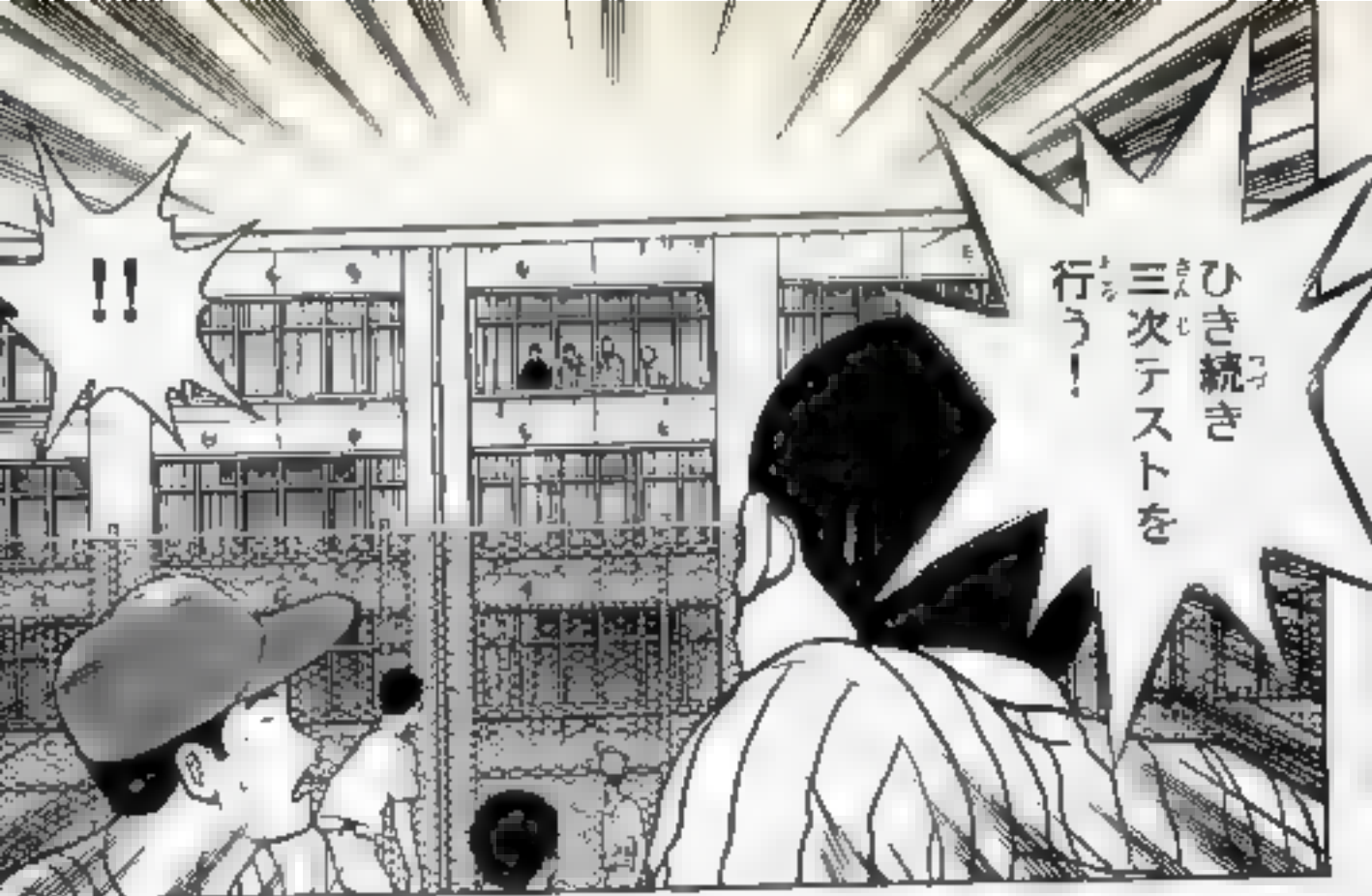






12





ひき続き  
三次テストを  
行おう!



休憩も  
ぬいのかよオ!!

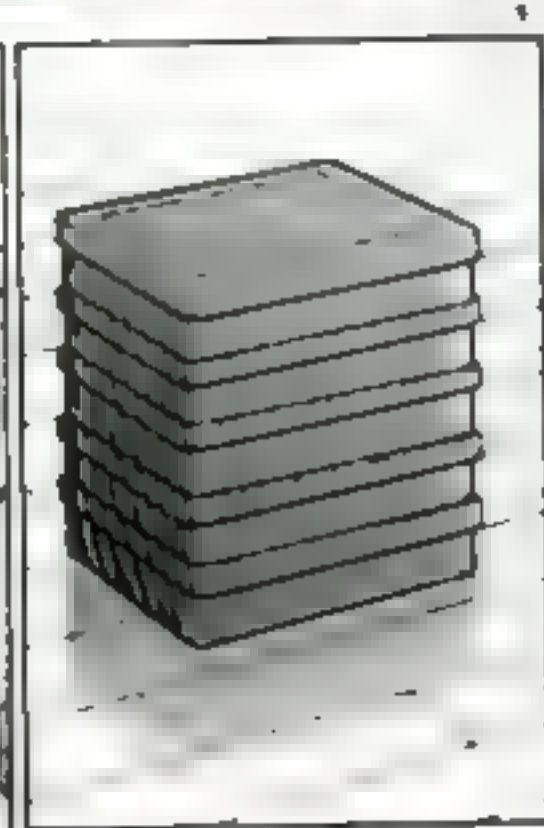
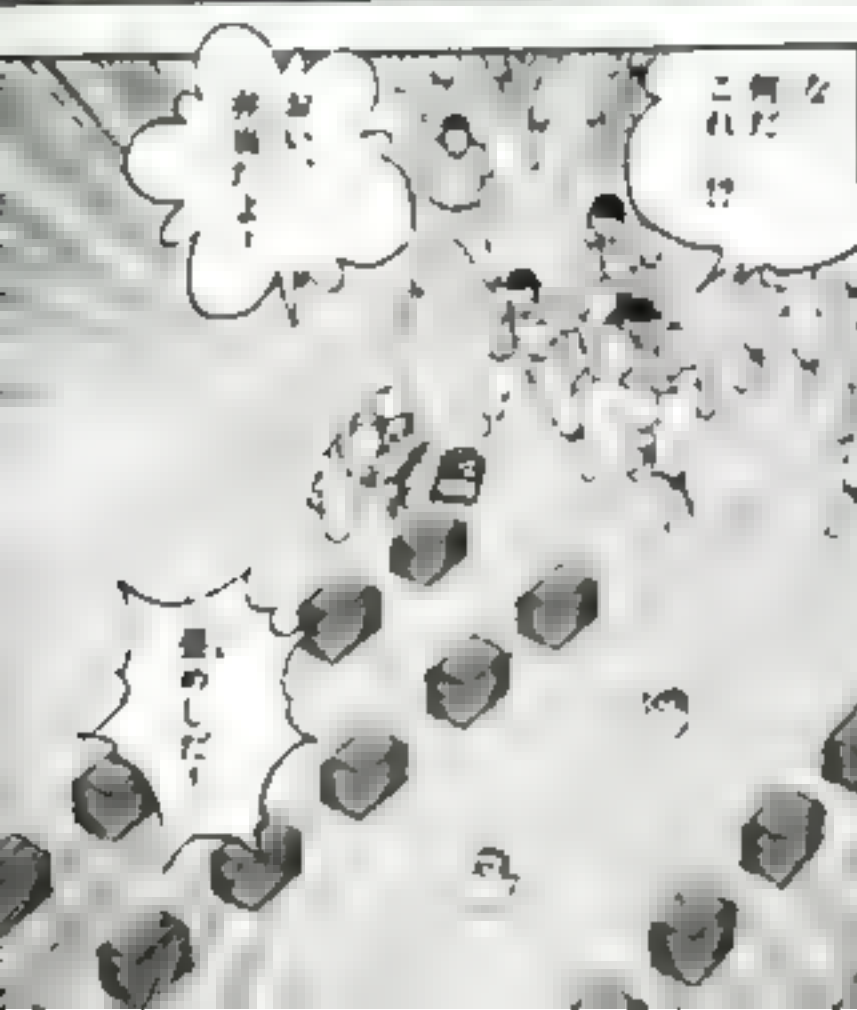
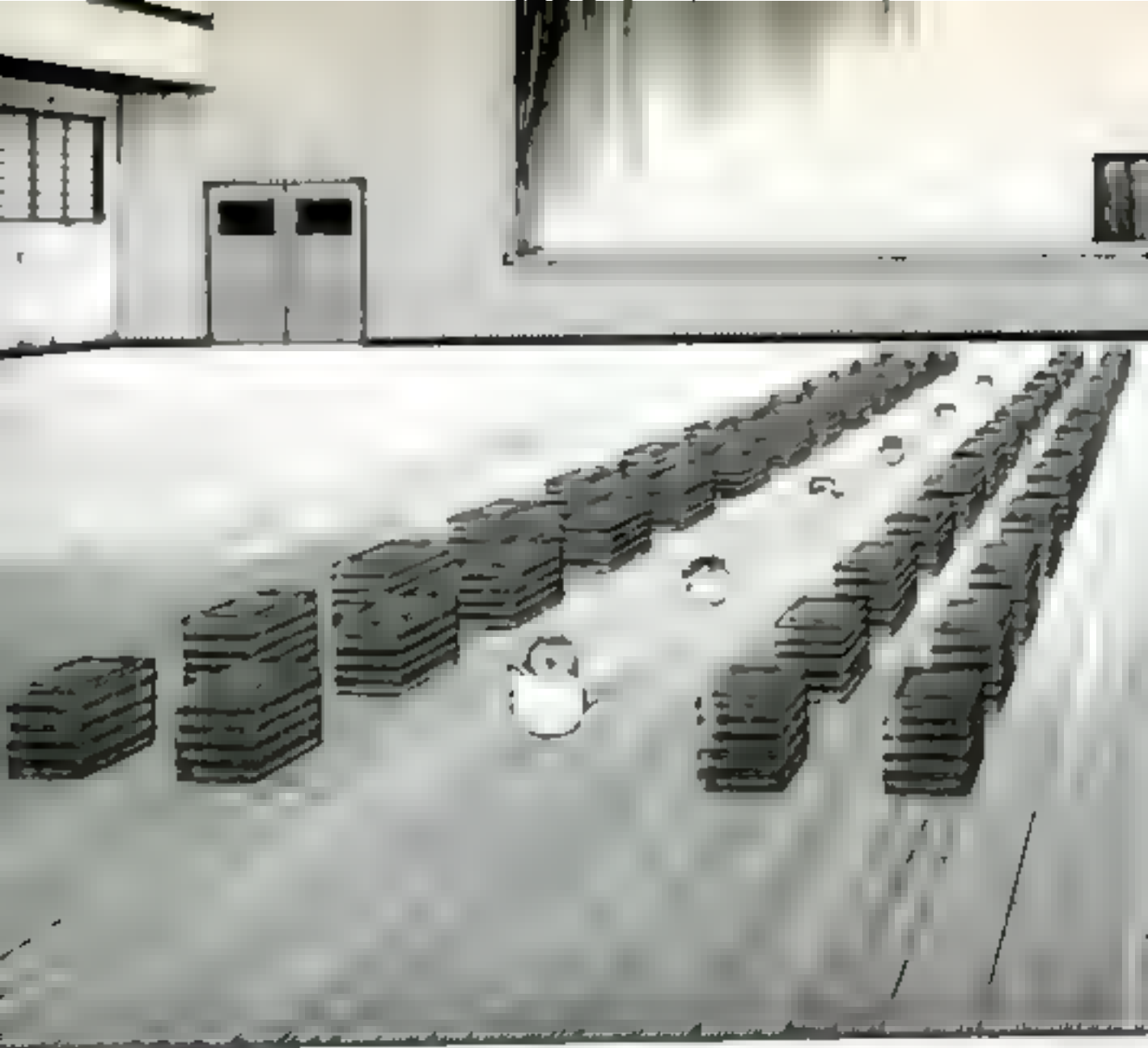
な、  
何だよオ。

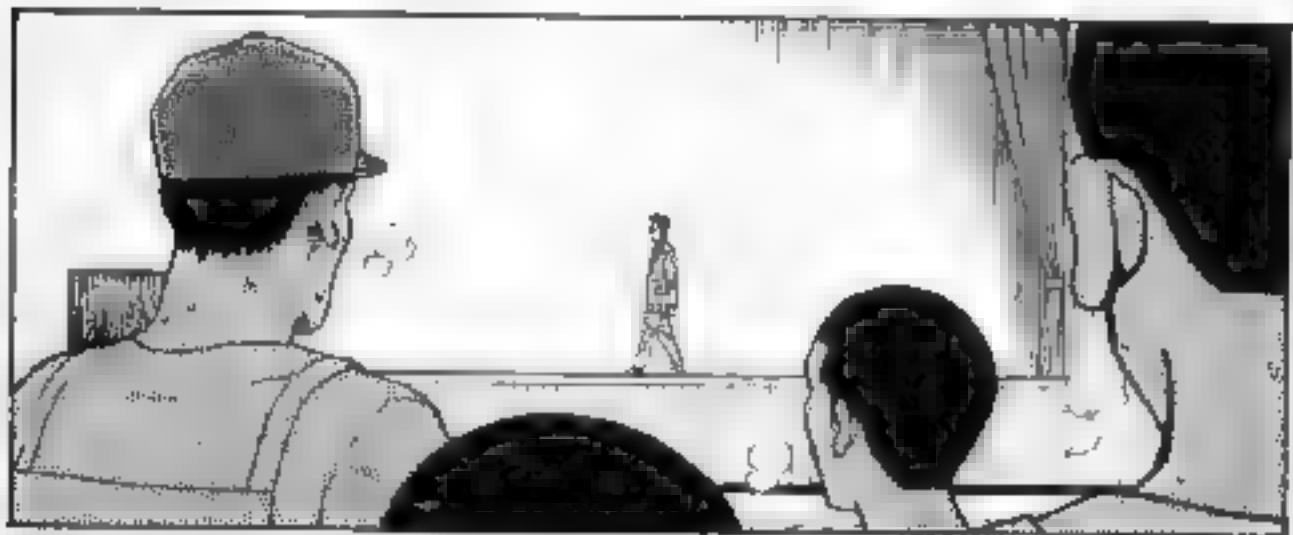
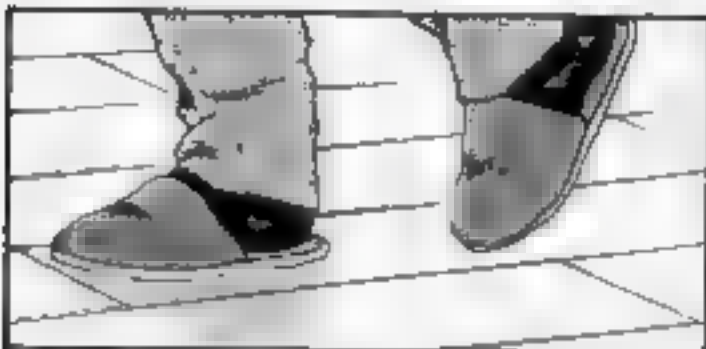
駆け足!!



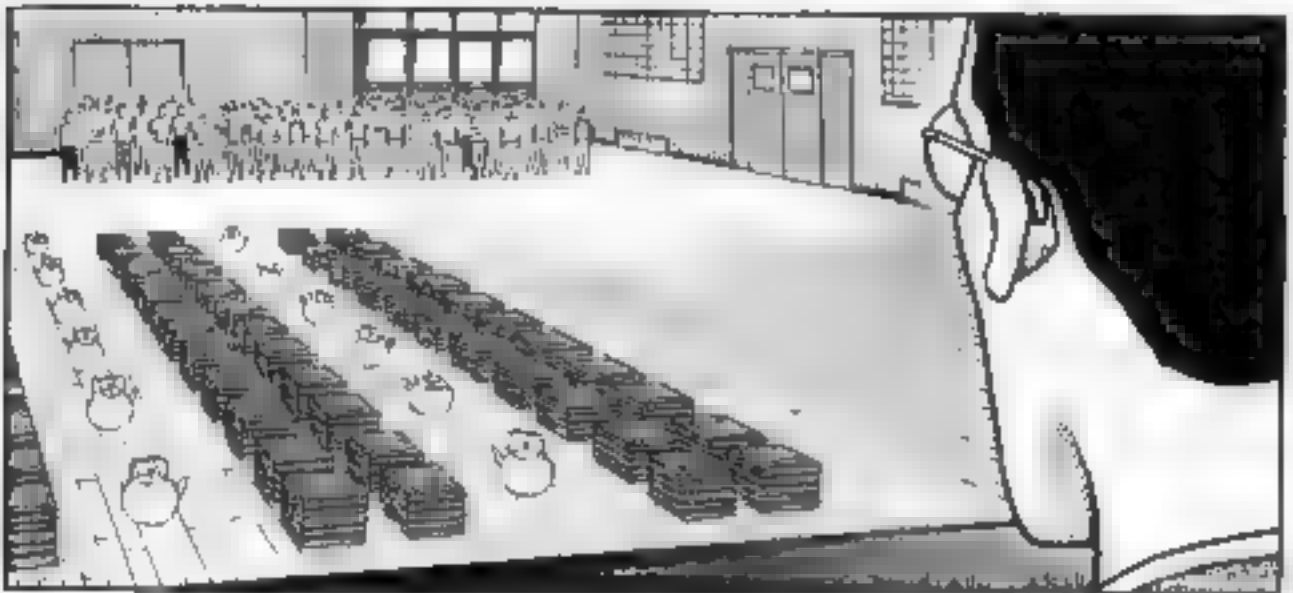




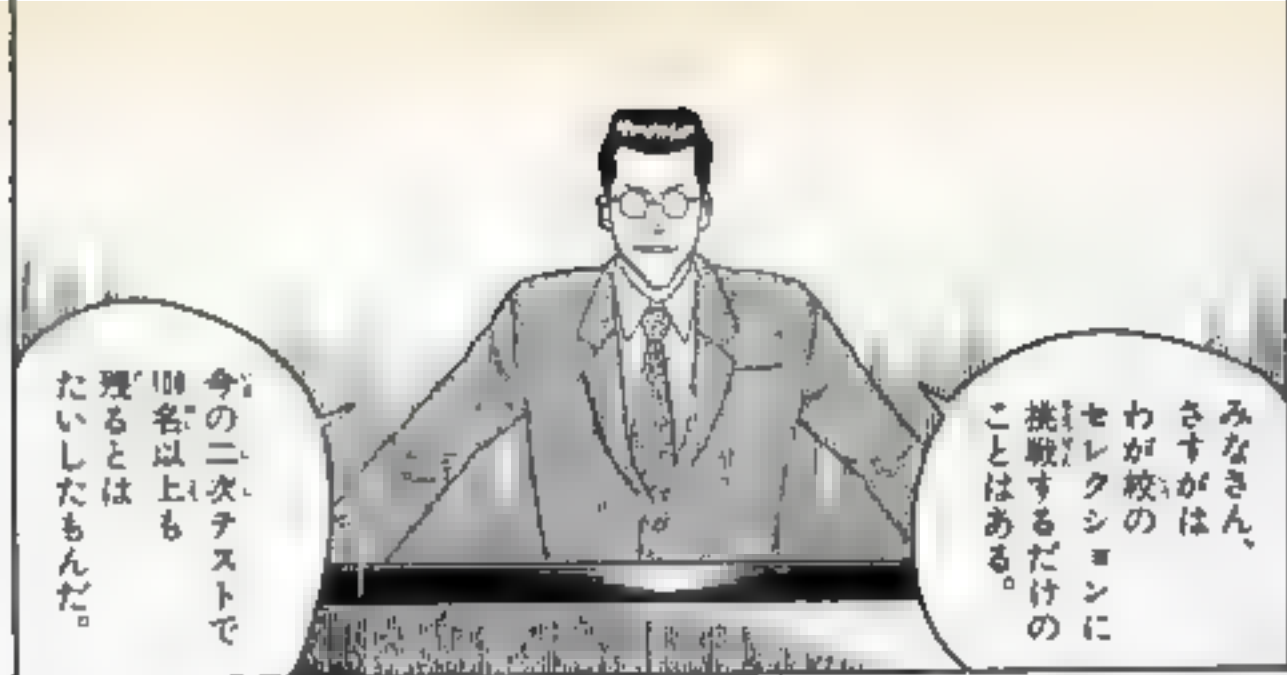




16

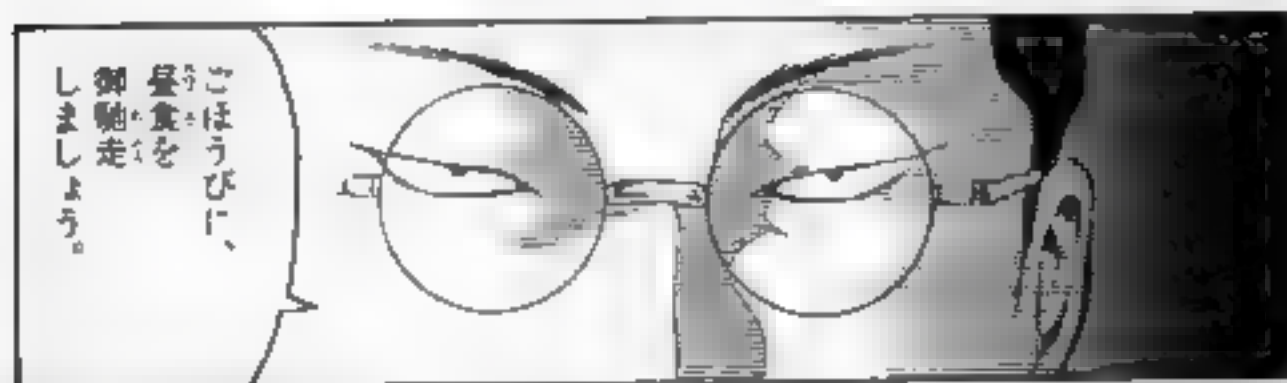






みなさん、  
さすがは  
わが校の  
セレクトシ  
ョンに  
挑戦するだけの  
ことはある。

今の二次テストで  
100名以上も  
残るとは  
たいしたもんだ。



ごほうびに、  
昼食を  
御馳走  
しましょう。



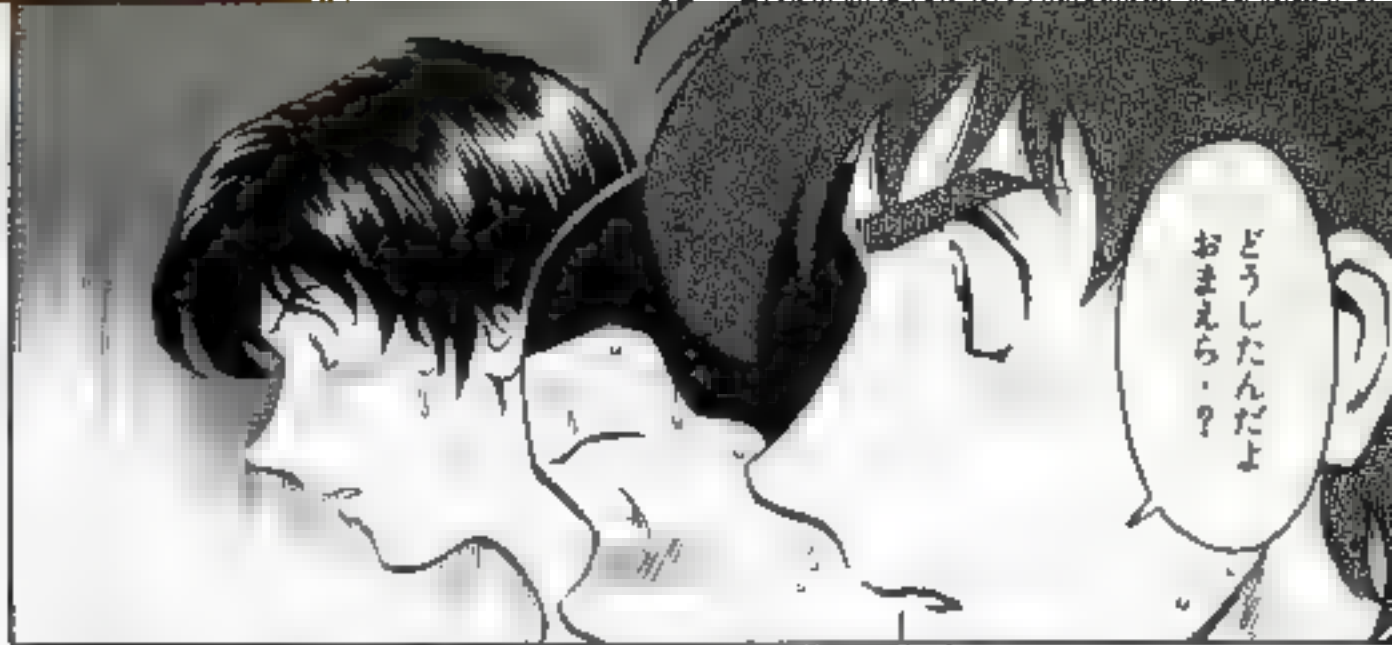
ただし、  
時間は30分

そこにある  
仕出し弁当  
5人前、各自  
米粒一つ残さず  
たいらげてください。









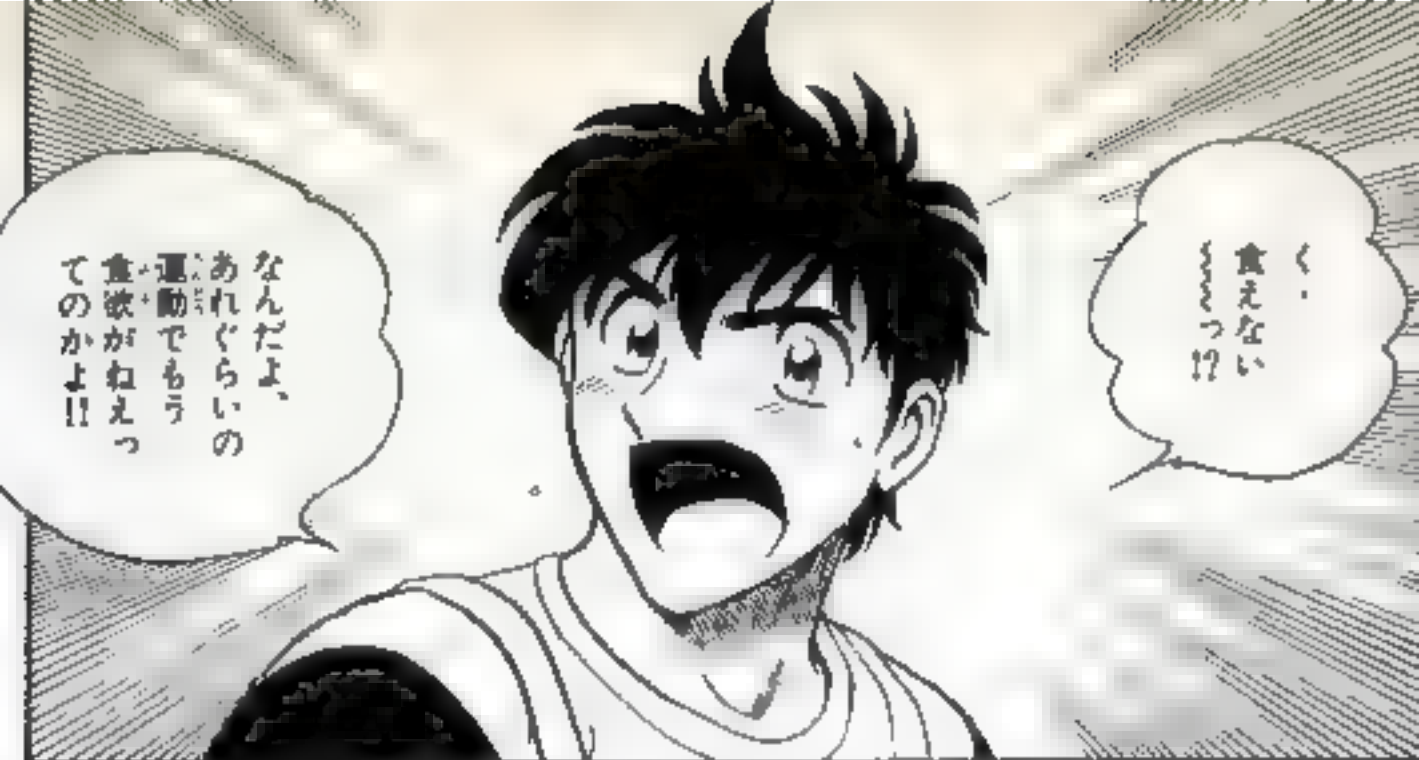
20





第4話

だ　し　さ　ん　か　ん　も　ん  
第三関門。。。!!!



く、  
食えない  
っつ!?

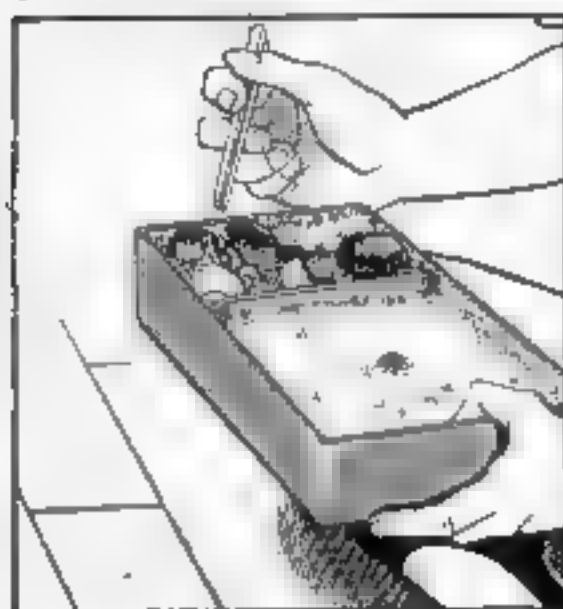
なんだよ、  
あれぐらいの  
運動でもう  
食欲がねえっ  
てのかよ!!



1人前や  
2人前なら  
ともかく...

5人前なんて  
フツー食べれ  
ないよ!!

あゝあれ  
ぐらいつて、  
トラック何周も  
走った後に  
腕立てと屈伸  
千回やったん  
だよ!!







ちょっと  
待ってくだ  
さい!!



2



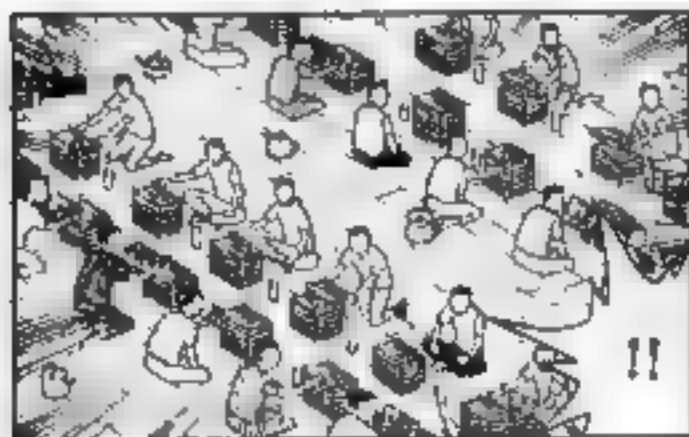
こんなことが  
どうして  
二次テスト  
なんですか!?

30分  
で  
5人前食べたから  
どうだって  
いうんです!?

野球とはなんの  
関係もないじゃ  
ないですか!?

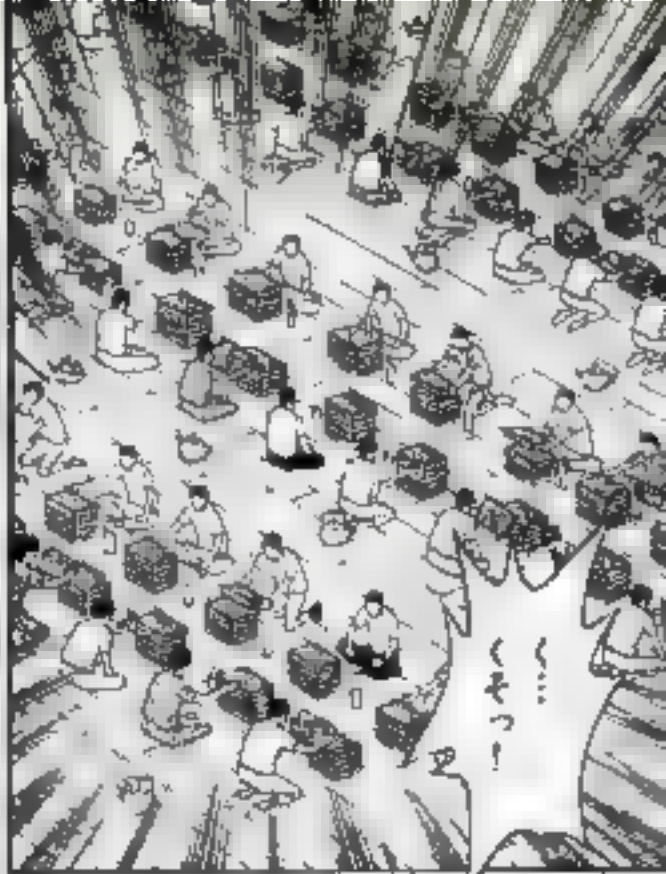


ん?





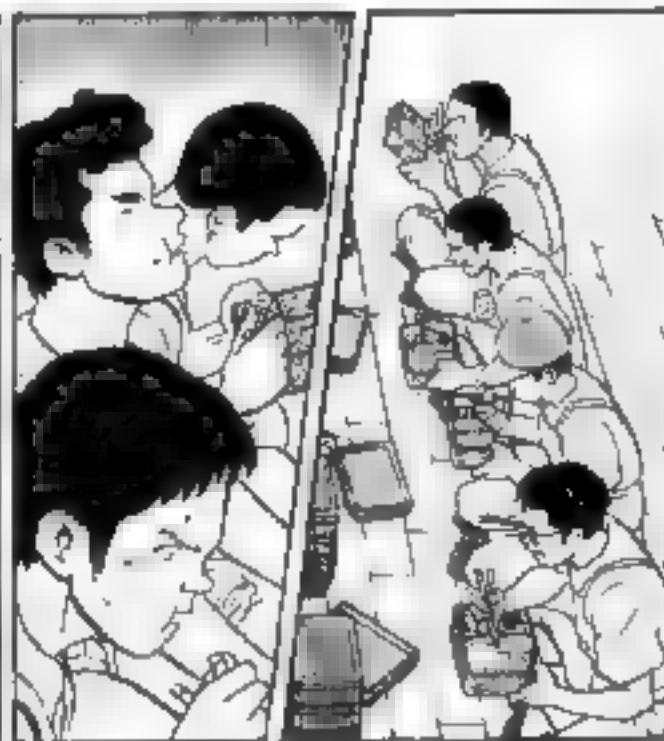
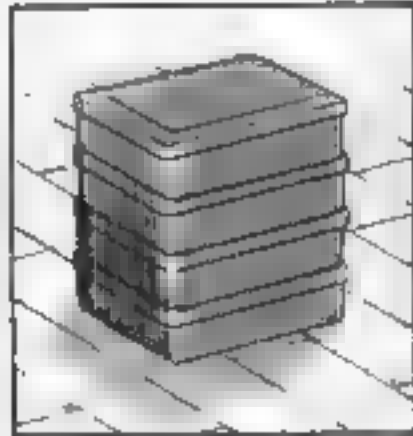
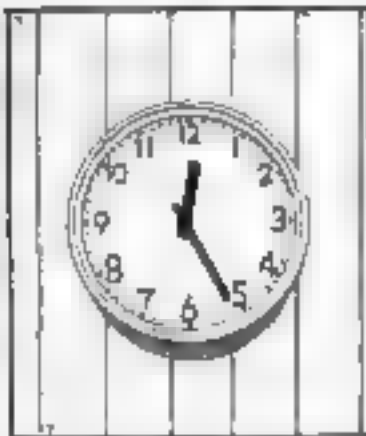
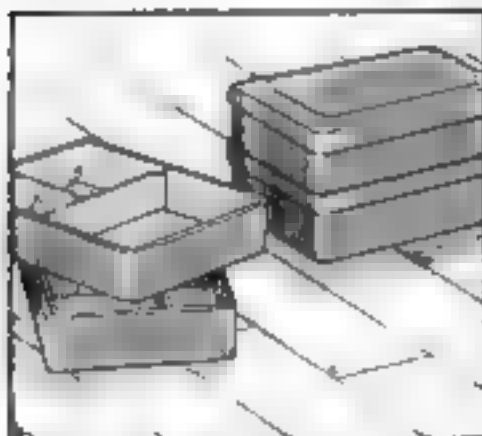




食うしか  
ねーせ。

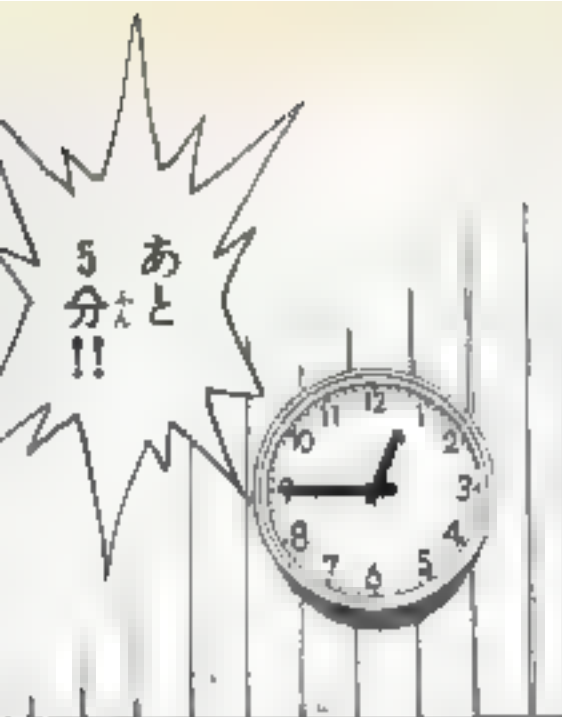
まあ、奴の  
言ってることが  
正論かどうか  
しらねーが、

食えなきや  
落ちるんだ。





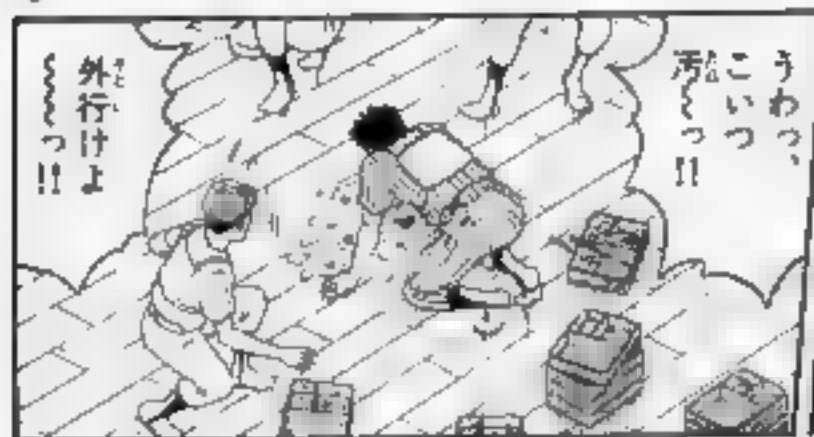


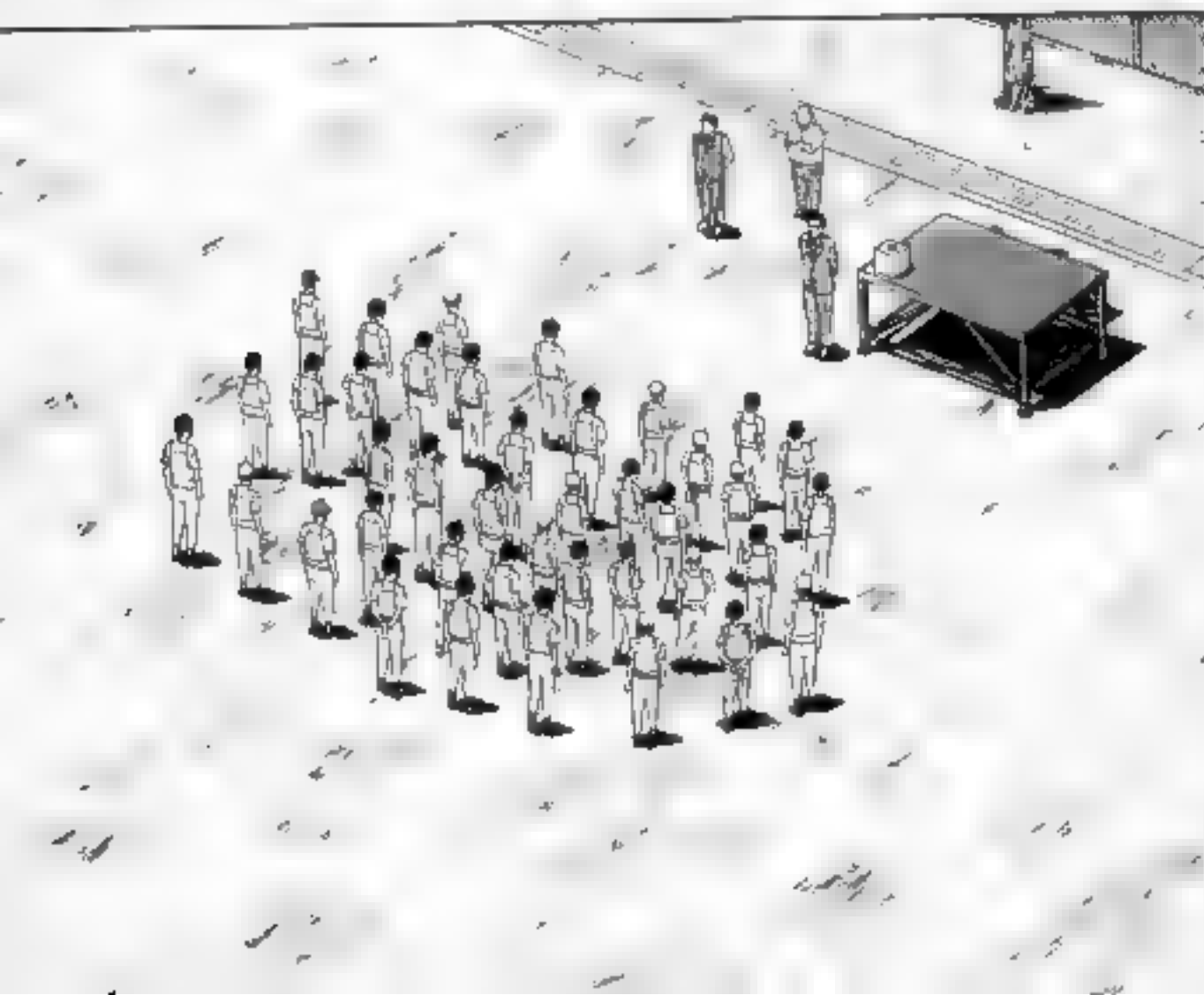
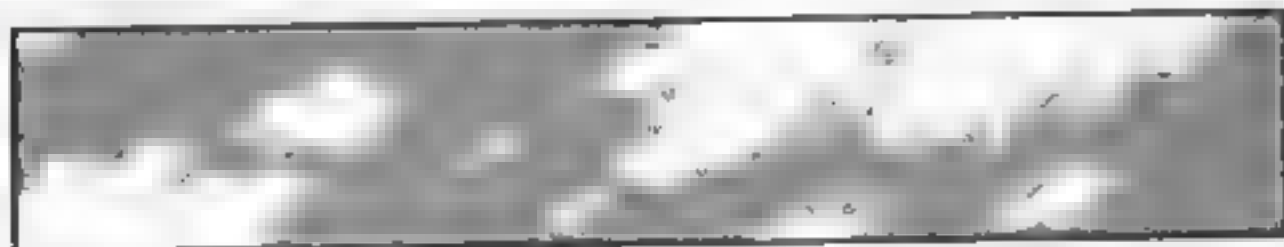
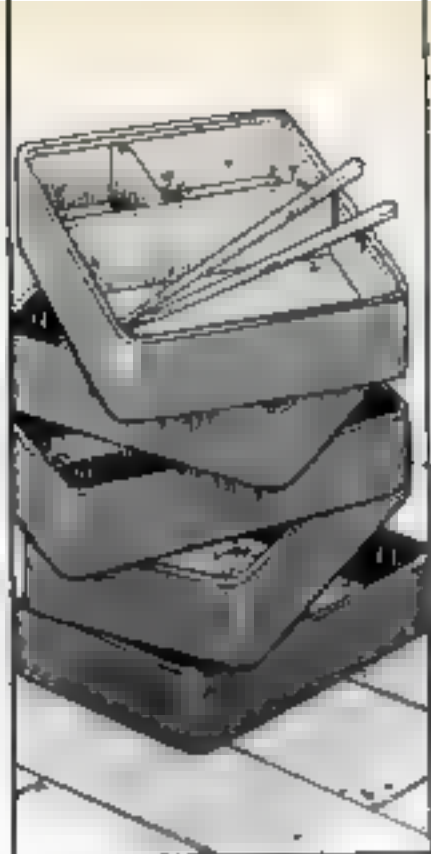
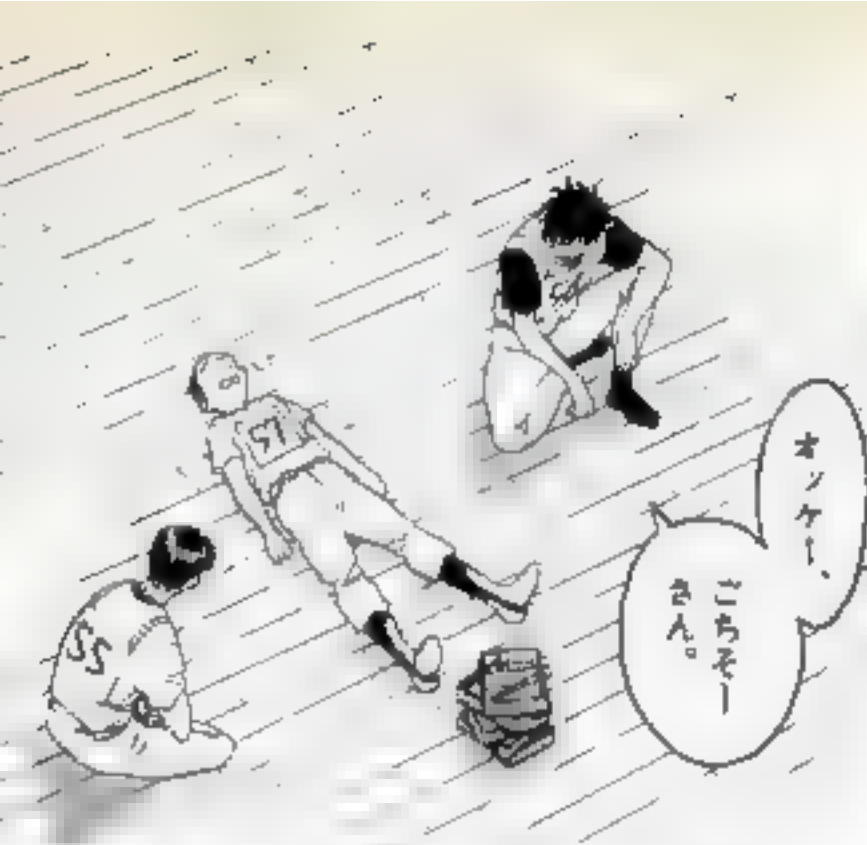


バカ出すな!!  
出したら  
おわりだぞ!!

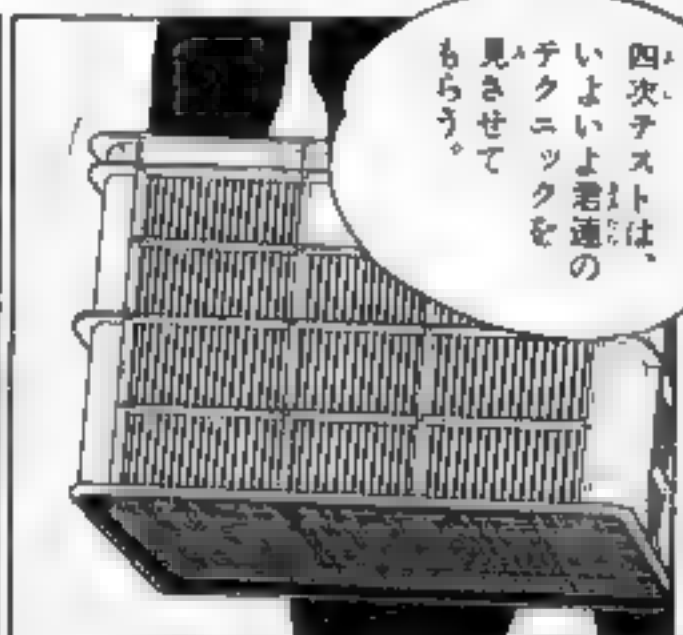
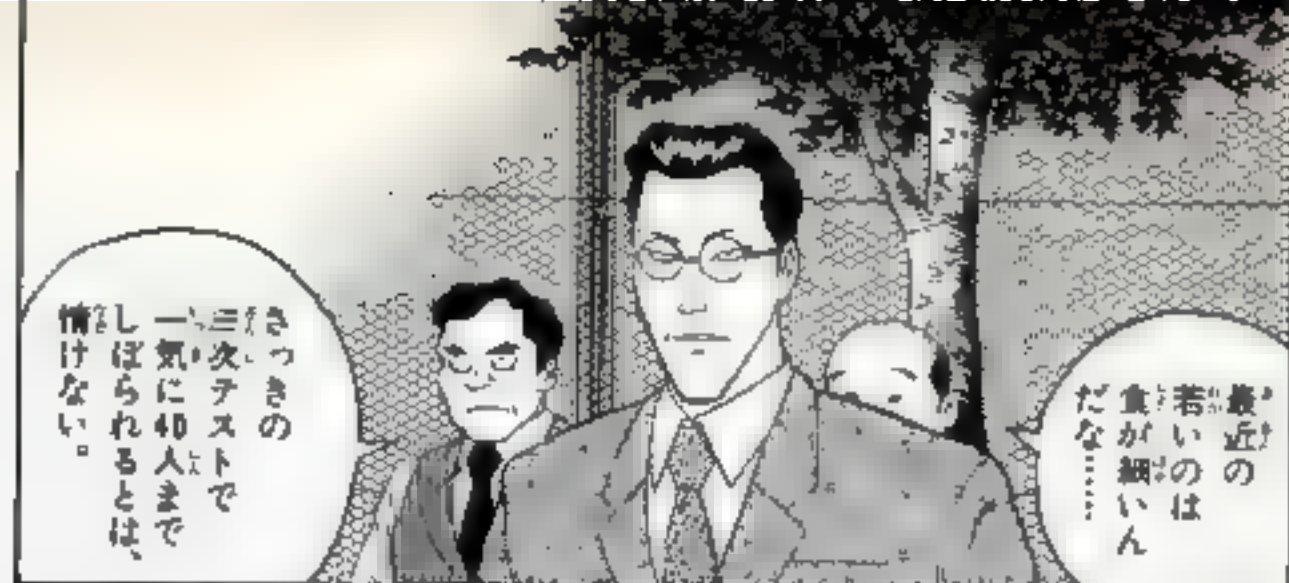


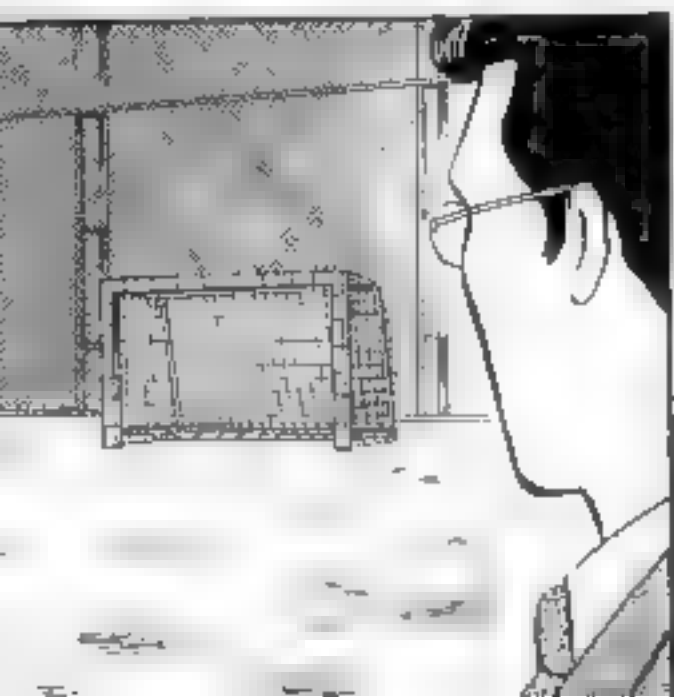
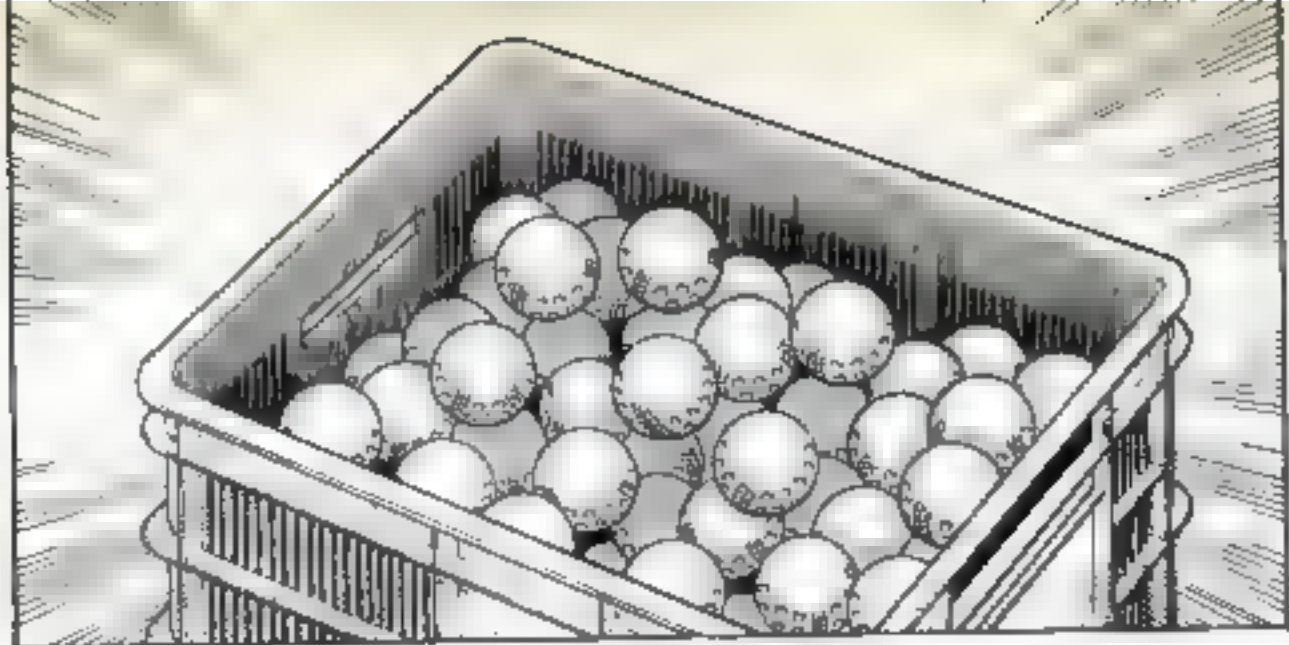
10

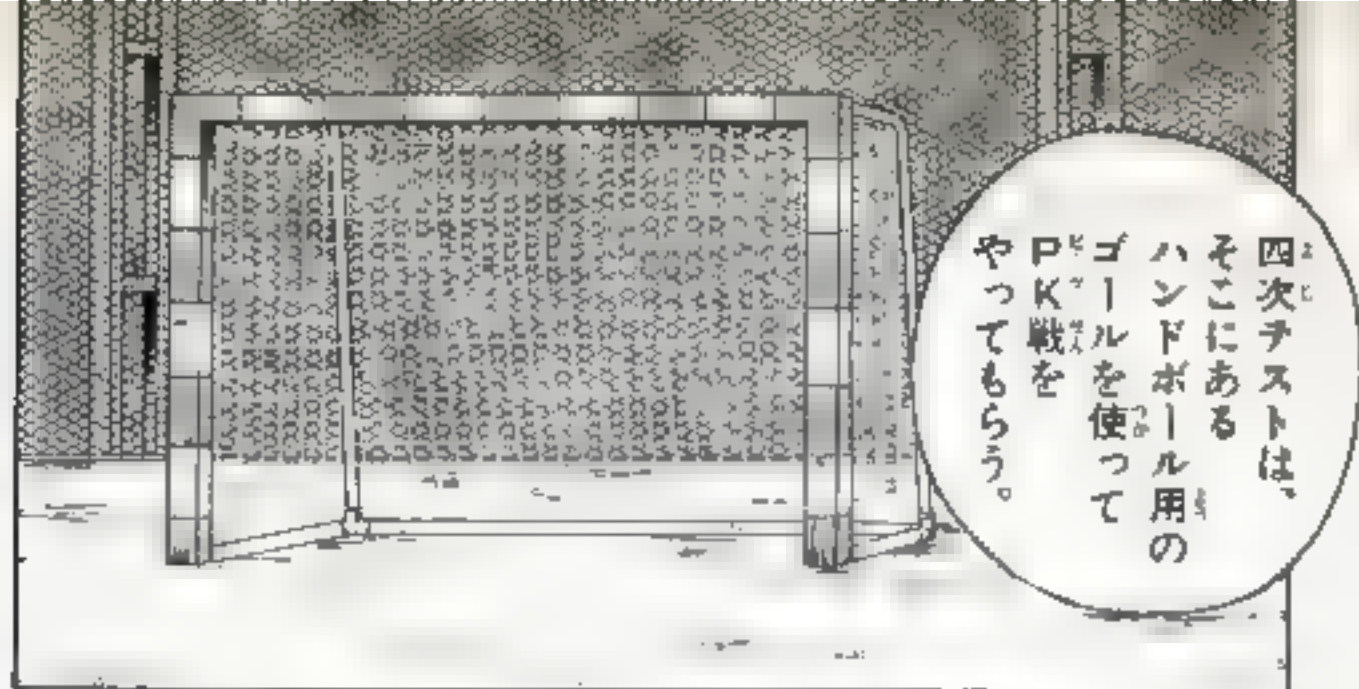




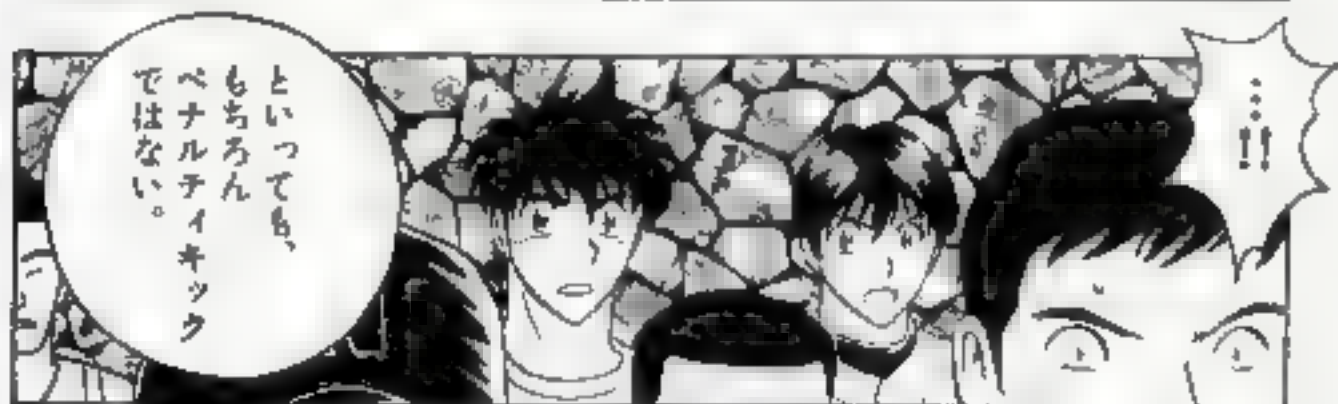




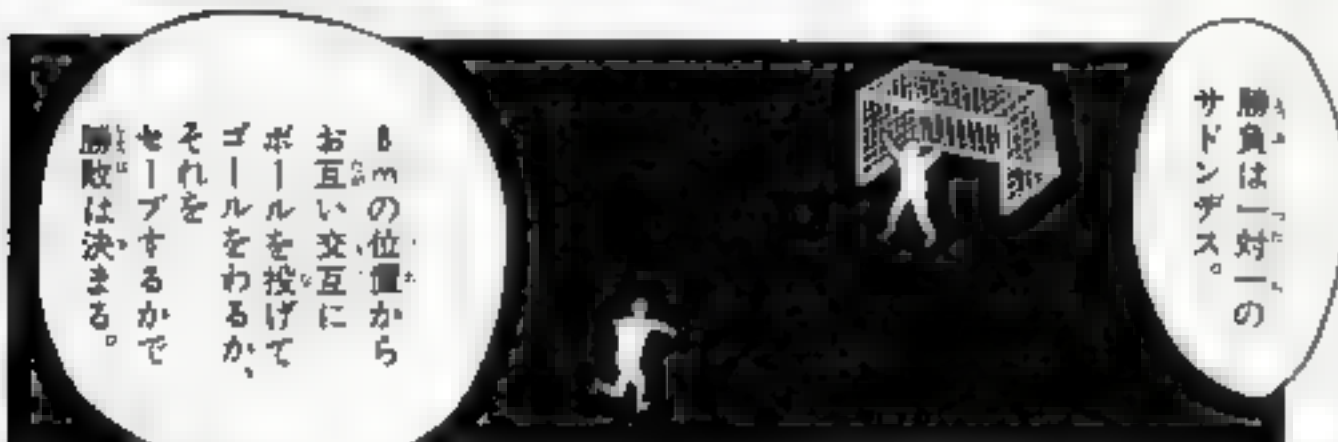




四次テストは、  
そこにある  
ハンドボール用の  
ゴールを使って  
PK戦を  
やってもらう。



といつても、  
もちろん  
ペナルティキック  
ではない。



勝負は「対一の  
サドンデス」。

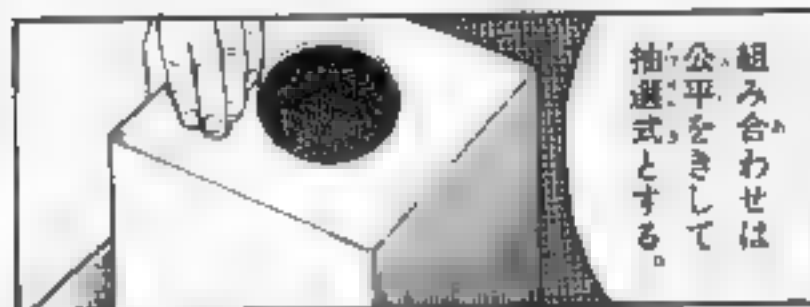
その位置から  
お互い交互に  
ボールを投げて  
ゴールをわるか、  
それを  
セーブするかで  
勝敗は決まる。



負ければ  
不合格。

よって最終テストに  
進めるのは  
20名となる



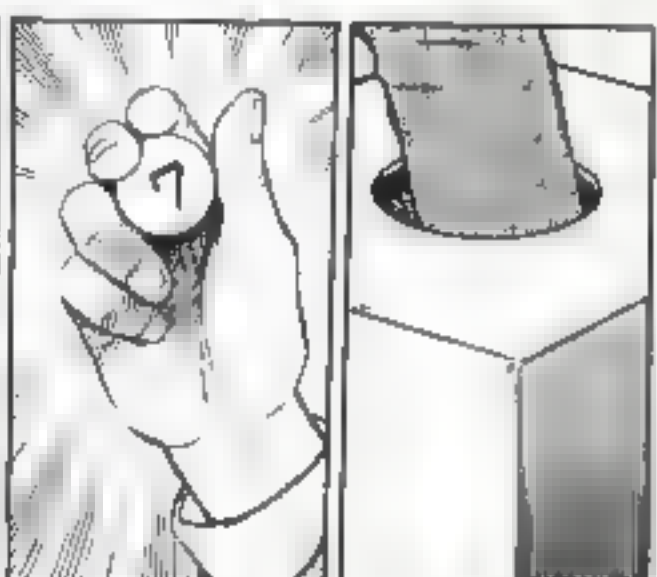


組み合わせは  
公平をきして  
抽選式とする。



フン、  
やっとな  
それらしい  
テストに  
なってきた  
じゃねーか。





はい。

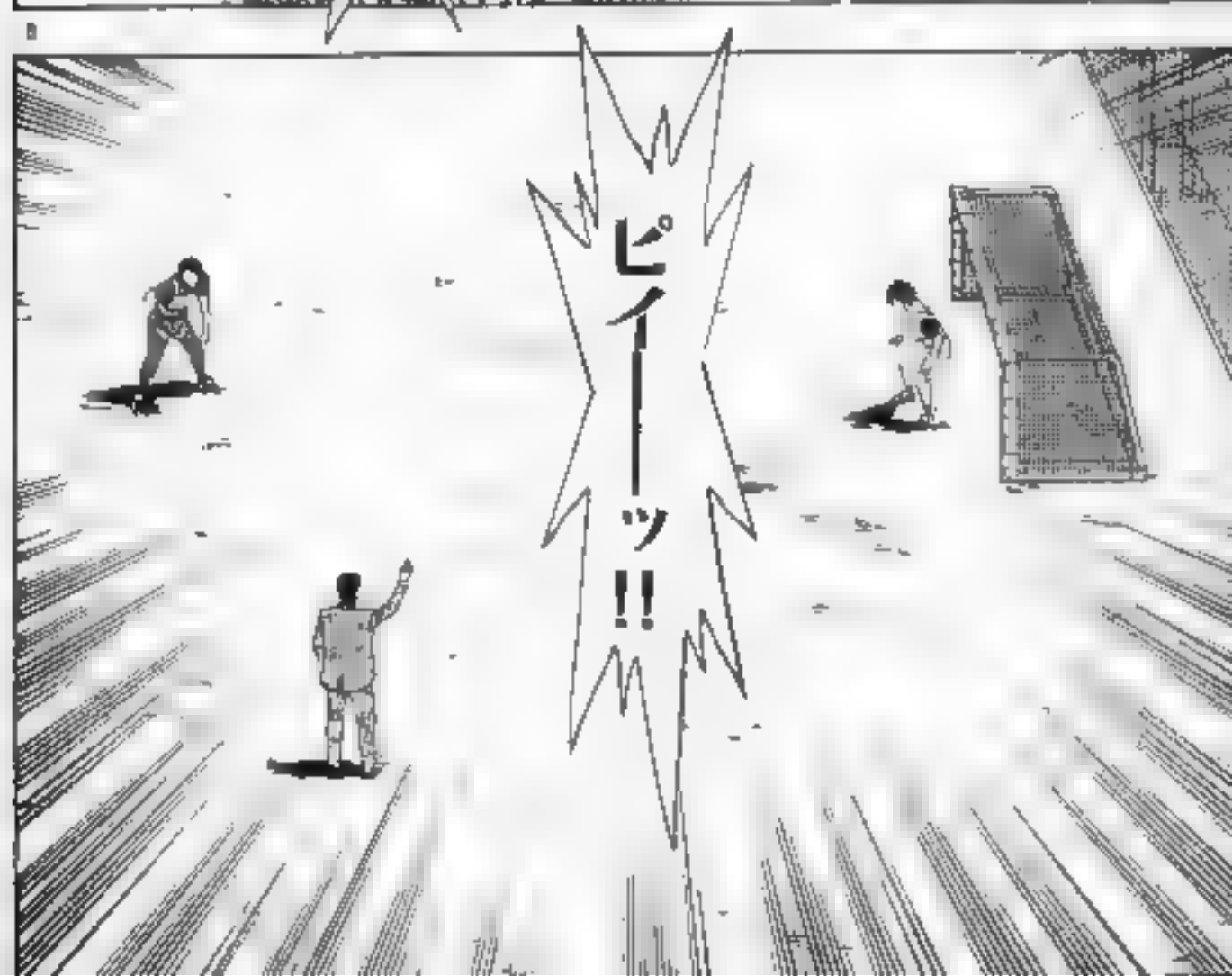


こいつは  
ラッキー  
だぜ……

まさかここで  
一次テストの  
お札ができる  
とはな……







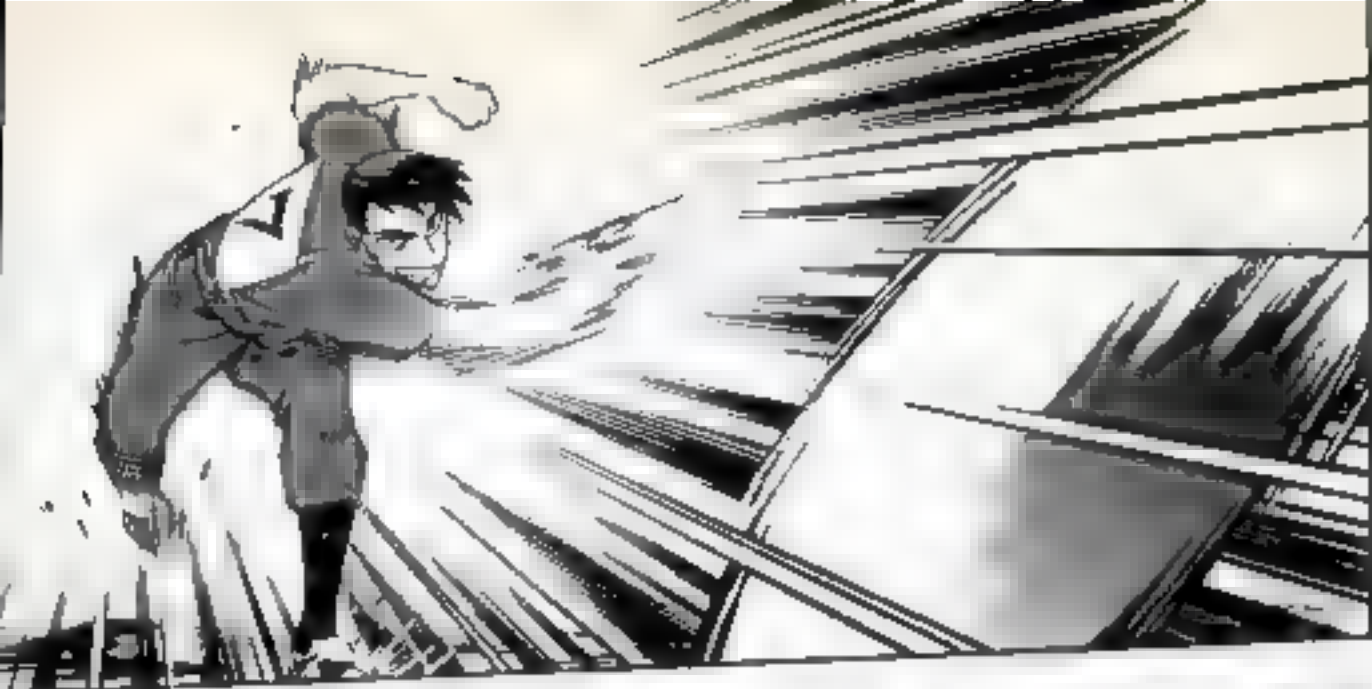


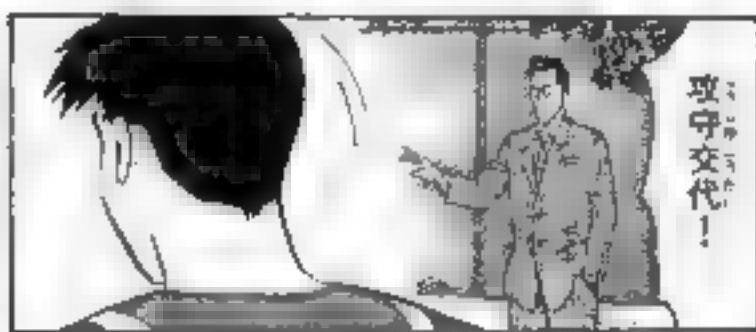
第5話

たよん かたん もいん  
第四関門。。。!!!



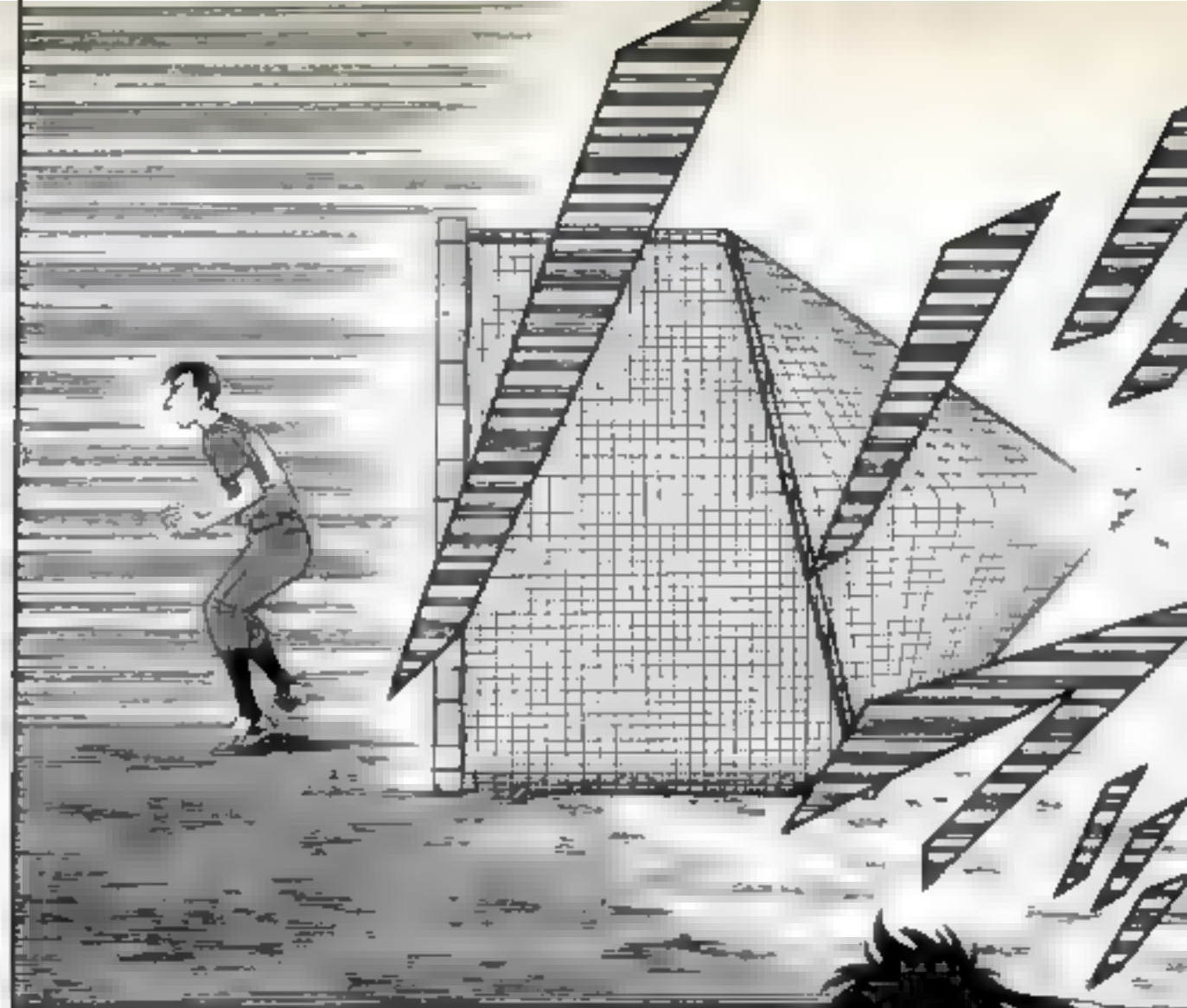




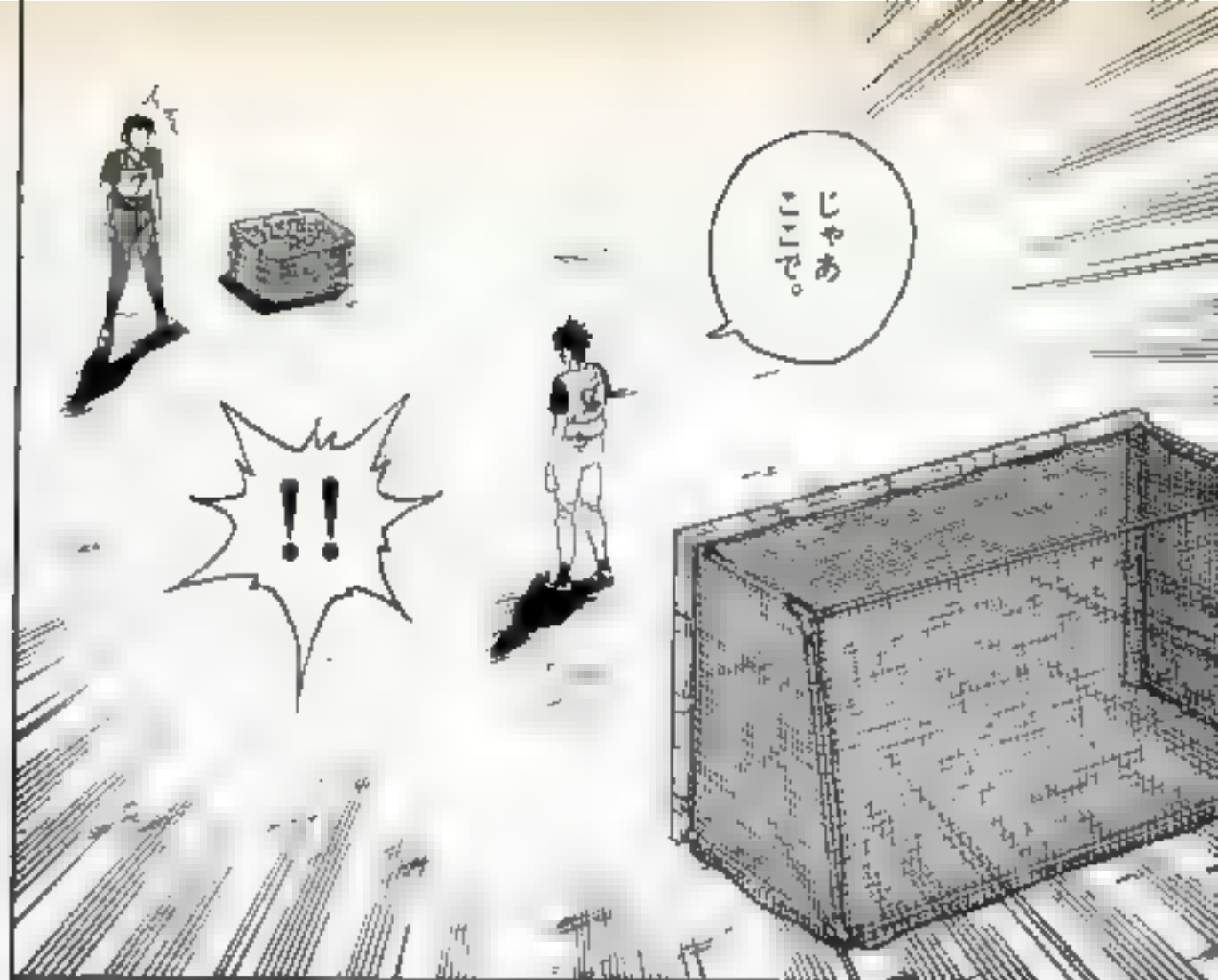












8







コ...

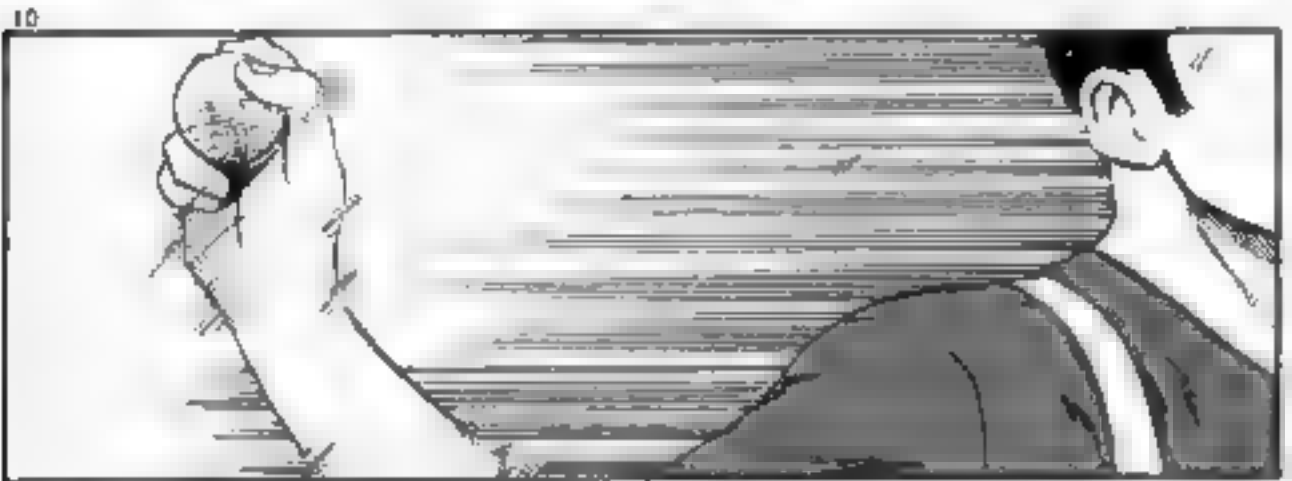
コースが  
ほとんど  
ねえ!!

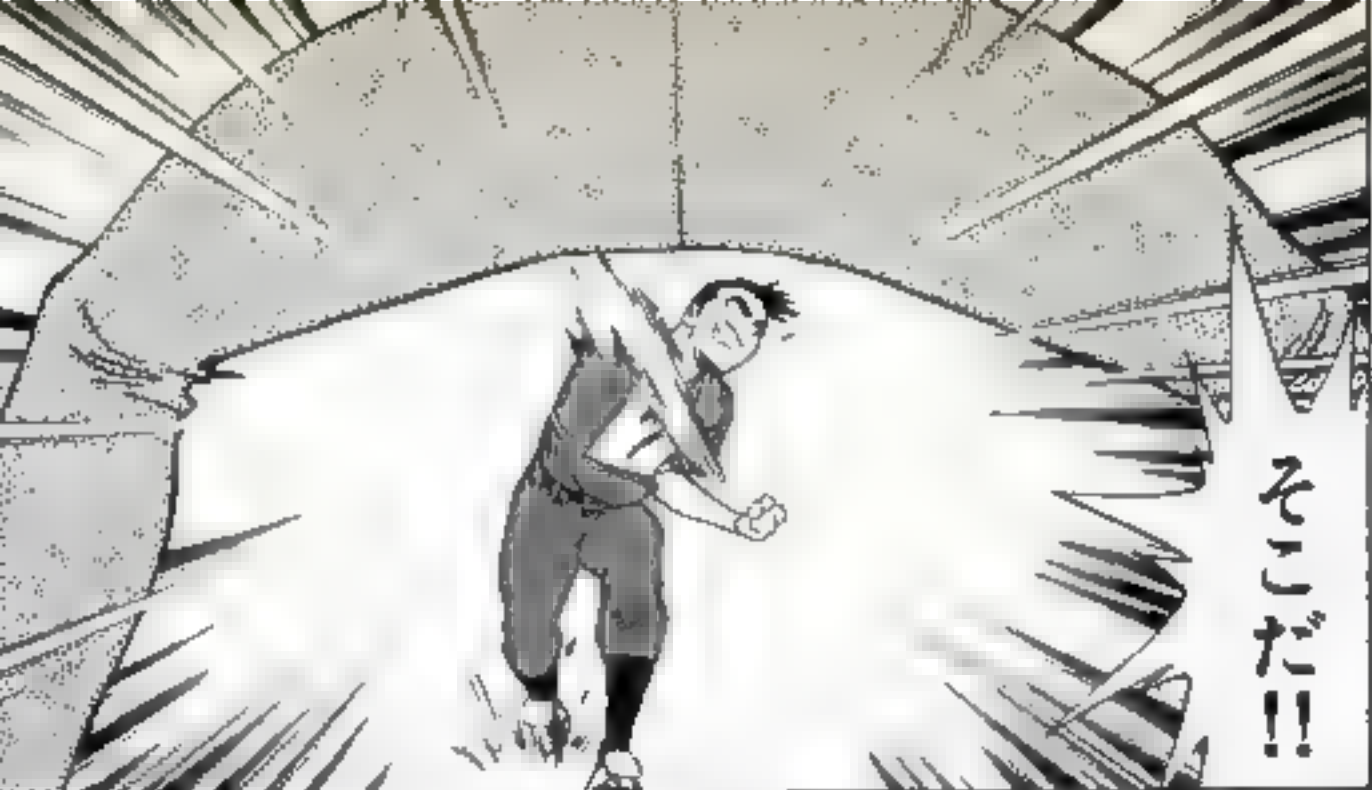


いや  
か所  
あつたり



どした?  
さつさと  
投げろや。









と……  
止めた!!



ホー  
ン



バカ・そう  
くると思ったぜ。



攻守交代!



前へ出れば  
出るほど、  
狙えるコースが  
なくなるんだ!!

そ、  
そうか!



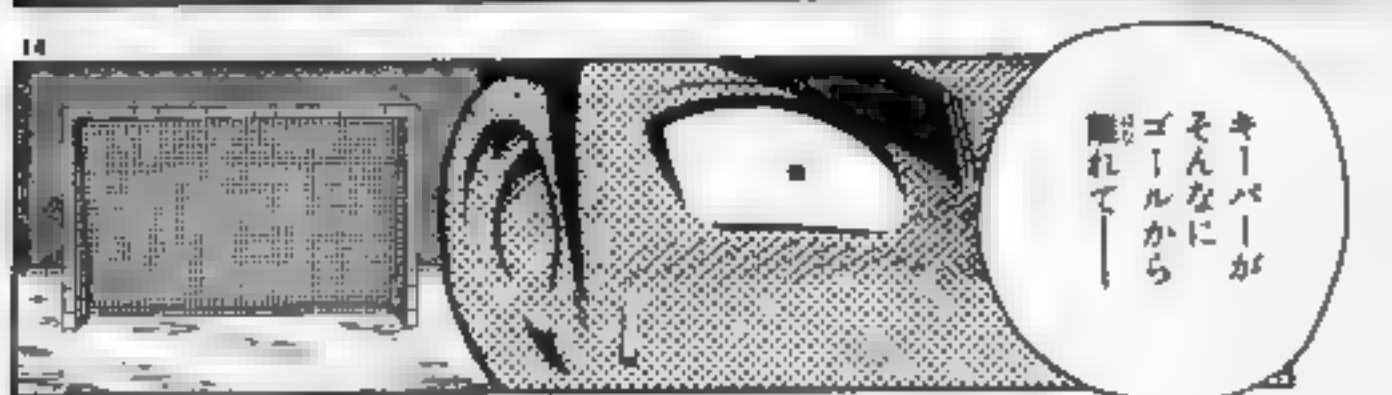
って  
っ!!



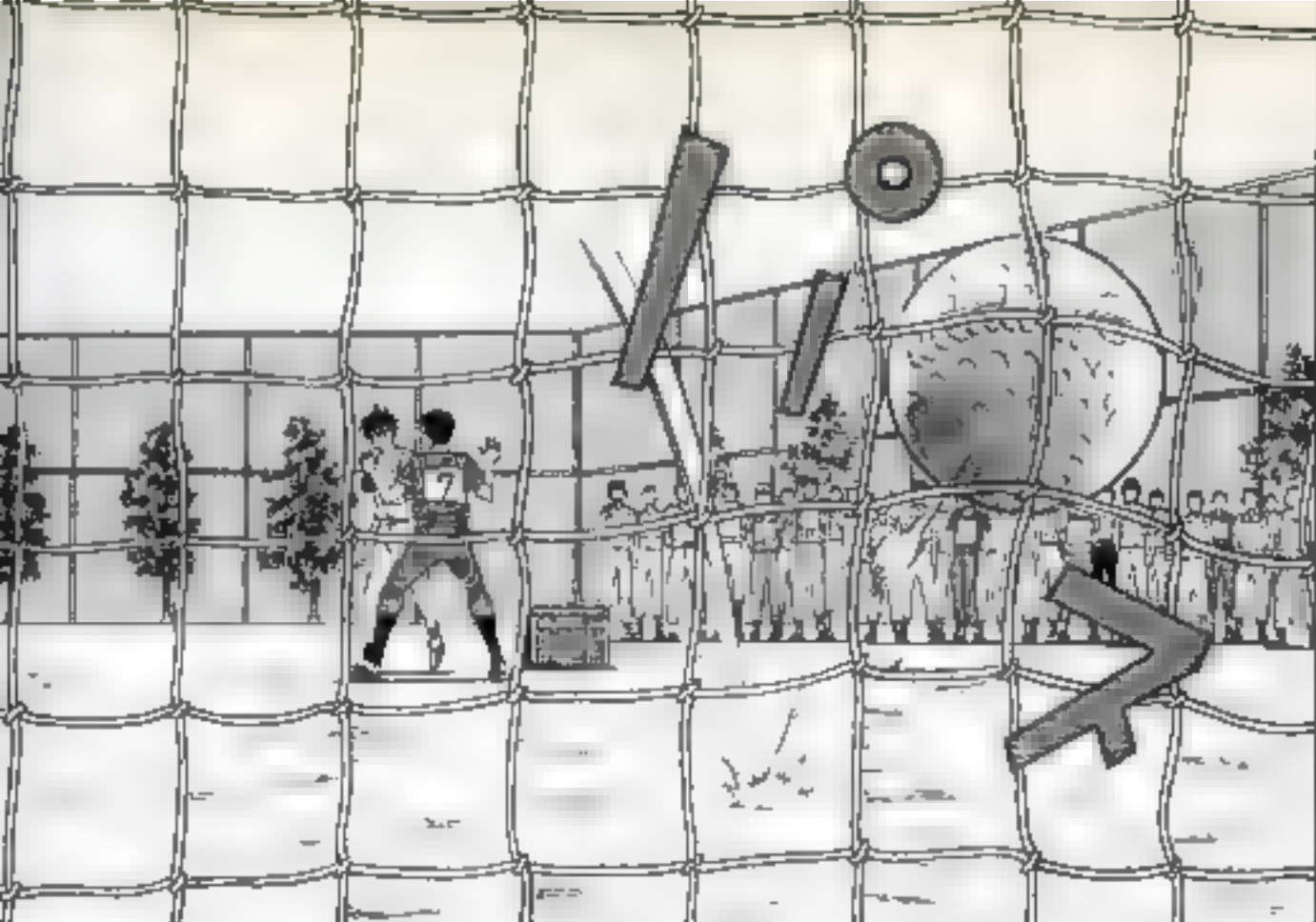
さすがだな  
こいつ 普段  
頭は悪そう  
だが

こーいう  
勝負事での  
かけひきと  
ひらめきは、  
やはりただ者  
じゃねえ!









15





失格……



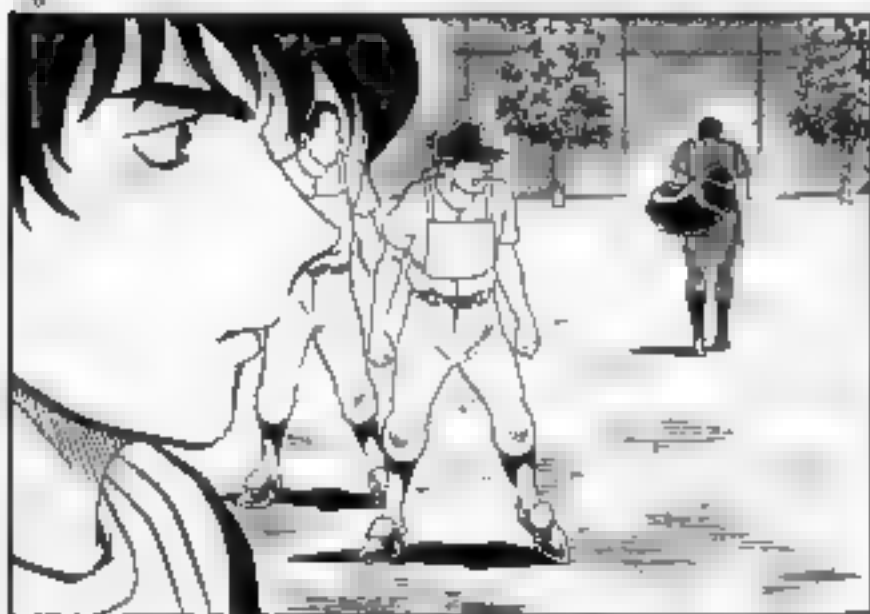
ちよ、ちよと部長さん。  
いや、お大臣様!!  
こんなの運動神経じゃないでしょ!!  
もっかい、ね!!

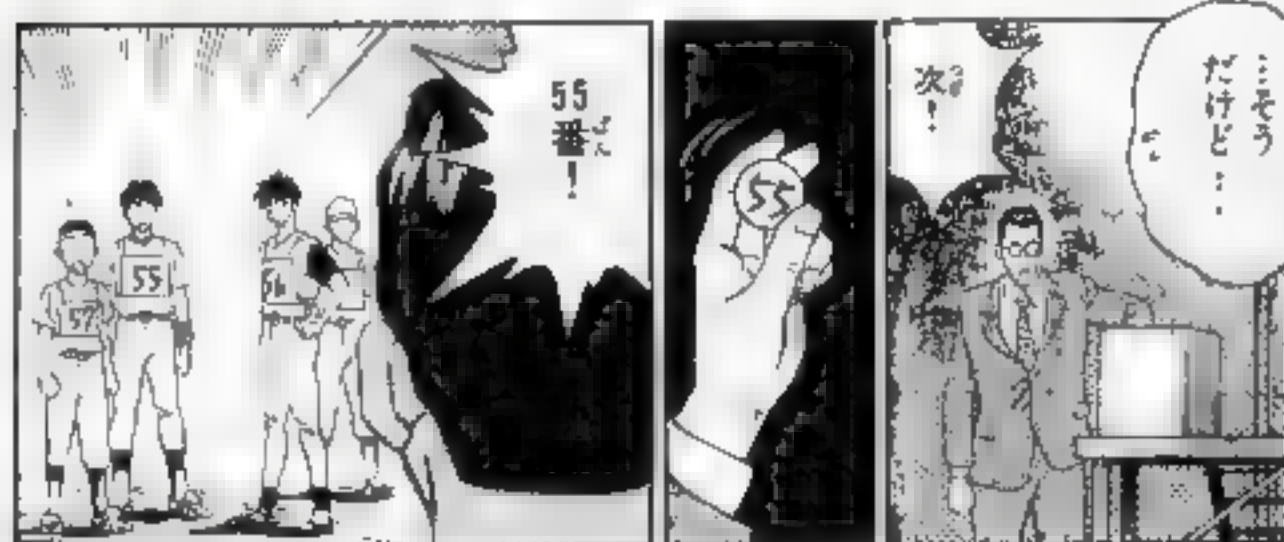
もっかいやらせてくれ!!



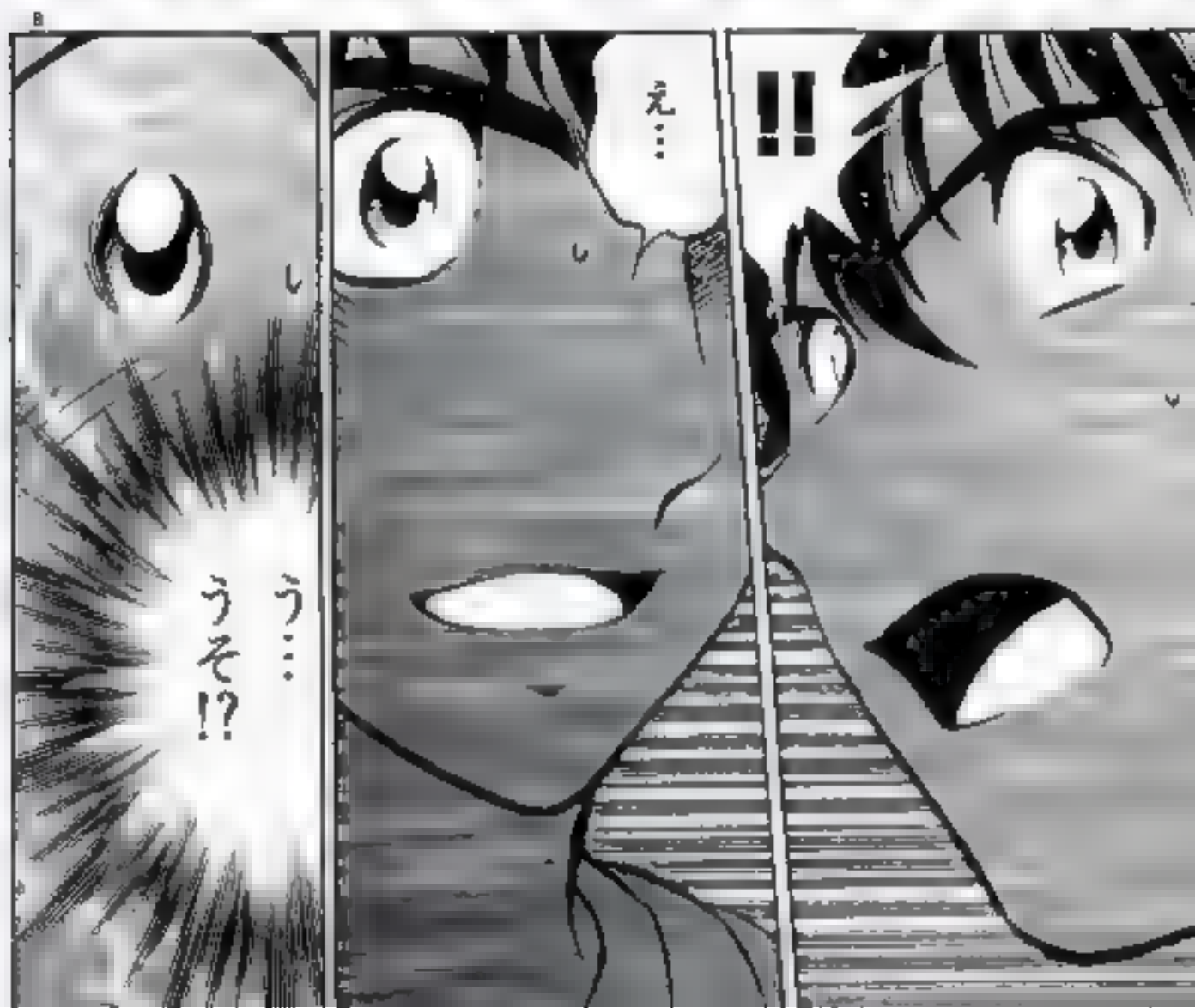
失せろ。

海堂にバカはいらん。










# 第6話 非情な勝負!





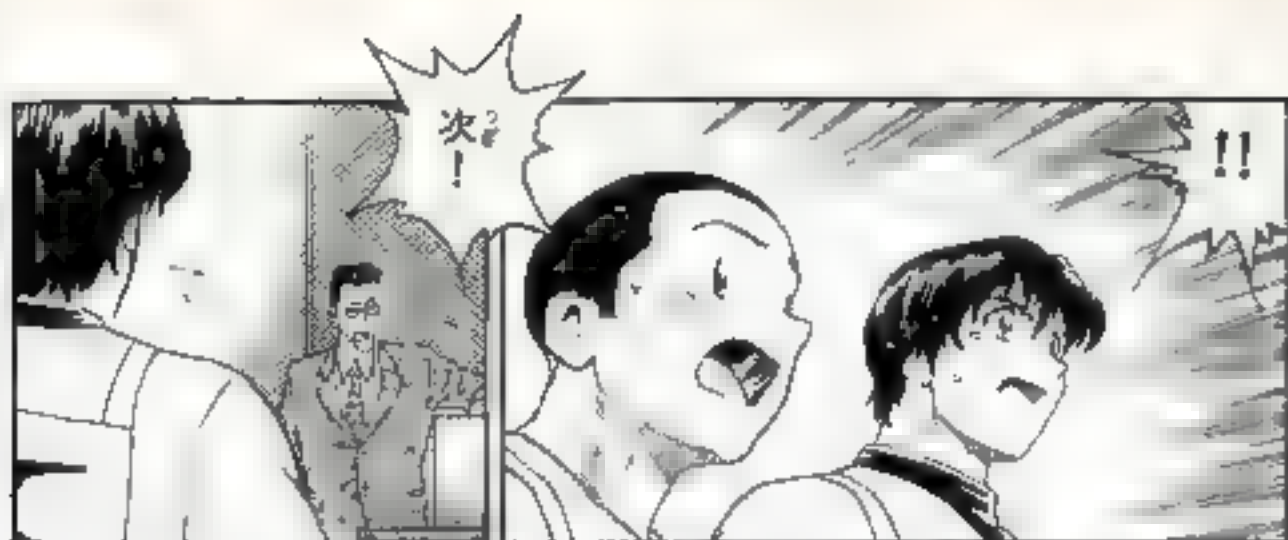
どっちか どっ 人は  
ここで ここ 確実 じつじつ に  
海堂 かいどう には  
行けなくなるって  
ことじゃねーか!!

第6話

非情な勝負!







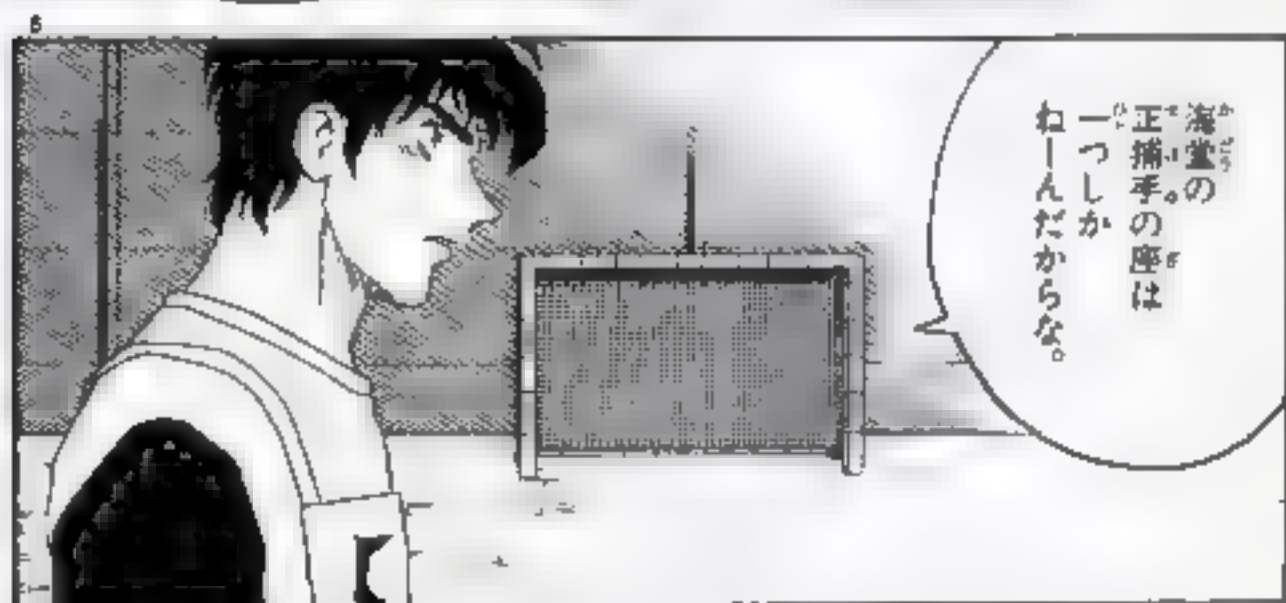
何が友達だ！

きさまらは  
今もこれから、  
海堂の一軍レギュラーを  
射止めるまでは全員  
敵以外の何者でもない！！

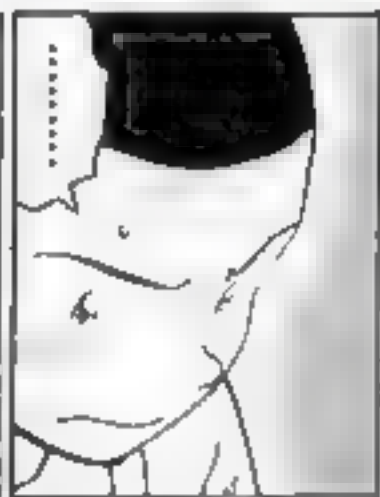
そんな当たり前のこと  
もわからん  
甘ったれば、  
公立にでも  
入っとけ！！

海堂の  
ユニフォームを  
着る資格は  
ない！！

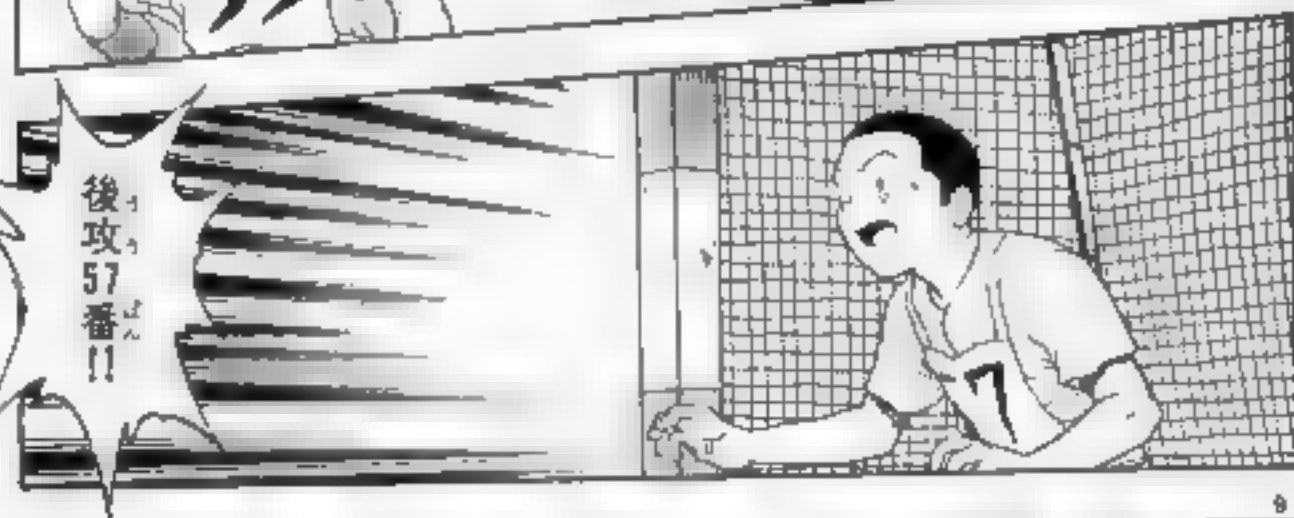
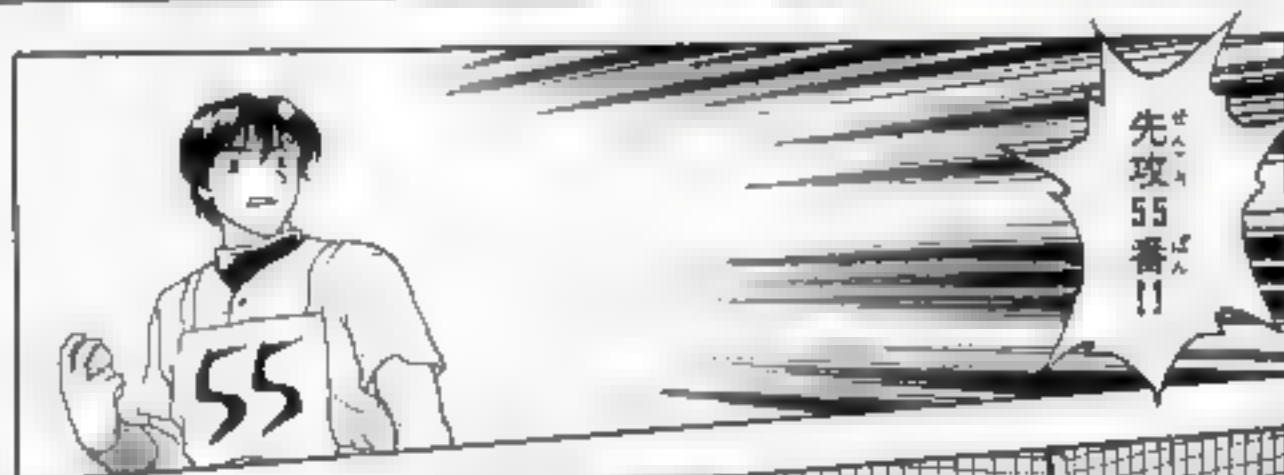


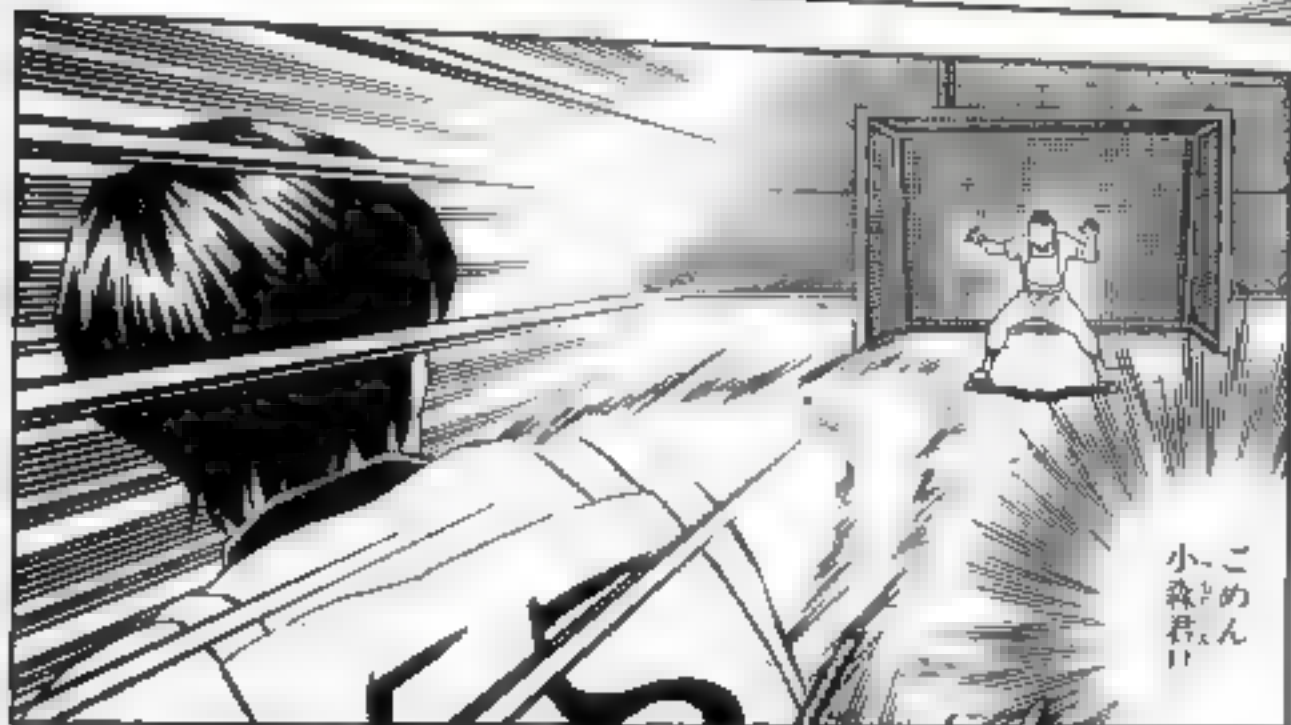














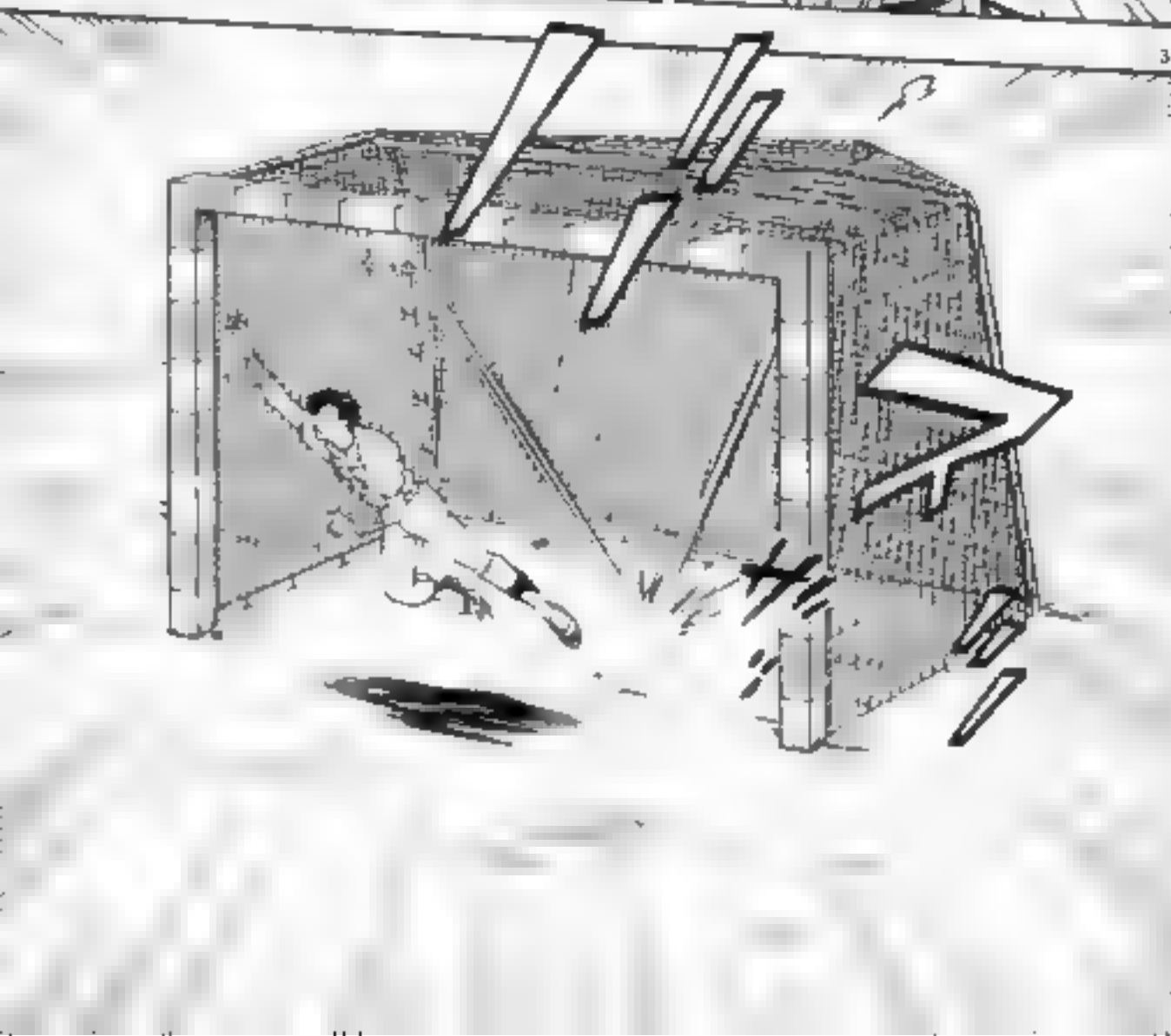
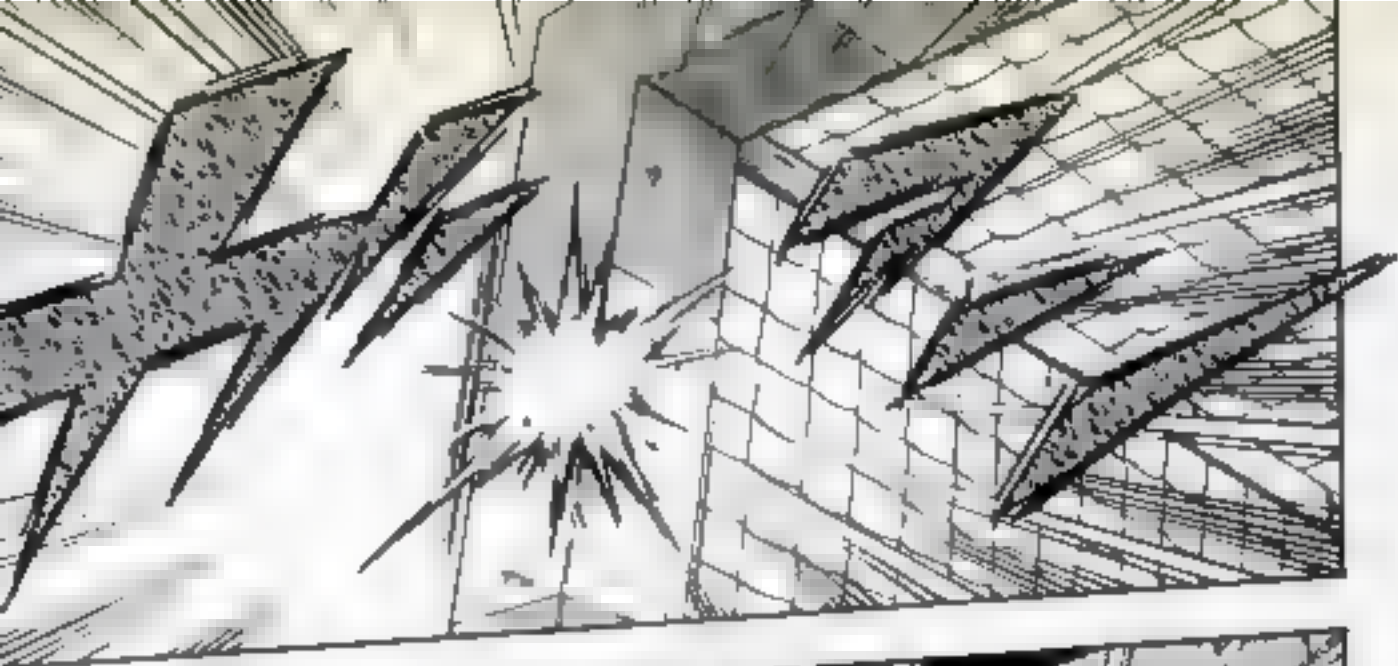


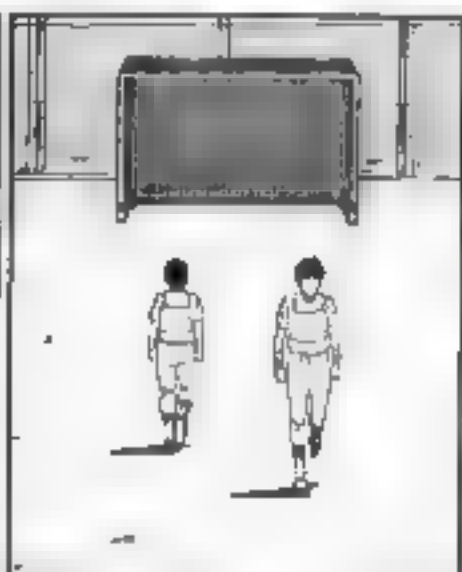
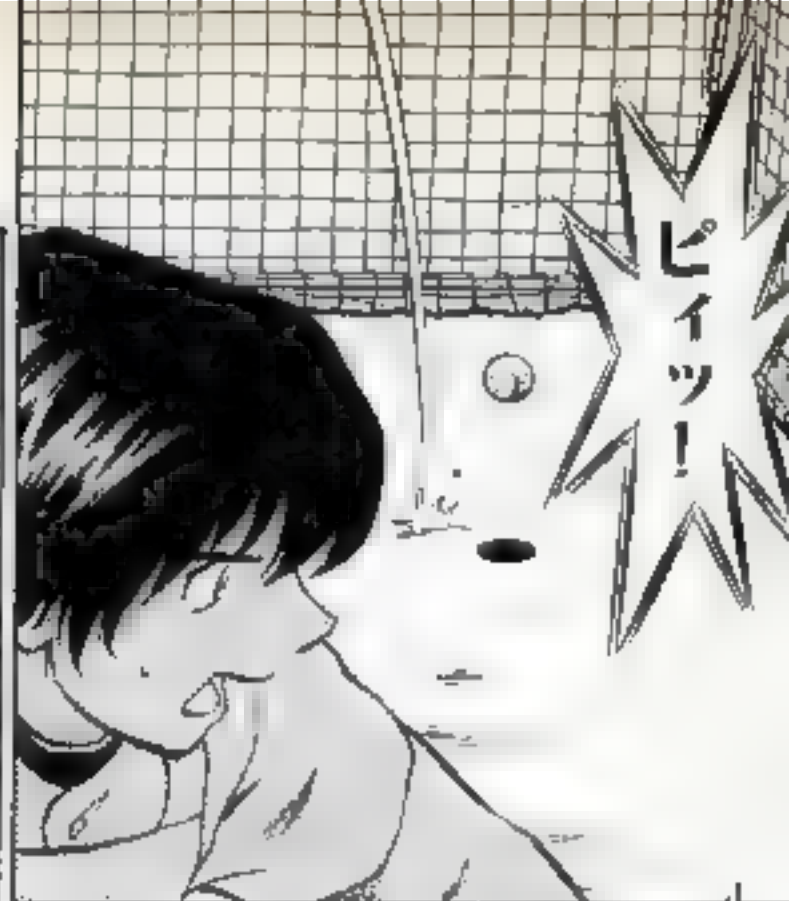


でも  
勝ちたい!!

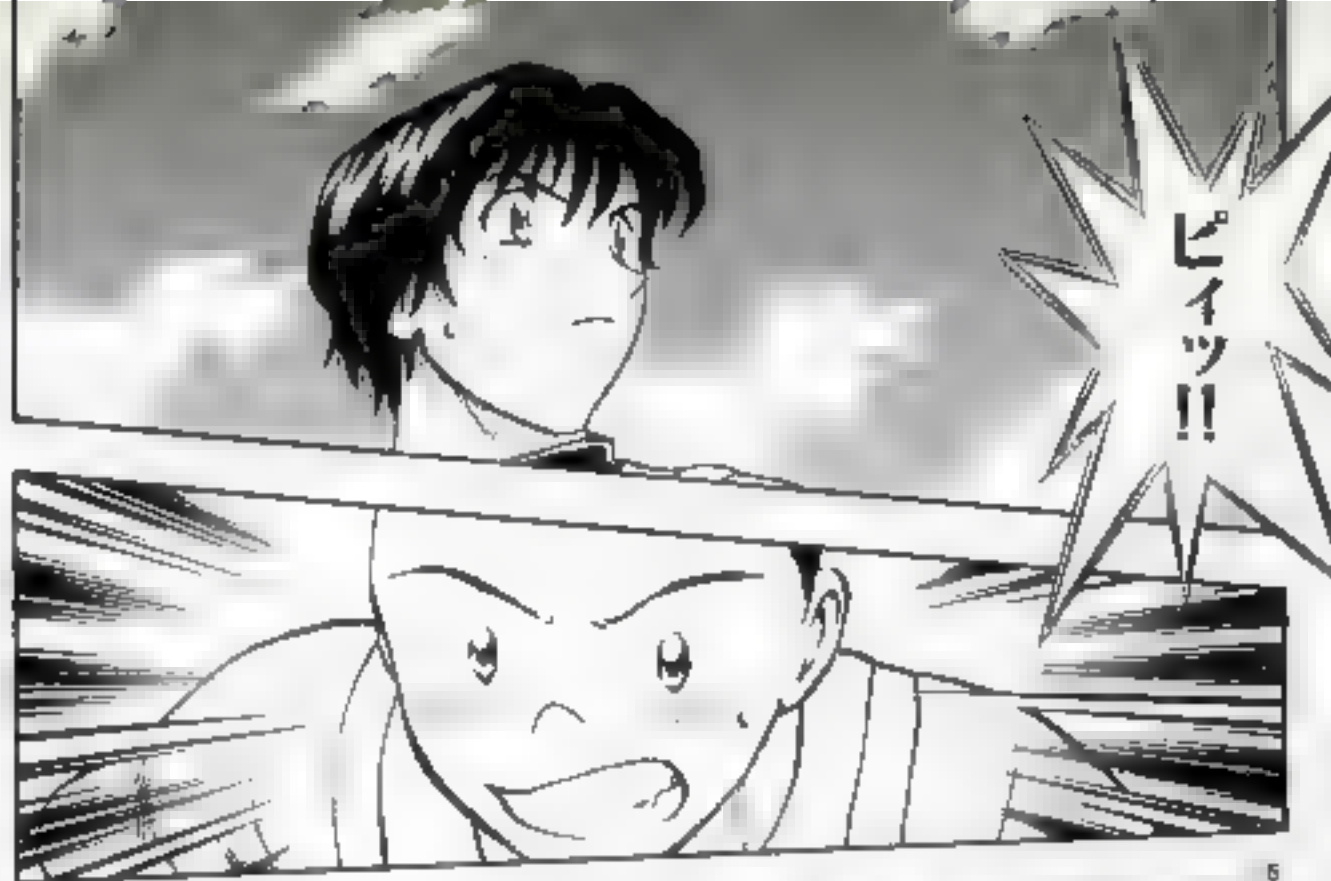
勝って僕は  
海堂でまた  
本田君と野球を  
やりたい!!







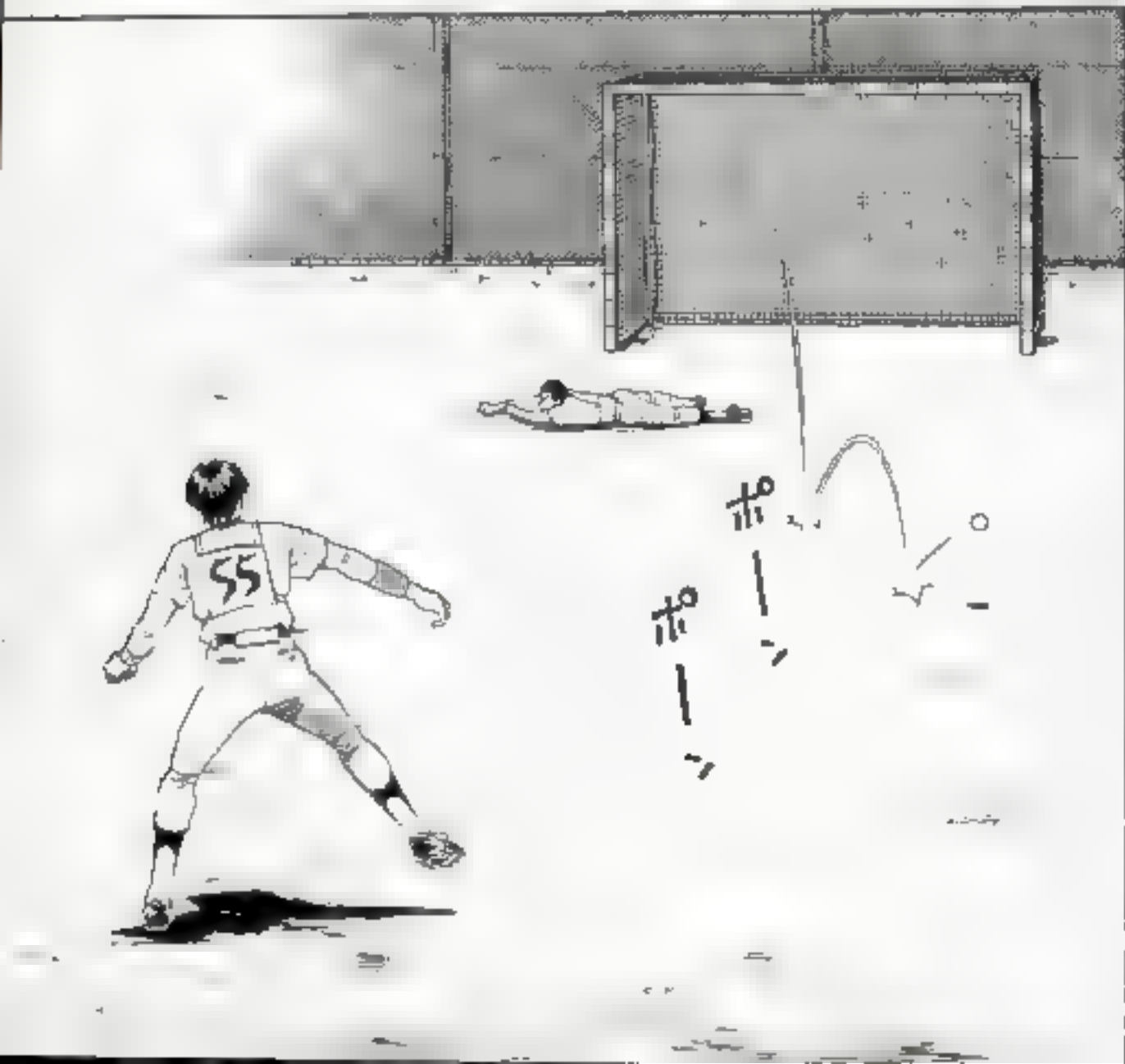
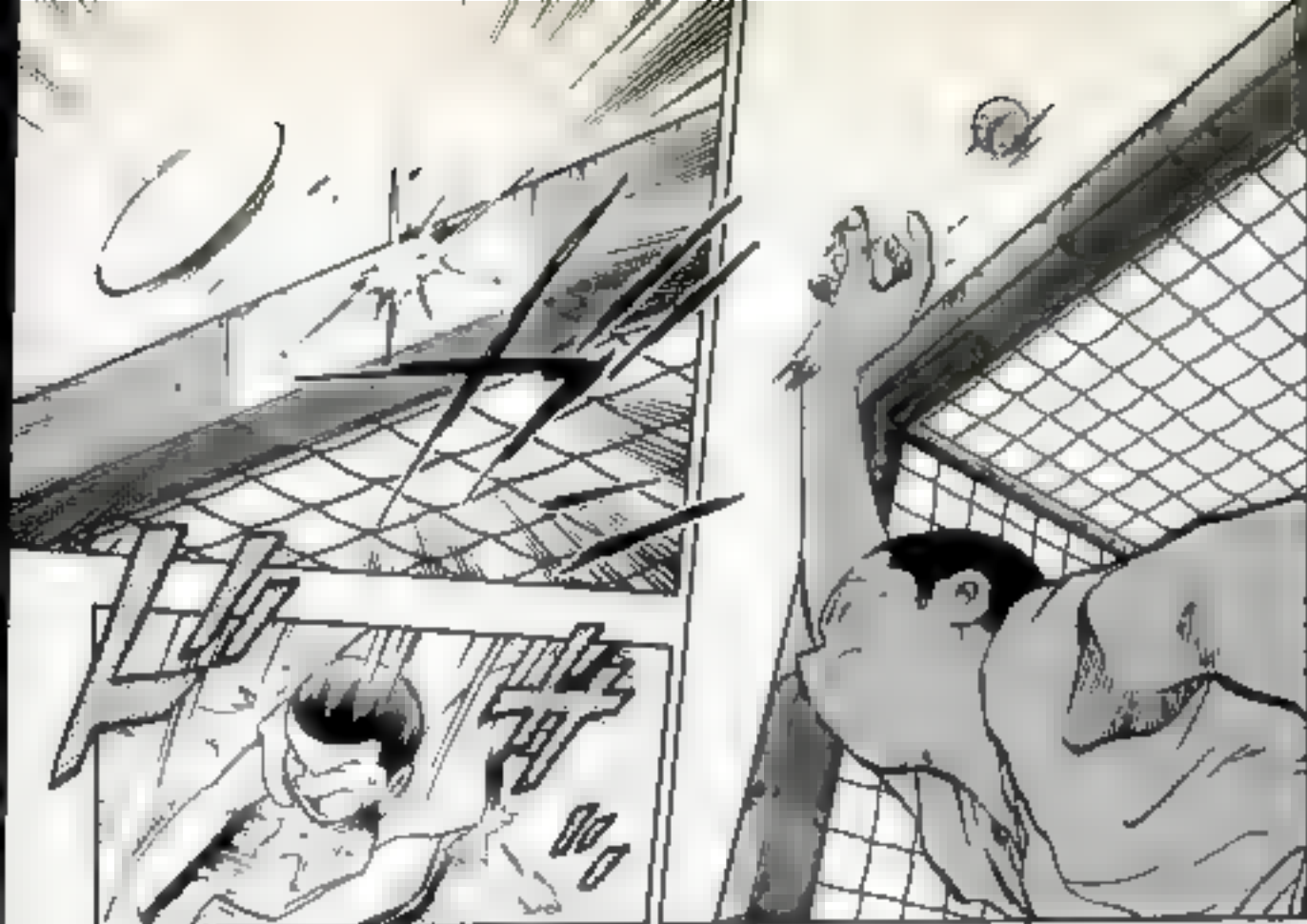




5











18

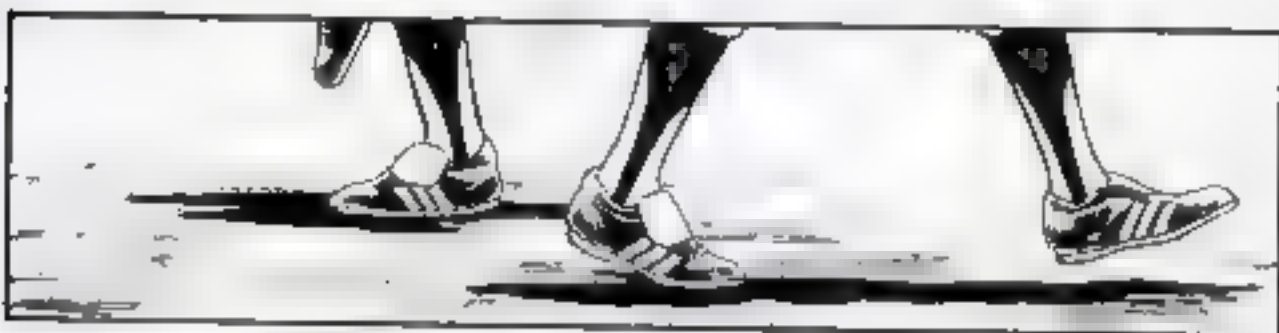
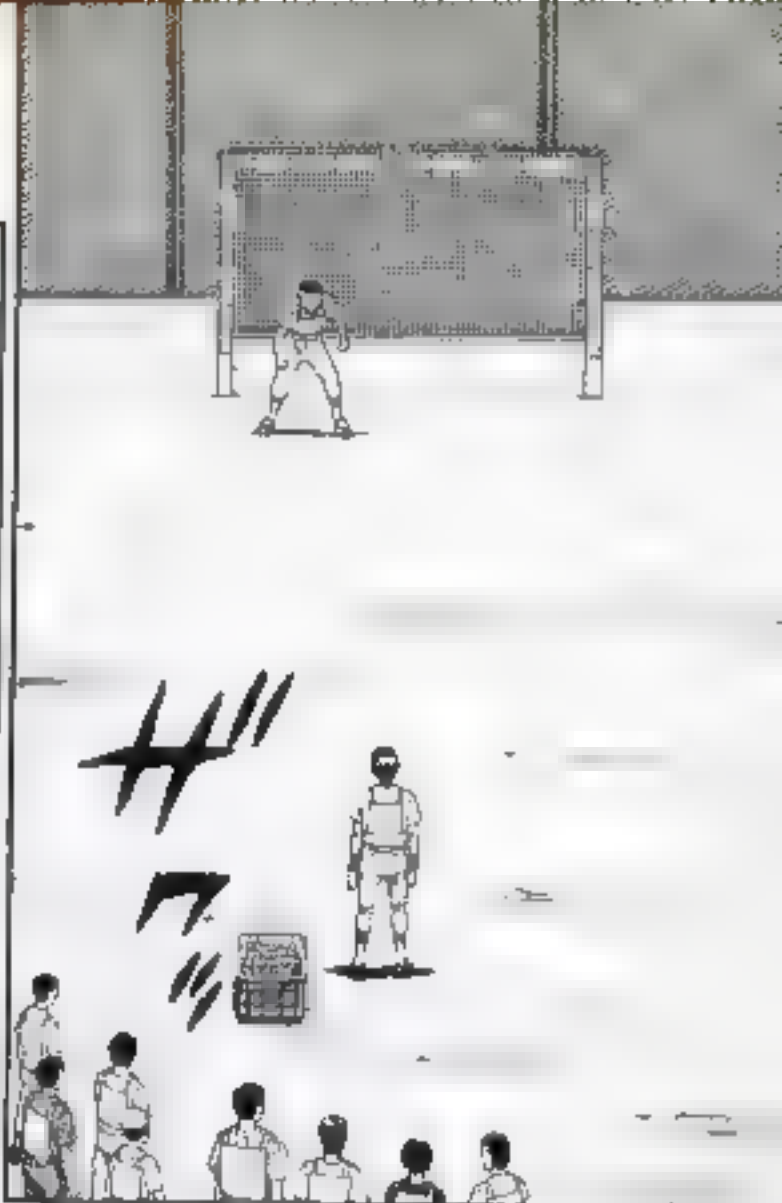


ま：  
負けたく  
ない——!!

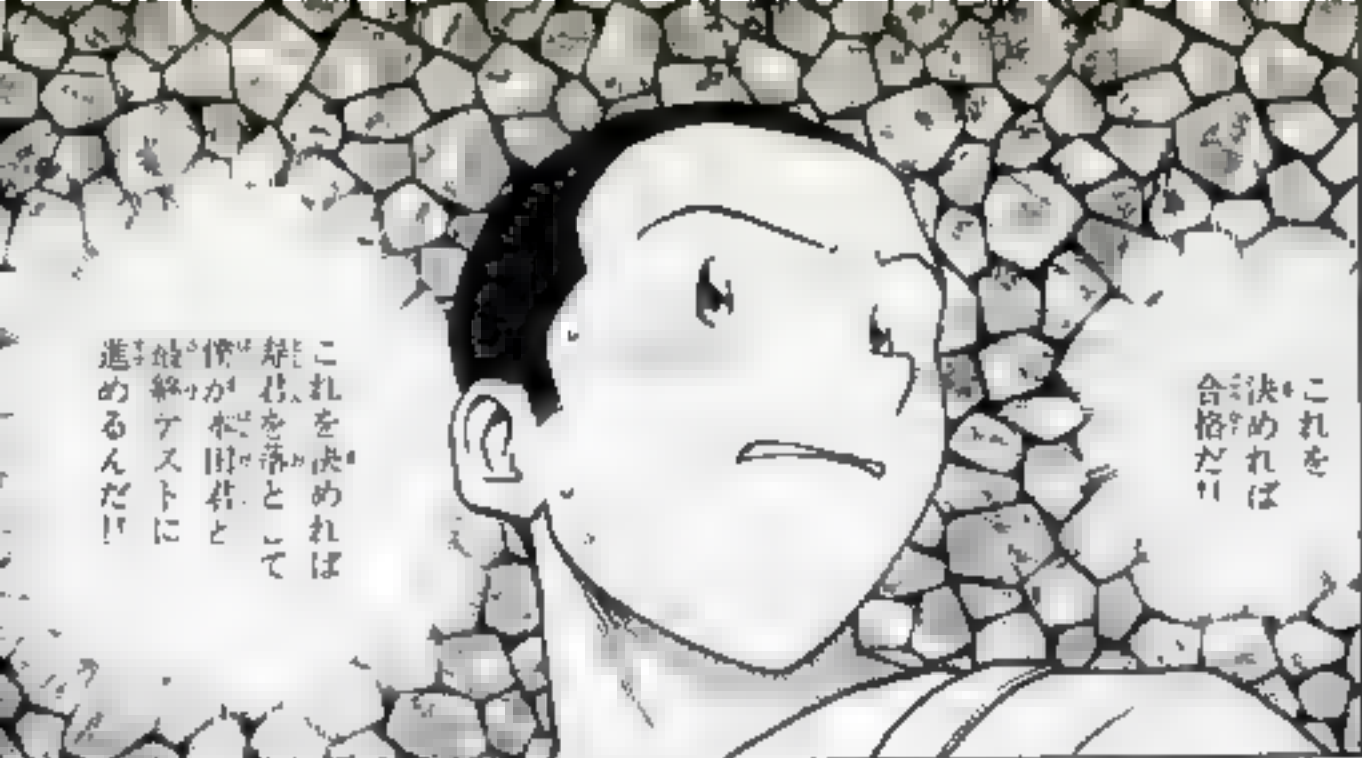


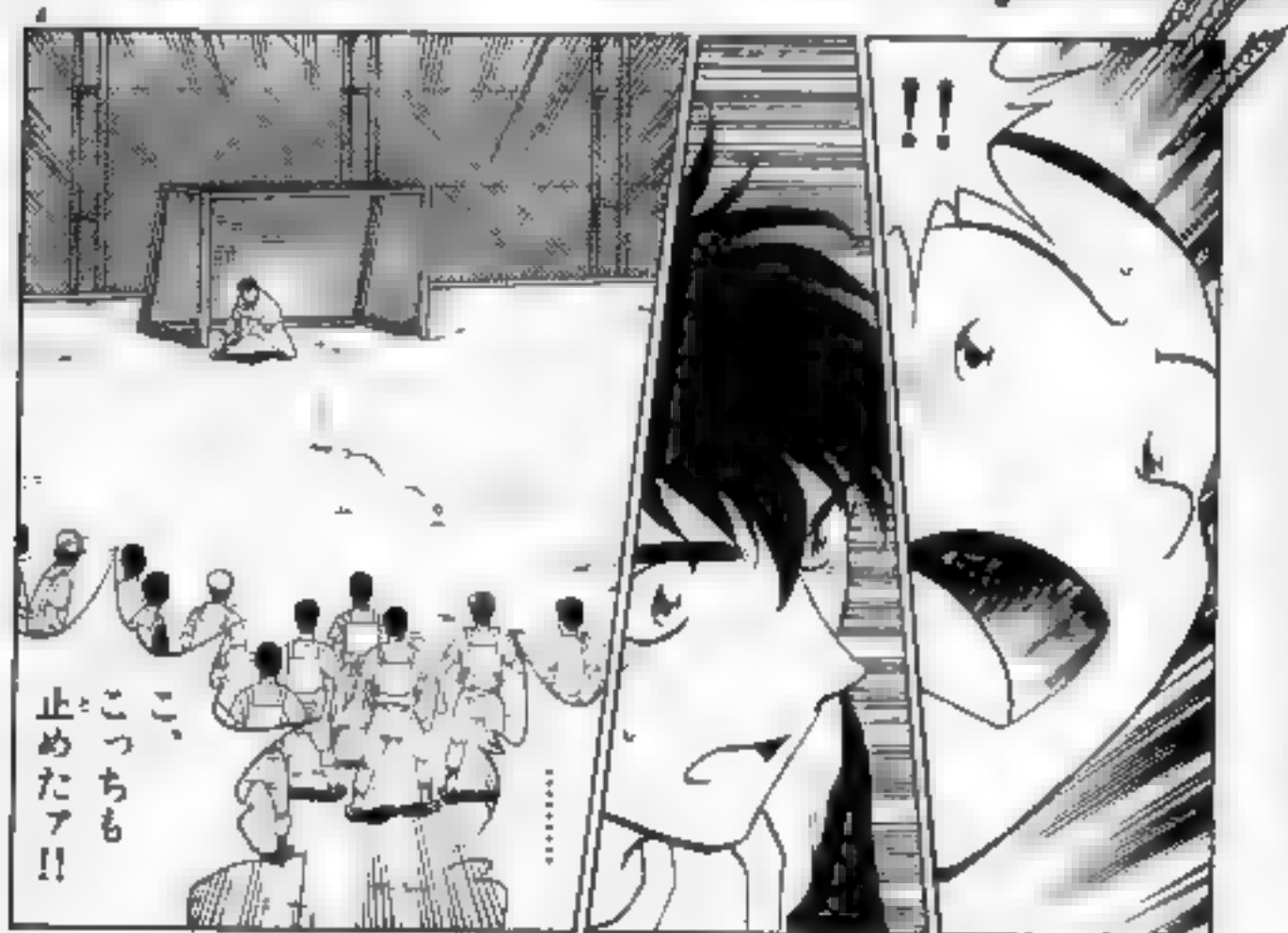
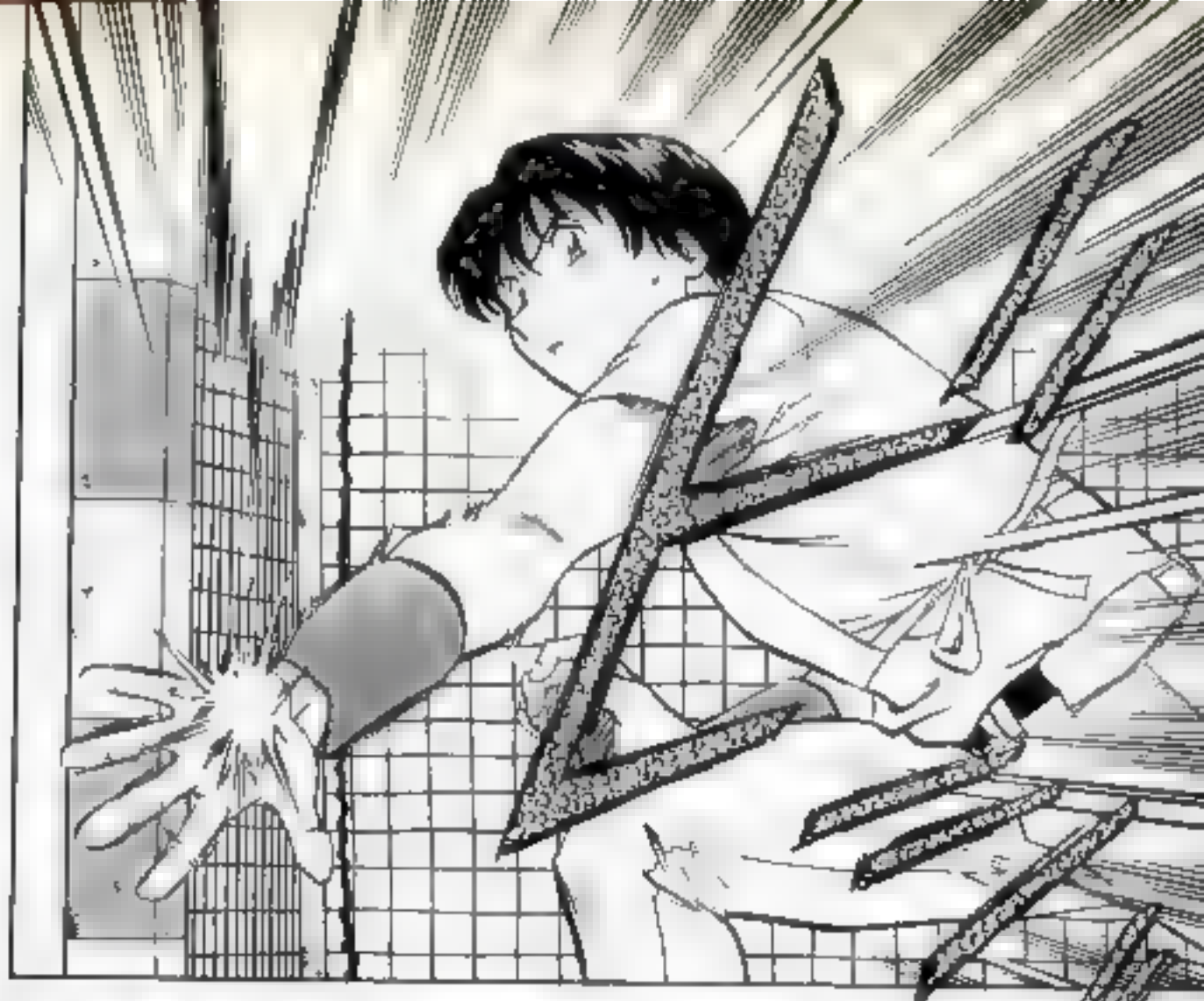
第7話

ありがとう...



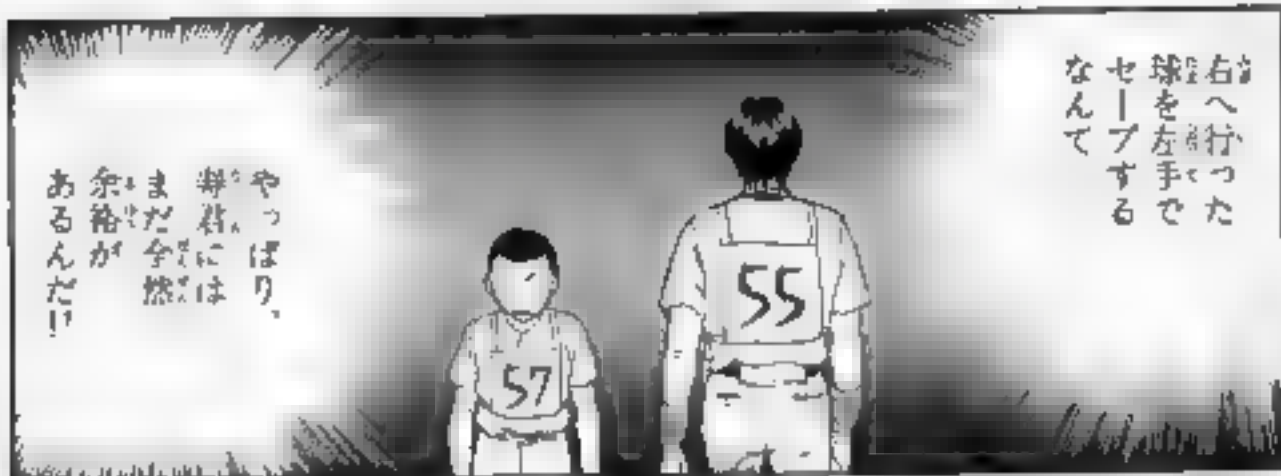








余裕だ



右へ行った  
球を左手で  
セーブする  
なんて

やっぱり、  
お前には  
まだ全然  
余裕が  
あるんだ！



止めるし  
がない！

止められ  
なかつたら  
今度は間違  
いなく  
僕が負ける！

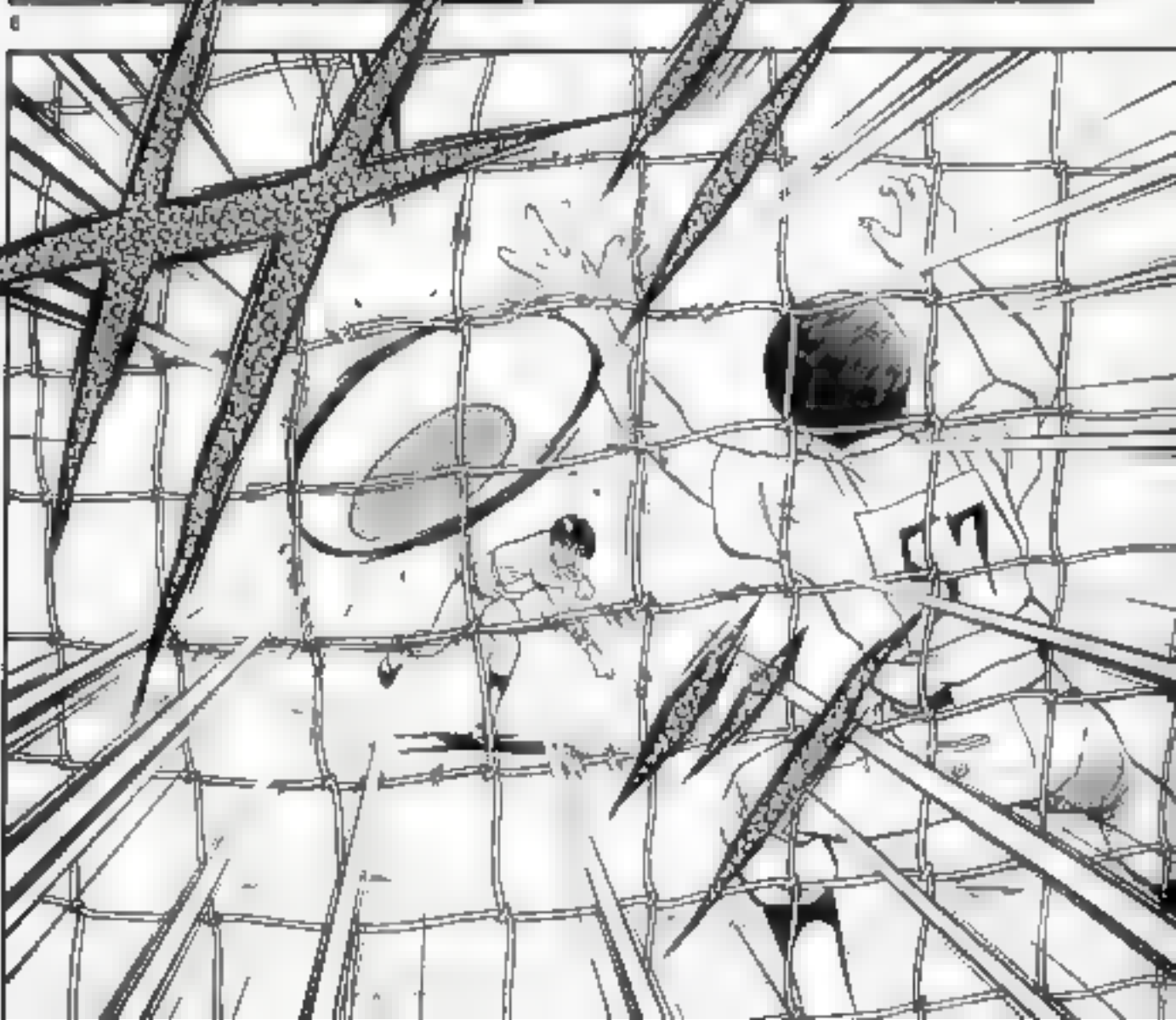
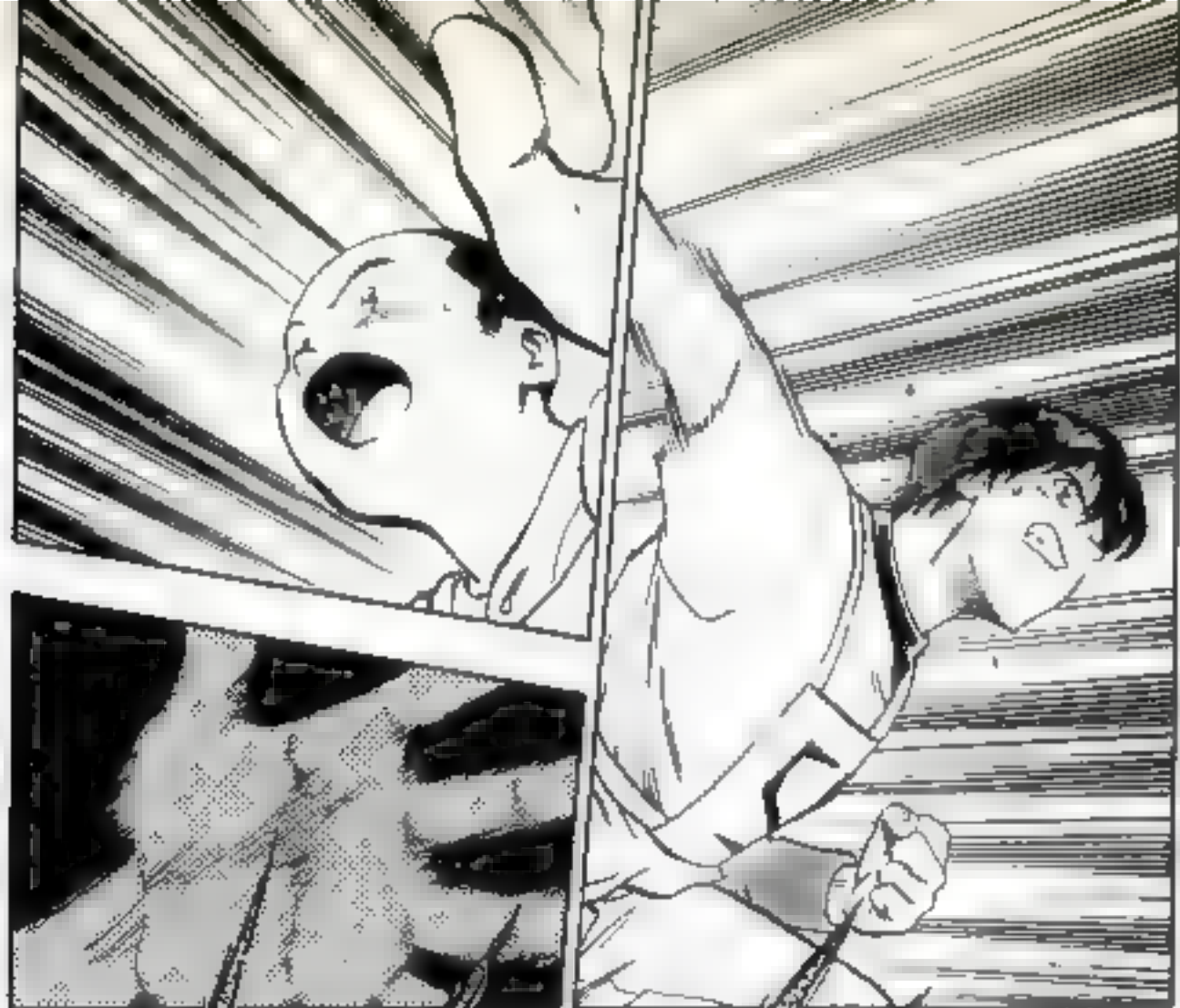


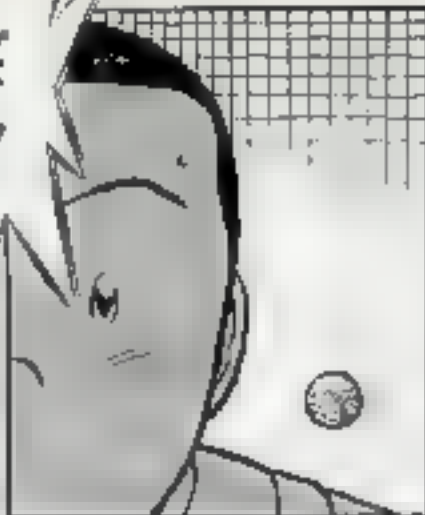
くそおっけ

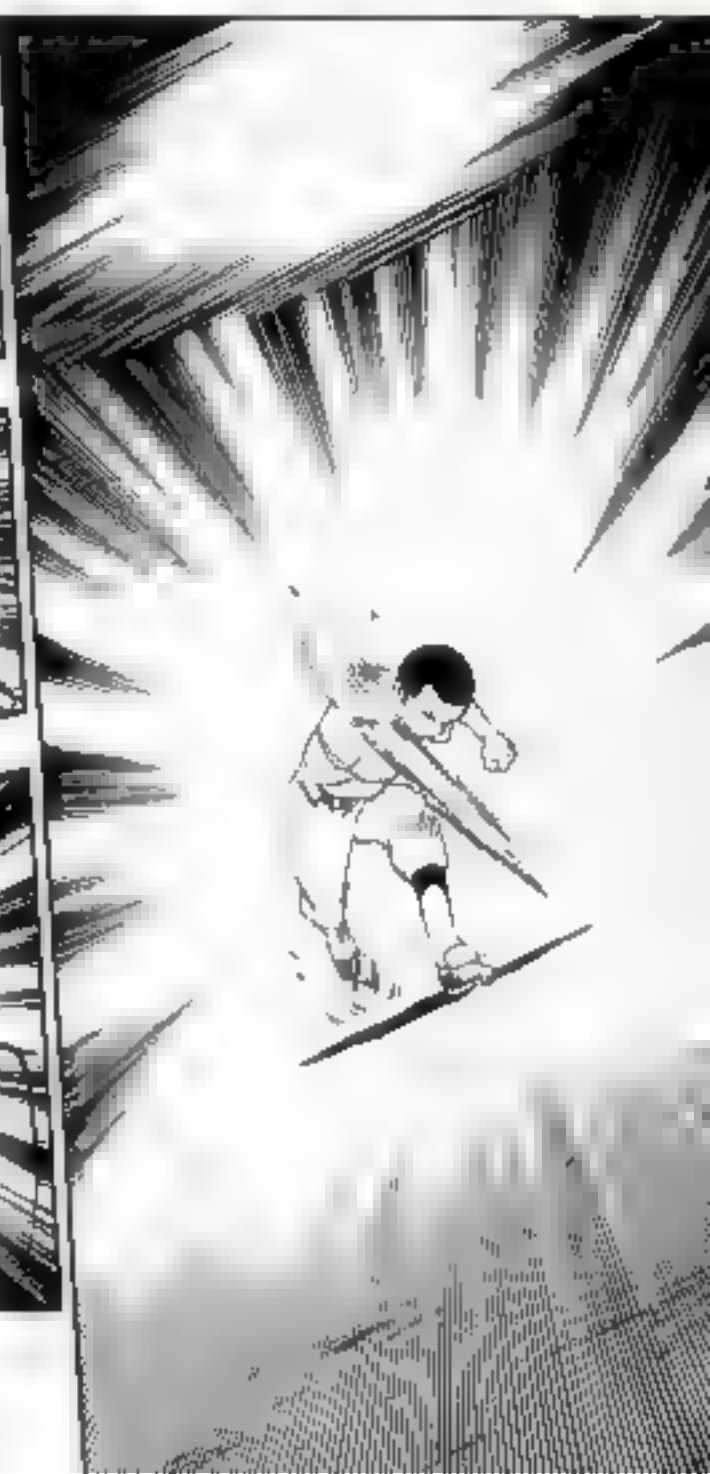
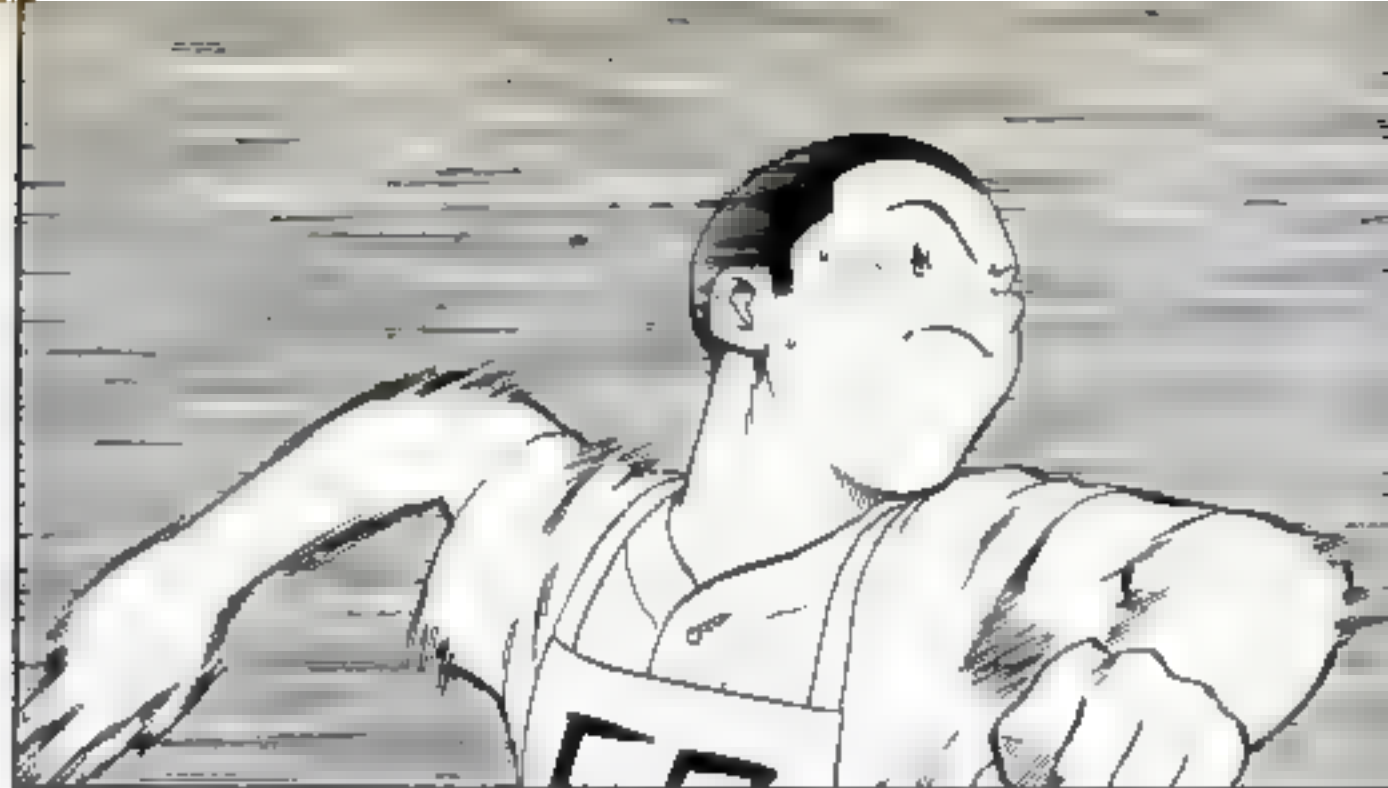


ピイツ！！



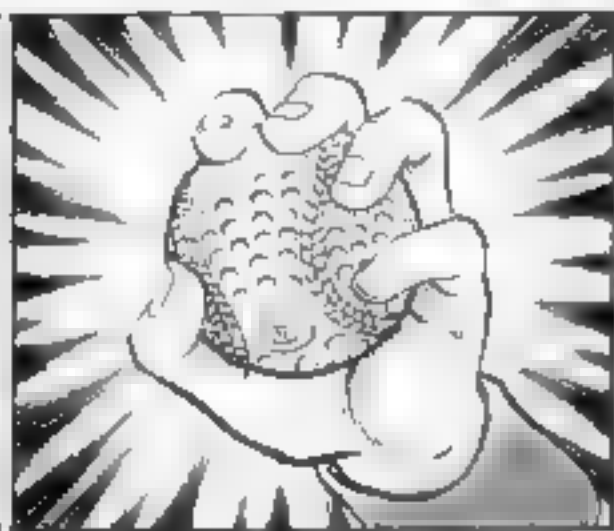
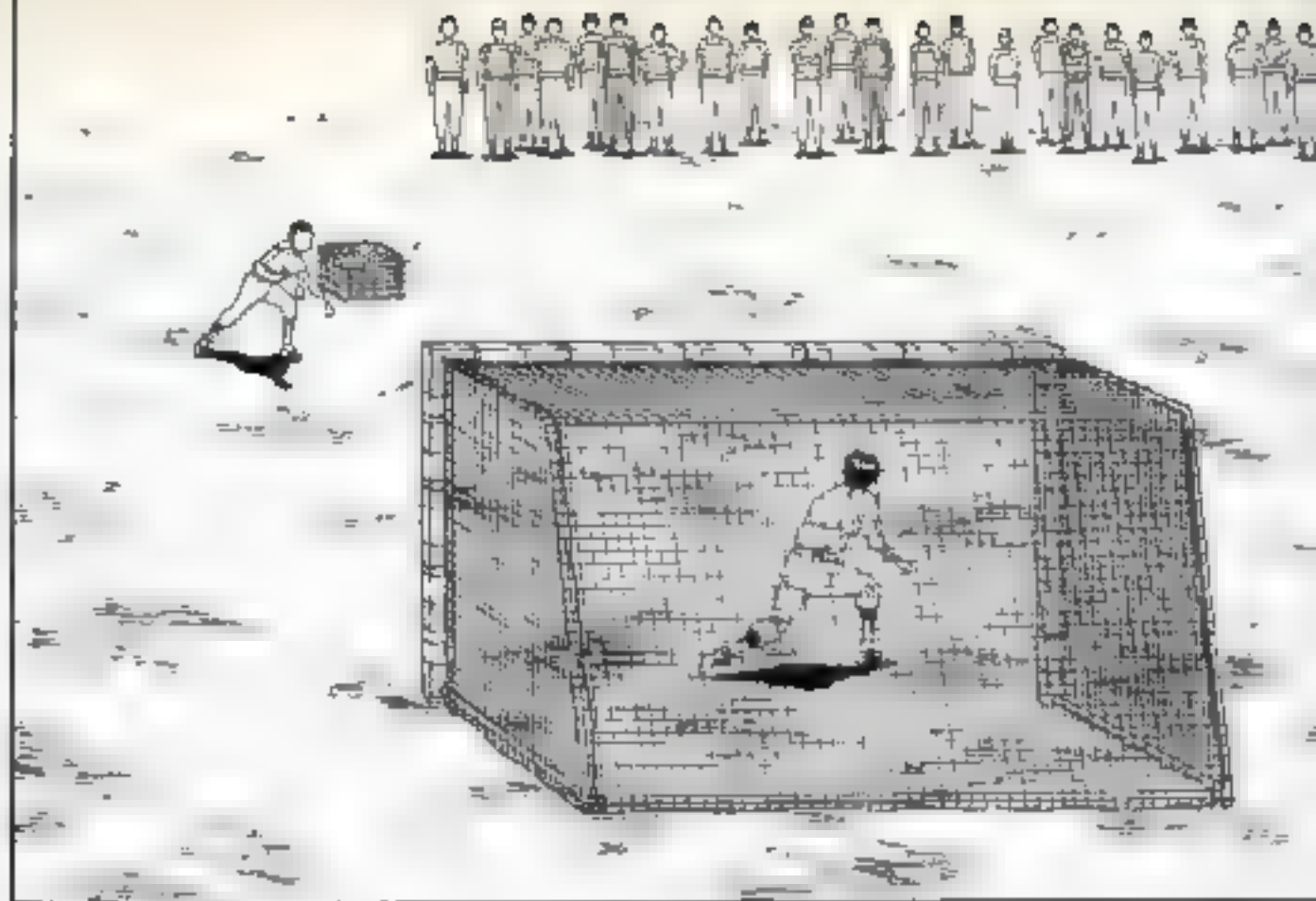












ピーーッ!!



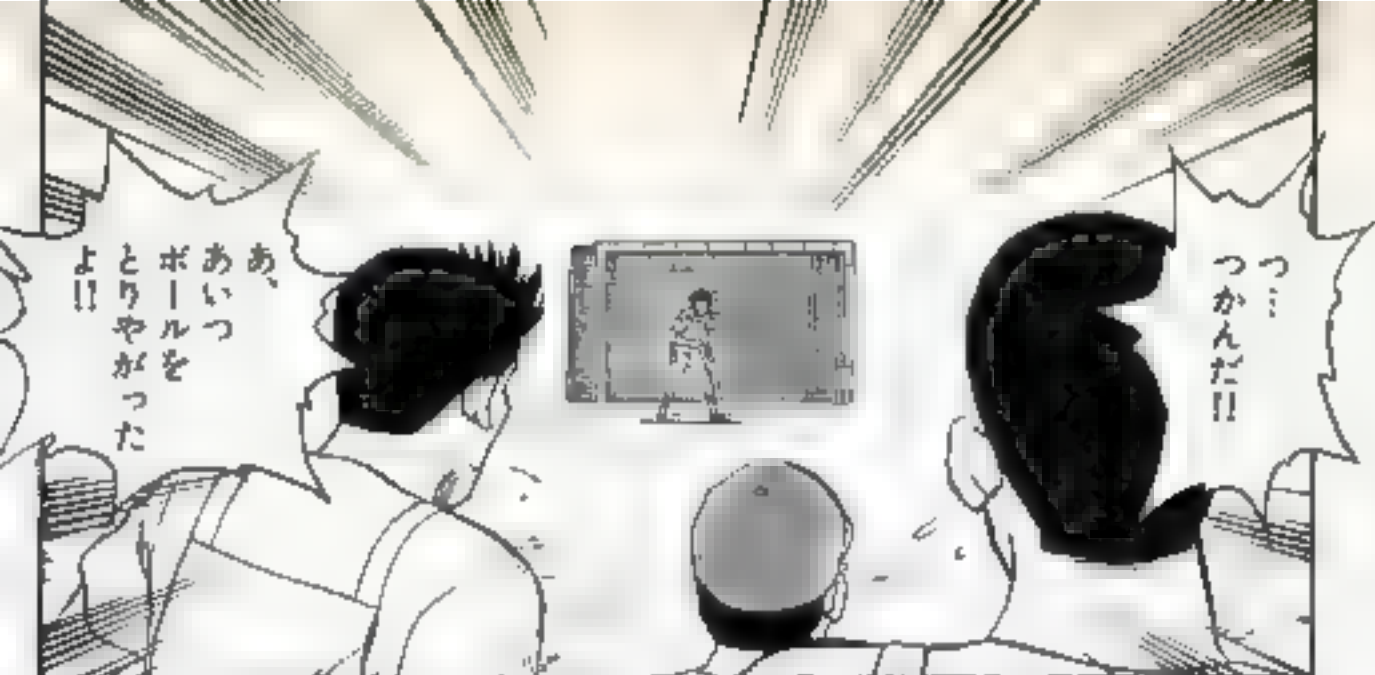
55番通過!!  
ばんつうか

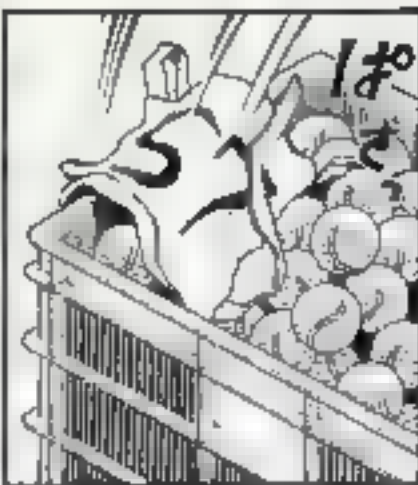


57番失格!!  
ばんしうかく

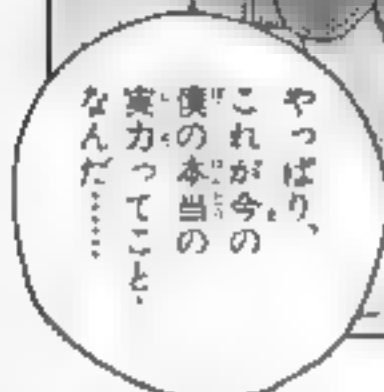








13



でも  
よかった

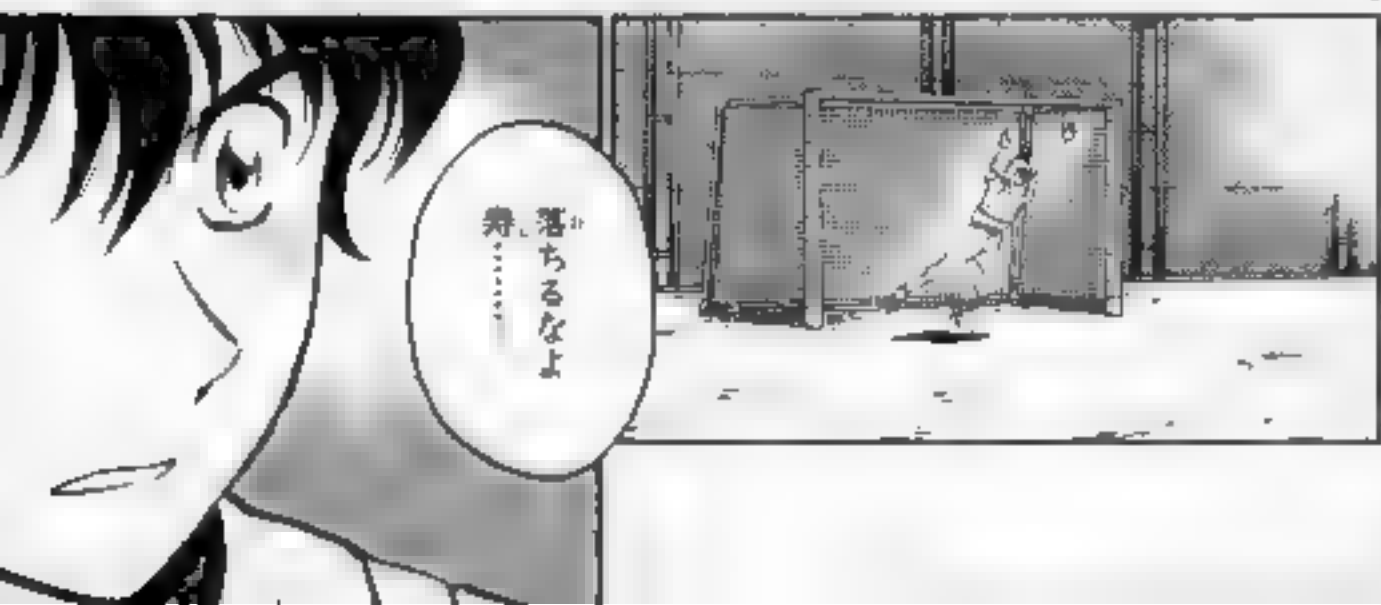
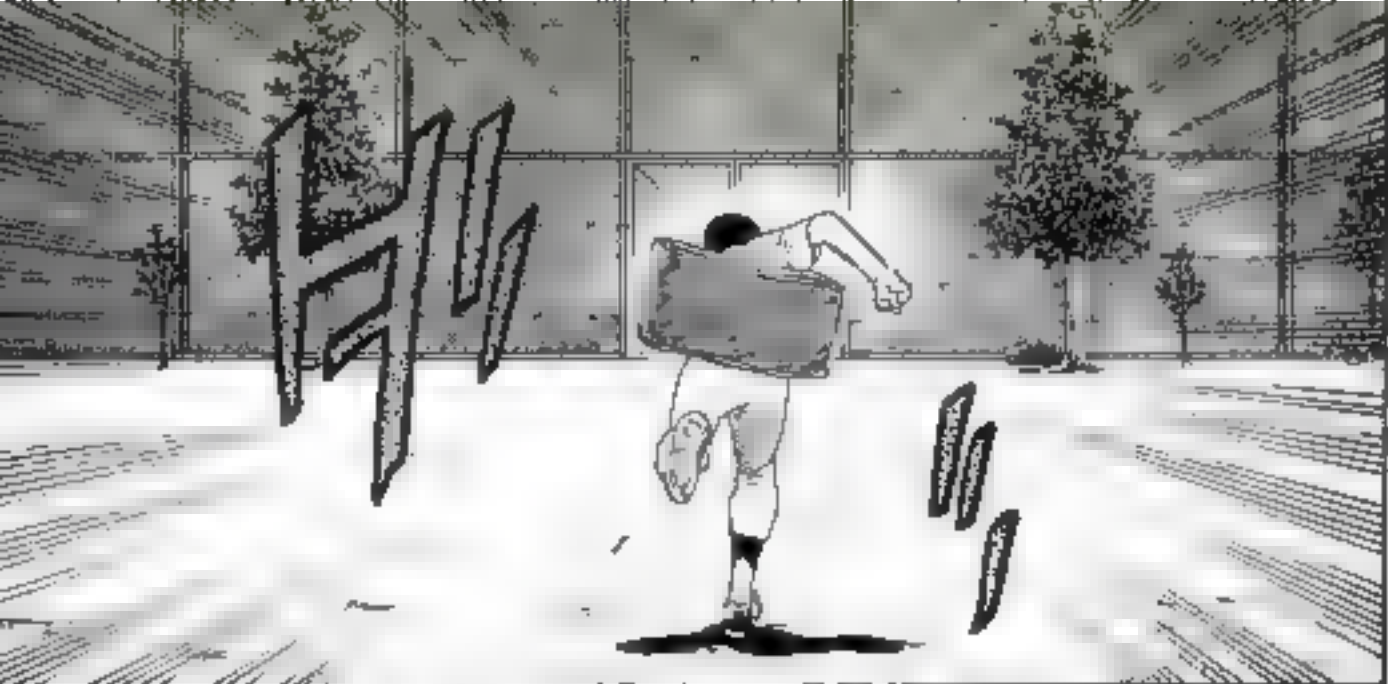


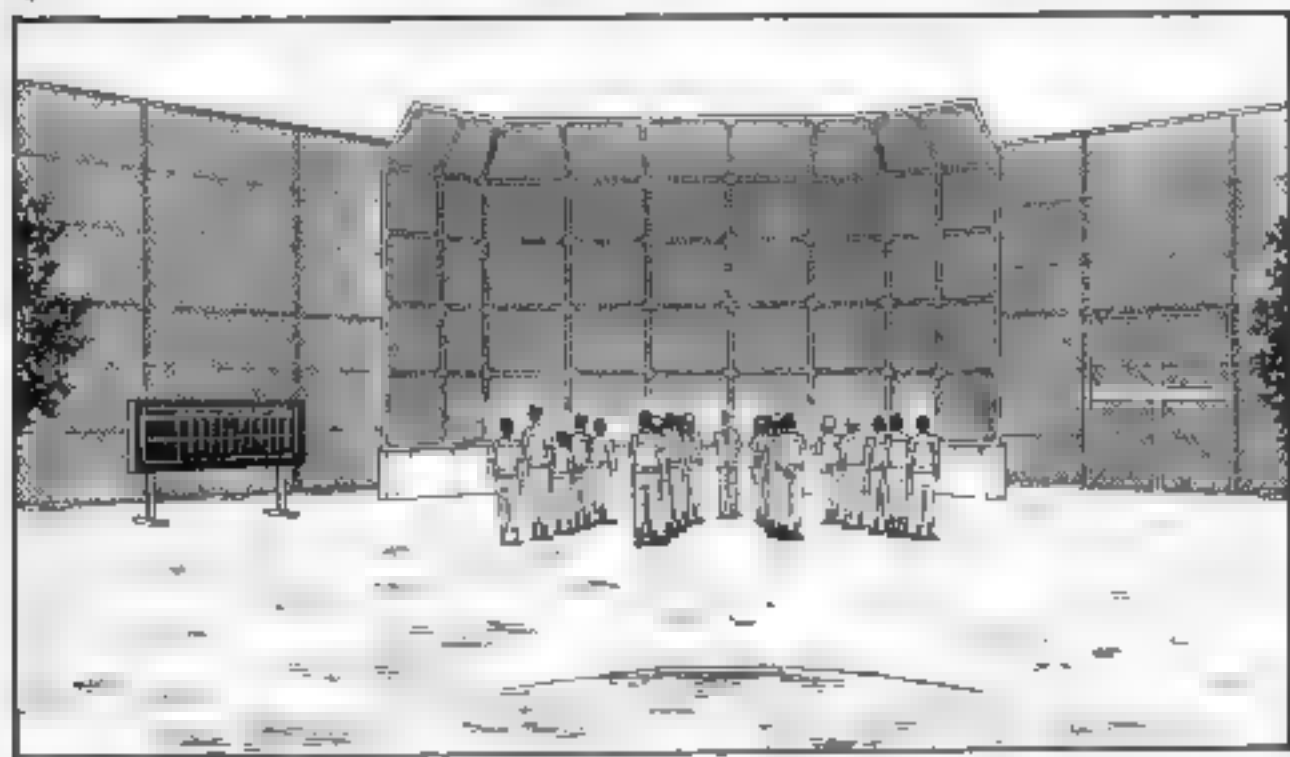
自分の  
可能性に  
挑戦してみ  
て  
よかった！

ありがとう  
本田君、  
寿君！！



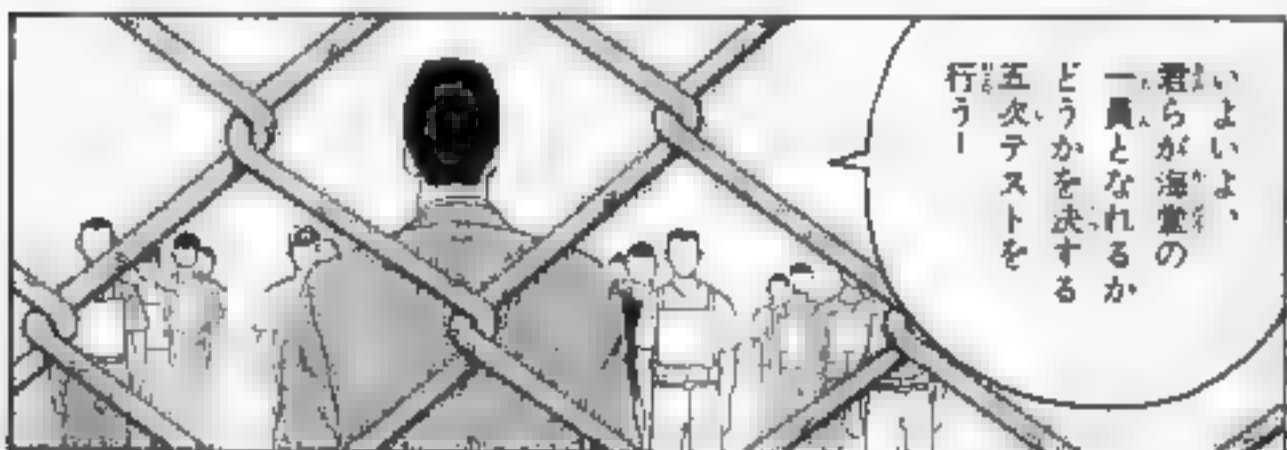








最終テストまで  
残った20名の  
諸君――



いよいよ、  
君らが海堂の  
一員となれるか  
どうかを決する  
五次テストを  
行おう――



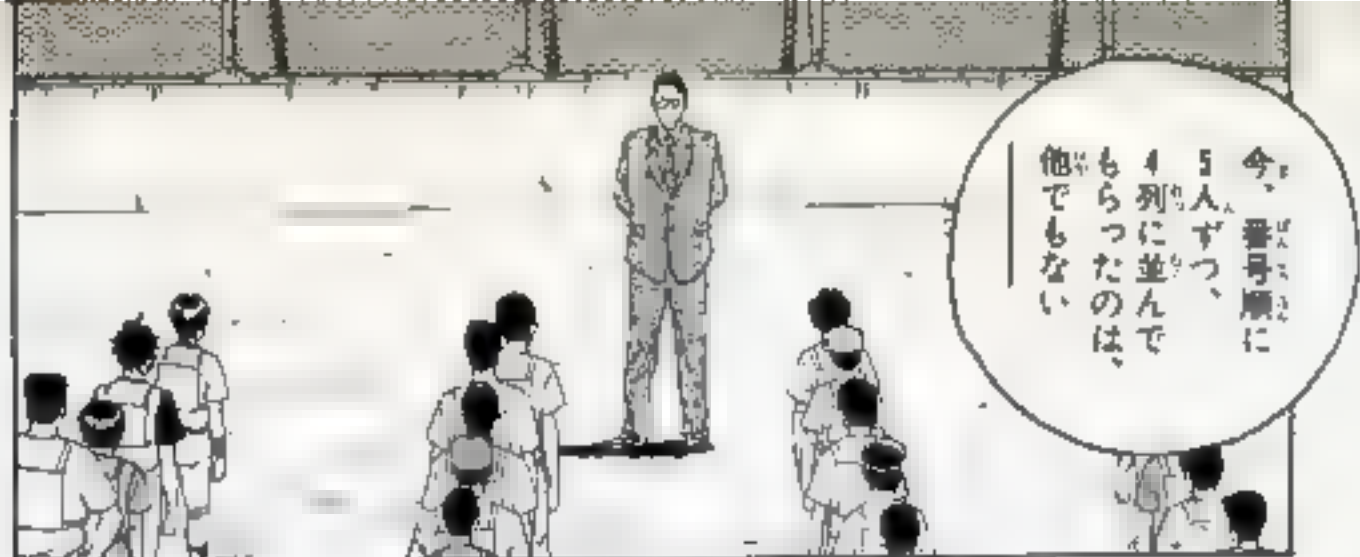
クラブや  
バットを使わない  
ここまでの  
テスト内容に、  
内心納得  
いかなかった者も  
いるだろう――

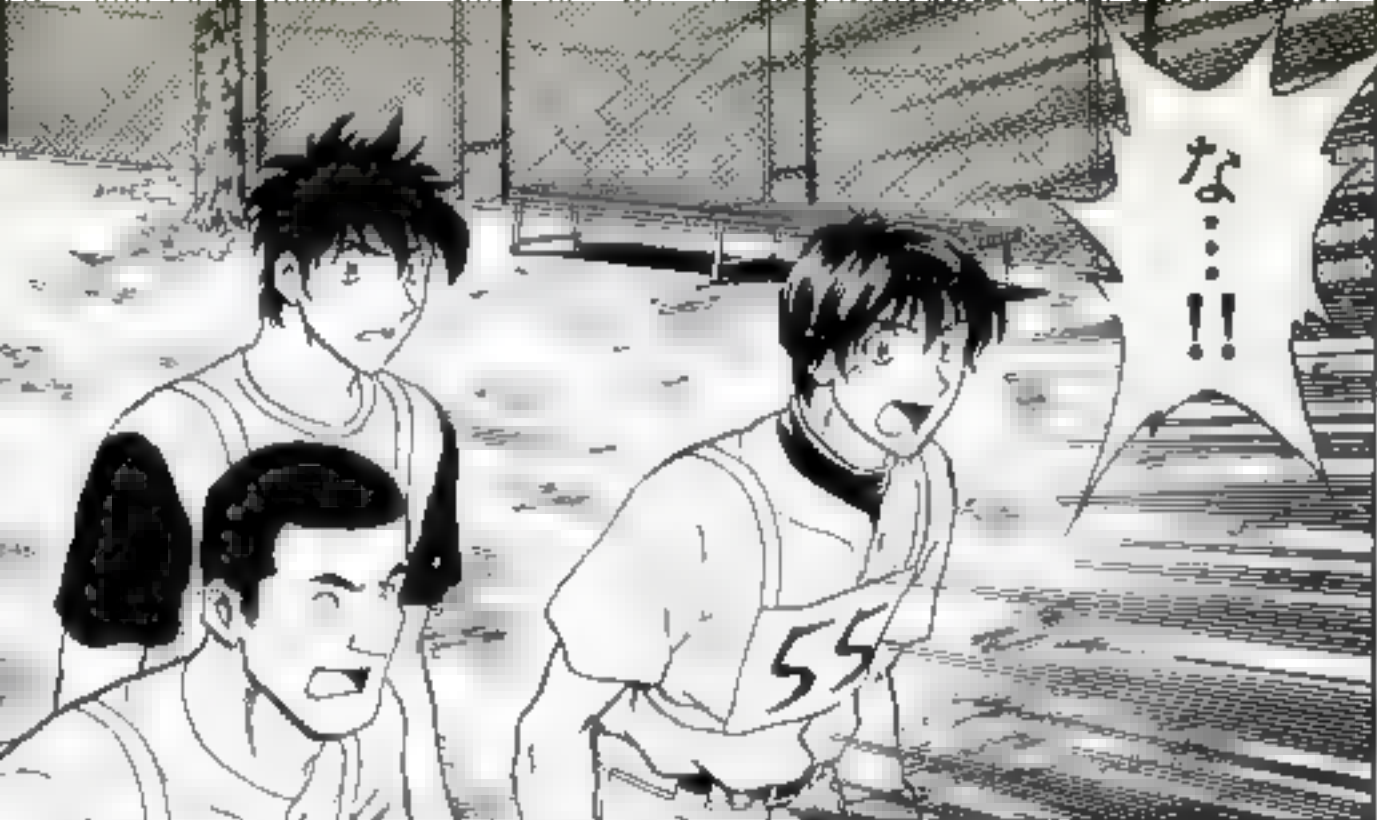
安心したまえ。

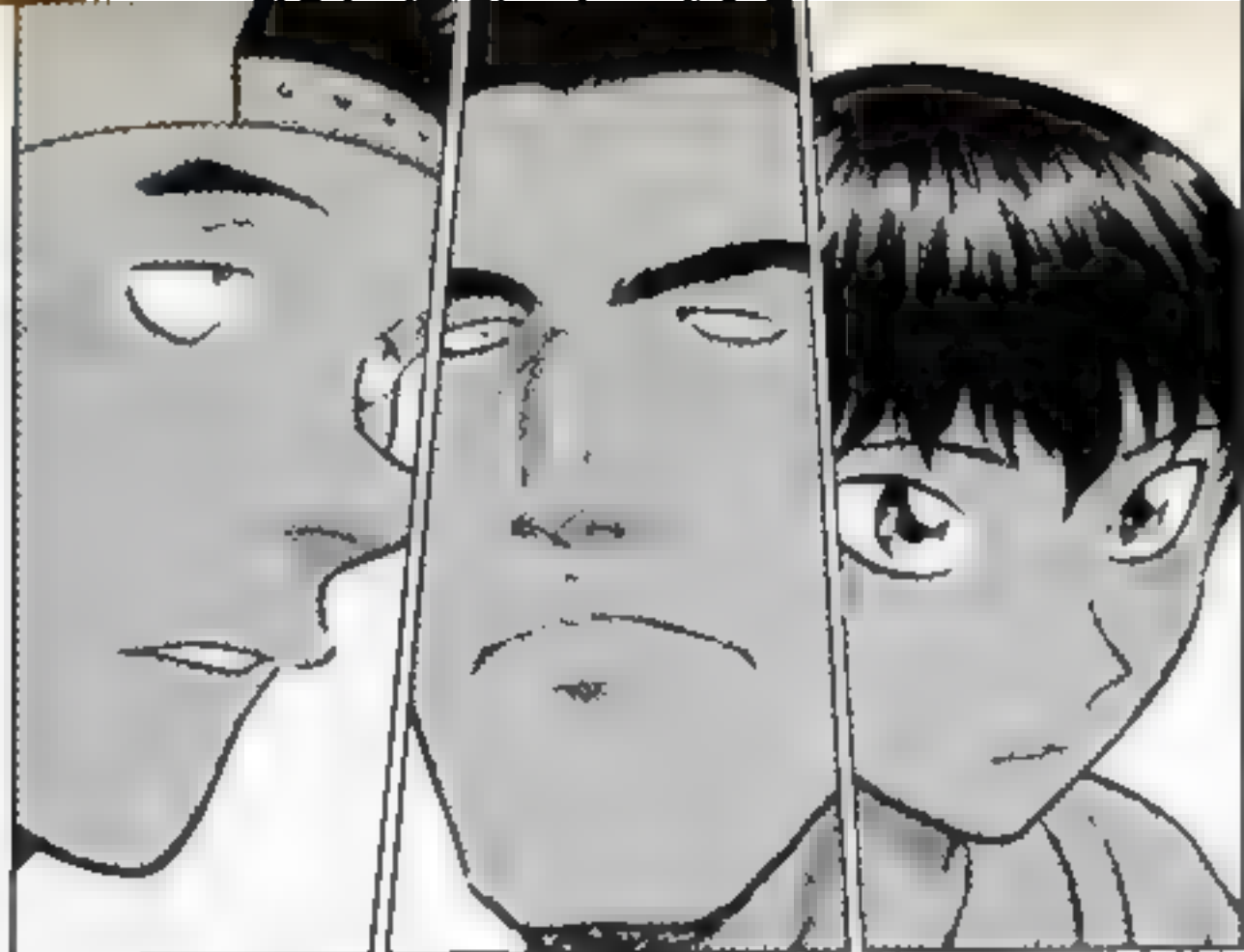
最終テストは  
思いきり野球の  
技術を試してもらおう。











20





この5人で  
チーム組んで  
試合だとオ!?

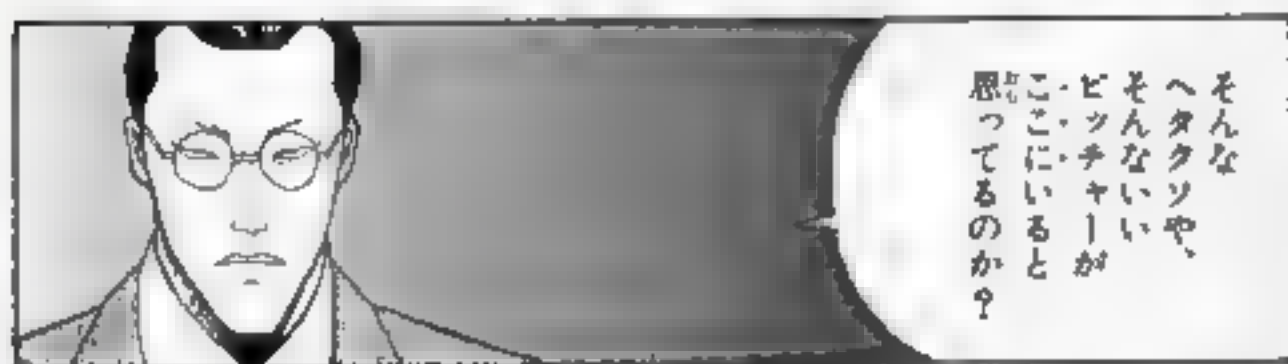
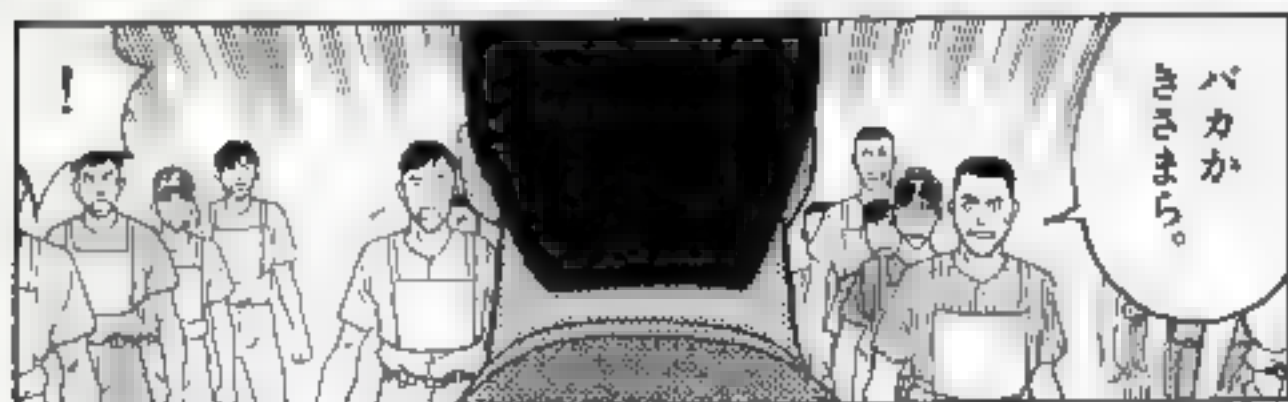
こっ...

第8話

さいしゅう

最終テスト









なぜなら  
所詮きさまらは、  
海堂のスカウトに  
ひっからなかった  
程度の連中  
なんだよ。

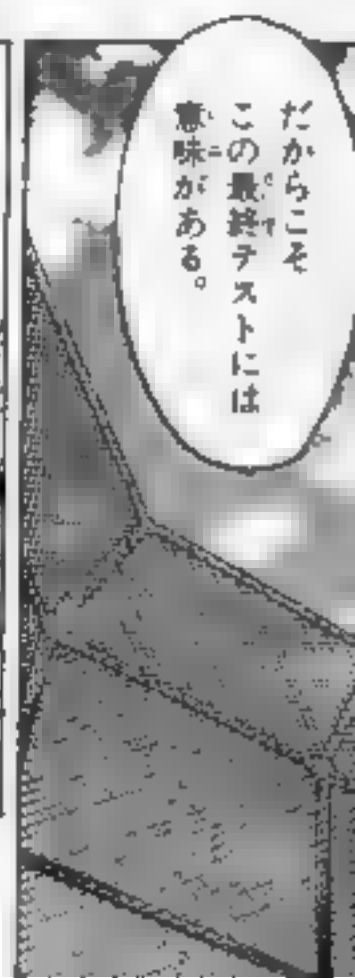


つまり  
大差ないって  
ことだ。



一チーム  
5人でやる  
実則野球

その勝敗こそが、  
大差ない  
きさまらを見極める最適な  
方法なのだ。

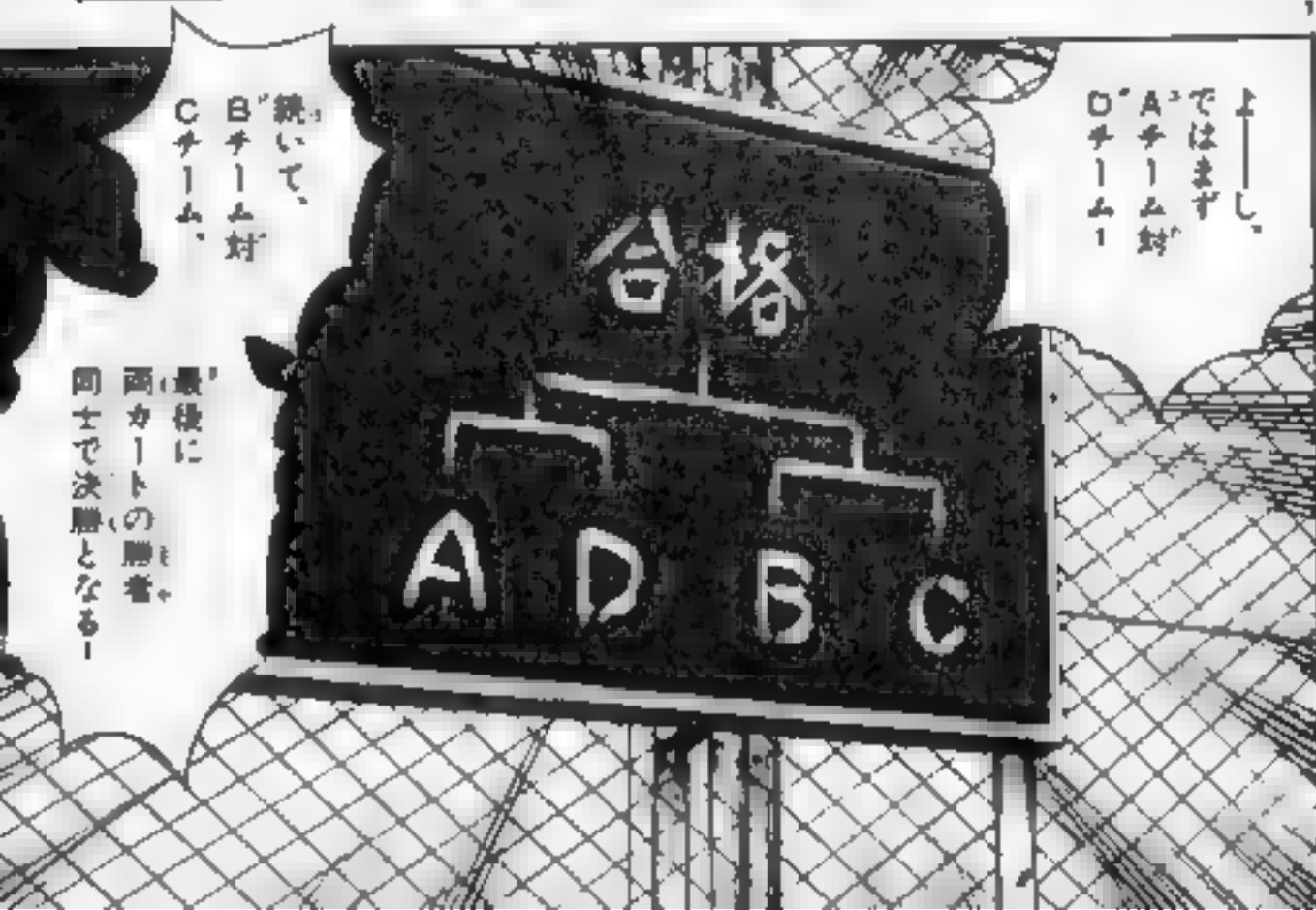
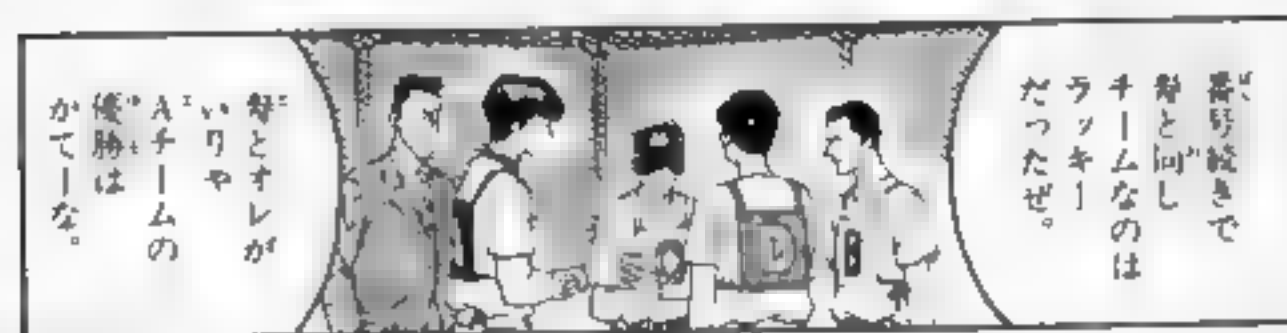


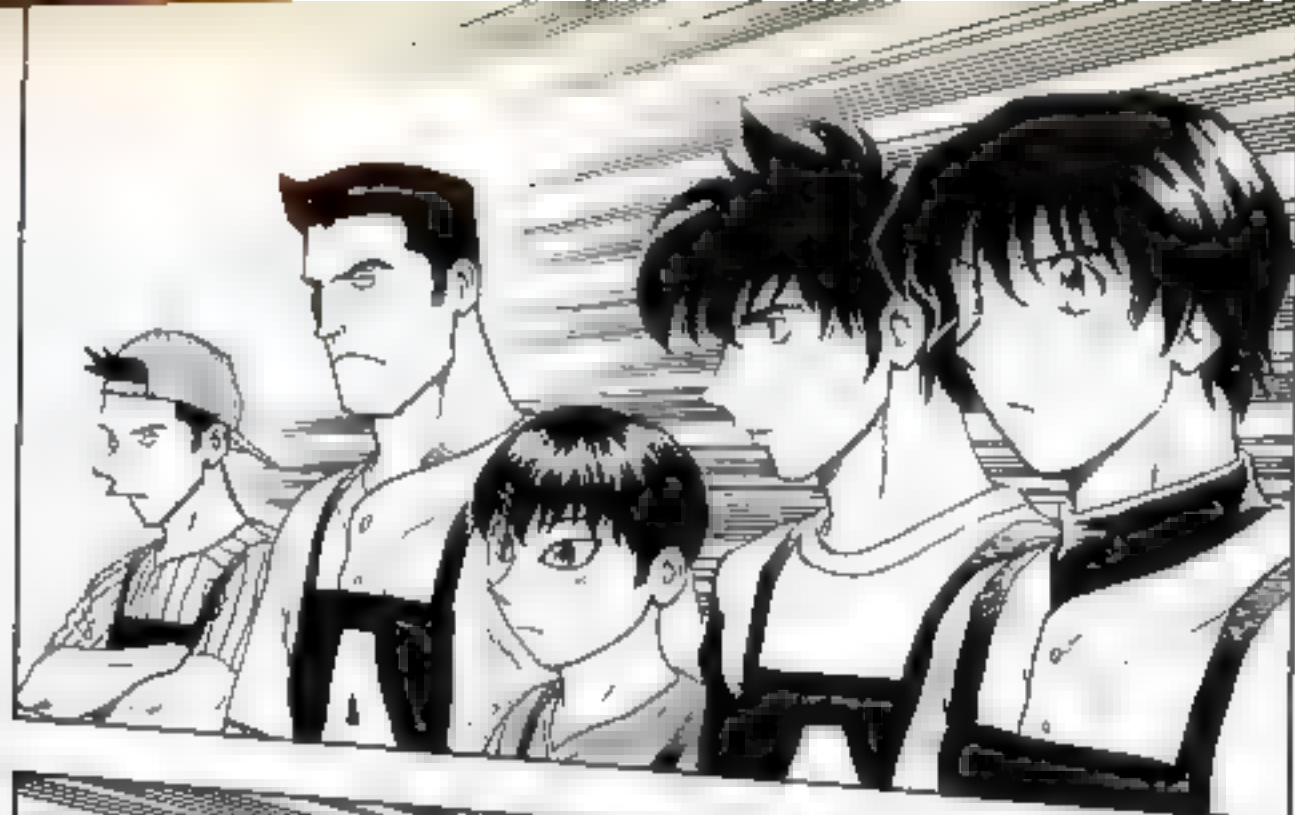
だからこそ  
この最終テストには  
意味がある。













試合は、  
初めから  
サドンデスの  
延長戦モードで  
行う！

つまり、  
早ければ  
1回の表裏で  
勝負が決まる  
ということだ！



ええっ！？

1回！？



では、  
先攻後攻を  
決める。

こちら  
ちよつと  
待てえ！！



使用球は  
もちろん  
硬式、

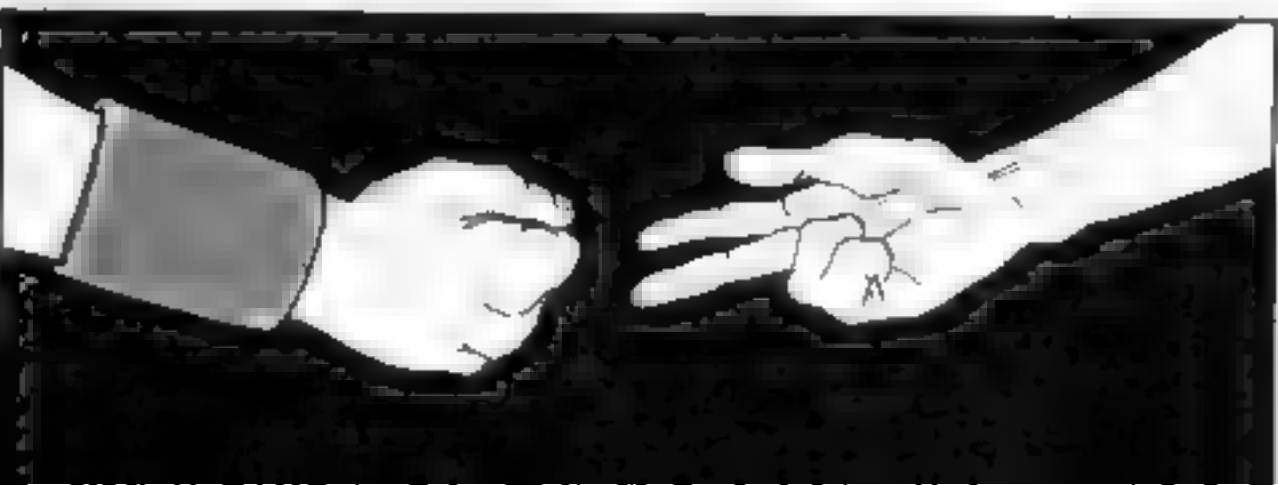
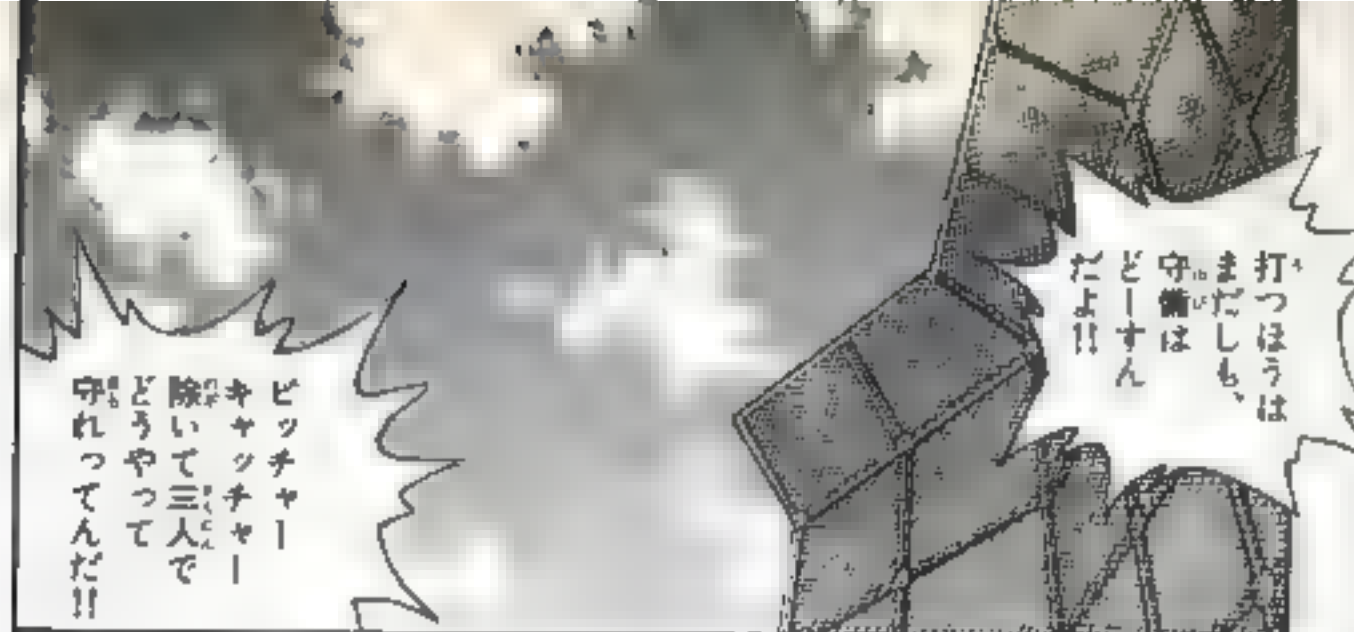
その他  
5人対5人で  
あること以外、  
すべて普通の  
ルールでとり行う。



そんな説明  
あるか！！

5人でやる上に  
たった1イニングで  
どう戦えっ  
てんだよ！！







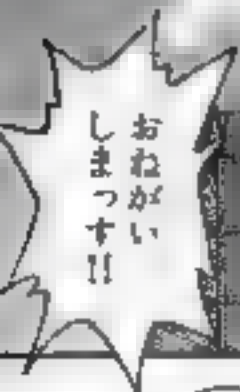
礼!



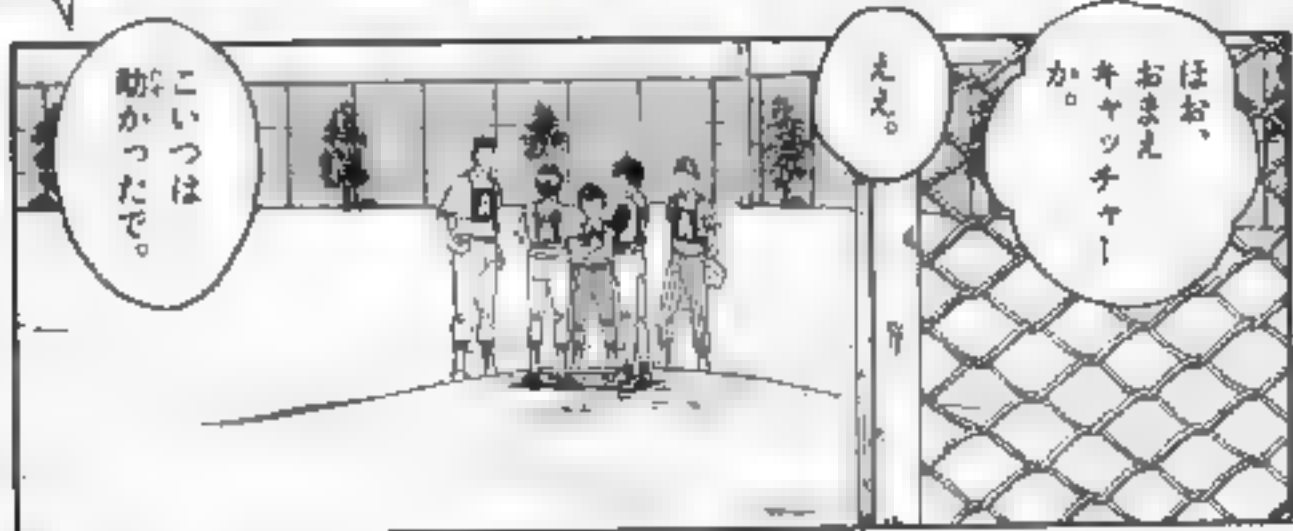
ああ。

じゃあ  
後攻で  
いいですか

どう  
考えても  
後攻めが  
得やろ。



おねがい  
しまっす!!



こいつは  
助かったで。

ええ。

ほお、  
おまえ  
キヤッチャー  
か。



ちよ——待て。  
ほな誰が  
ピッチャー  
やるんや?



あと、  
おまえら  
内野か  
外野か  
どっちか  
行け。



んじや、  
おまえ  
でかいから  
ファーストな。







シニアだったって  
ピンキリ  
だろーが!!

じゃ、じゃあ  
てめーらは  
どこだっ  
てんだよ!!



この人、  
よくそれで  
ここまで  
残って  
これだよわ。

なめとん  
のか!!

バリバリ  
無名の  
中学軟式  
やんけわれ!!



フン。

わいは  
大阪の名門、  
浪速シニアで  
4番サードを  
やってた  
二宅や。  
E1の誘いをけって  
海堂まで  
来たんや。



僕は地元の  
横須賀  
シニアで、  
1番ショートを  
やってた泉。  
この前は  
あの横浜シニアを  
うっちゃやって  
全国に駒を  
進めたよ。



オレは寺門。  
東京の  
葛西シニアで  
5番ピッチャー。  
この夏は  
全国大会で  
ベストまで  
いかせてもらった。

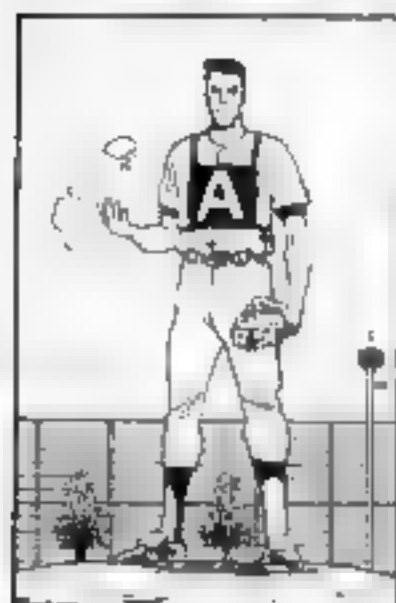


14













速いな  
肩書きは  
ダメじゃ  
ないぞ



ほお  
オレの球を  
いきなり  
まばたきひとつ  
しねーで  
捕りやがったぜ

こいつ、ただの  
味じゃねーな。



プレイ!!

きき  
きき

ポッポーン



寺門が  
エースか

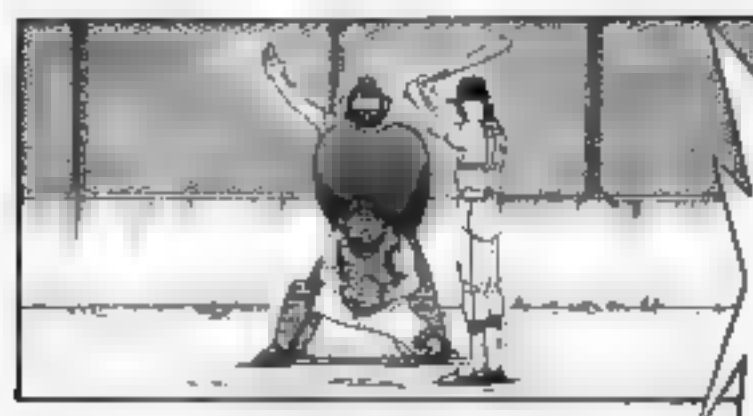
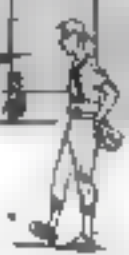
この試合、  
Dチームが  
もらったな

クク

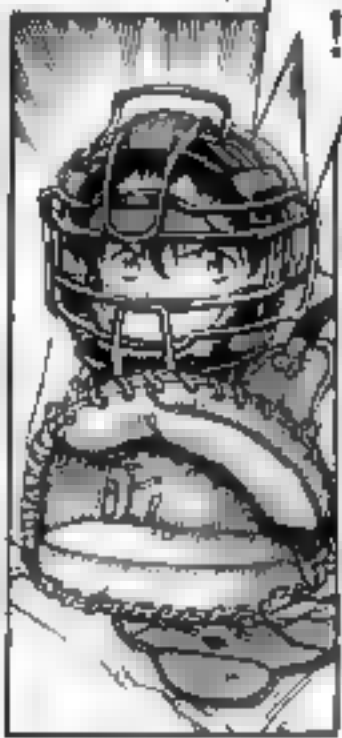




# 第9話 落とし穴



プレイボール!!





第9話

落とし穴







ストラック  
ツ—!!



そうは  
打てないぞ。

コントロールも  
よさそう  
だな



こりや、  
回戦は  
うちが  
もらったな。



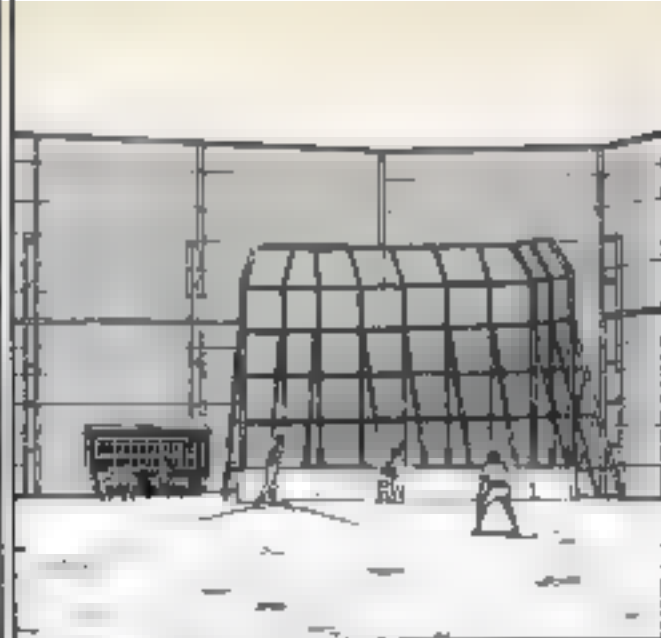
あとは  
うちが  
点を  
とるだけか。





なんで  
このオレが  
外野なんか  
やらされんだよー

くっそ……  
つまらんー



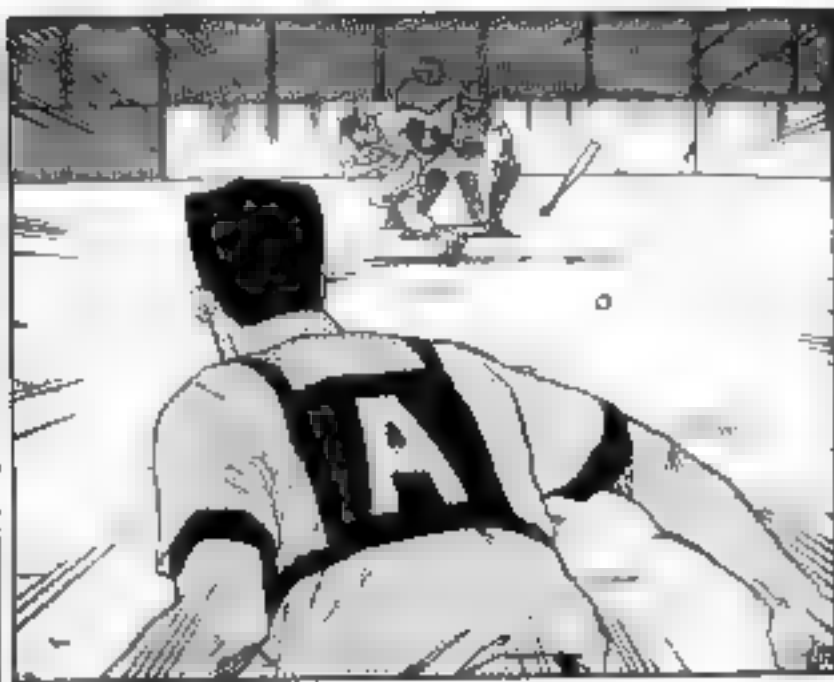
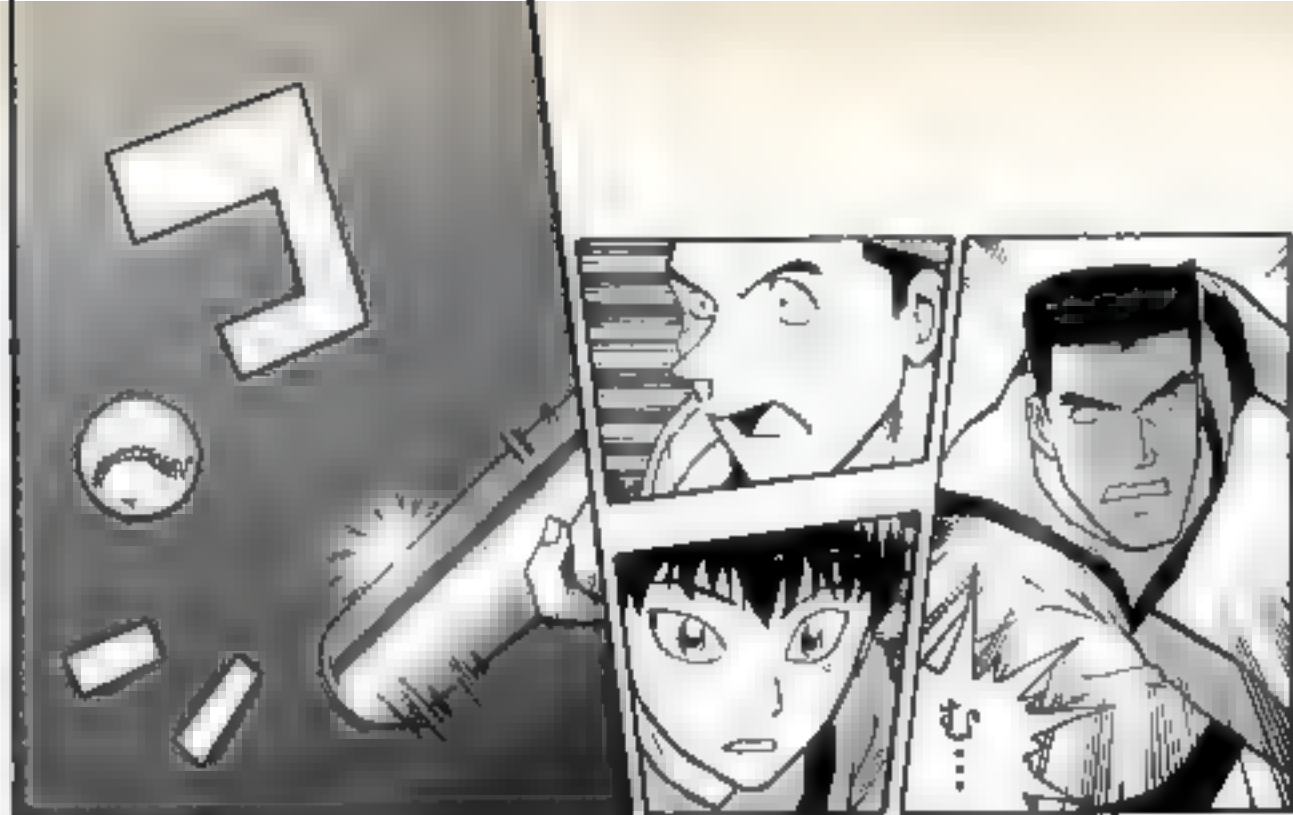
打たれ  
ねーかな  
あいつ

あいつが  
打たれちまえば  
俺にチャンスが  
まわって  
くんのに



いや  
でもチームが  
点をとられちゃ、  
こっちの首まで  
危ねーか……









おっしやーっ？  
ナイスバントオ!!



なんせ  
あいつとは、  
同じシニアで  
やってた  
からな、  
弱点は知りつくし  
てるぜ……

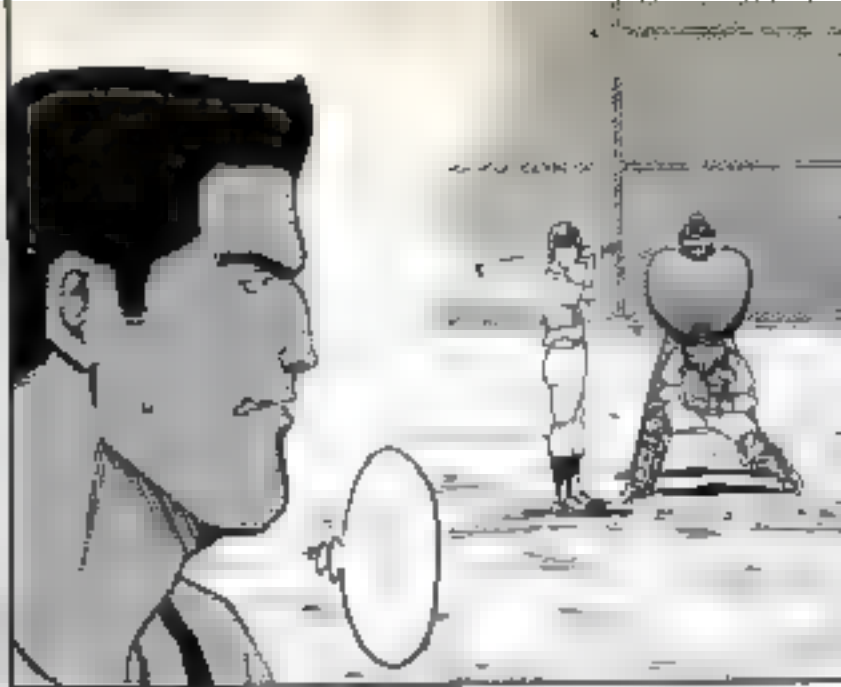


ああ。

やったな！  
おまえの  
守りは  
どんくせえ！

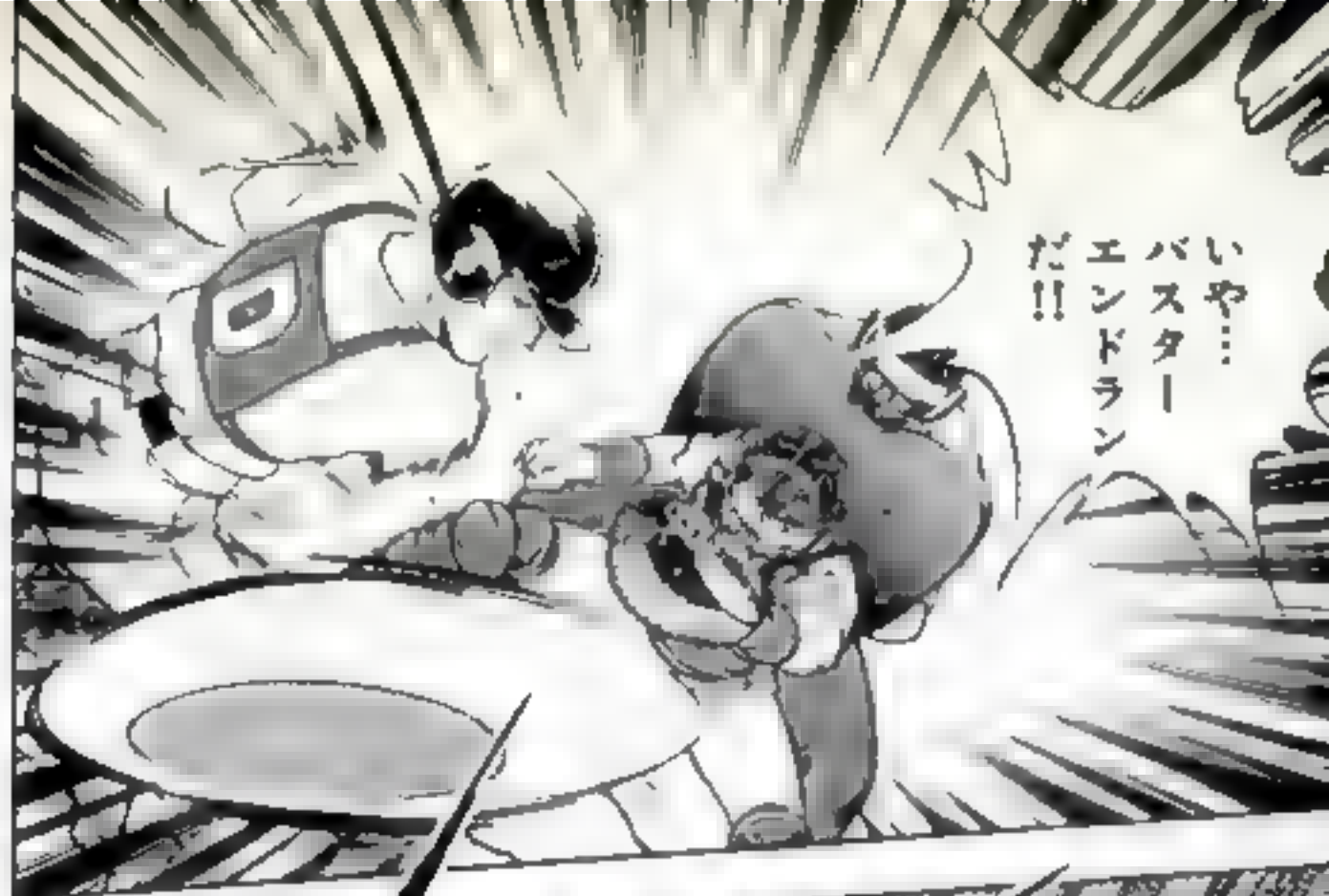


あーあ、  
いきなり  
ランナー  
出してるよ。



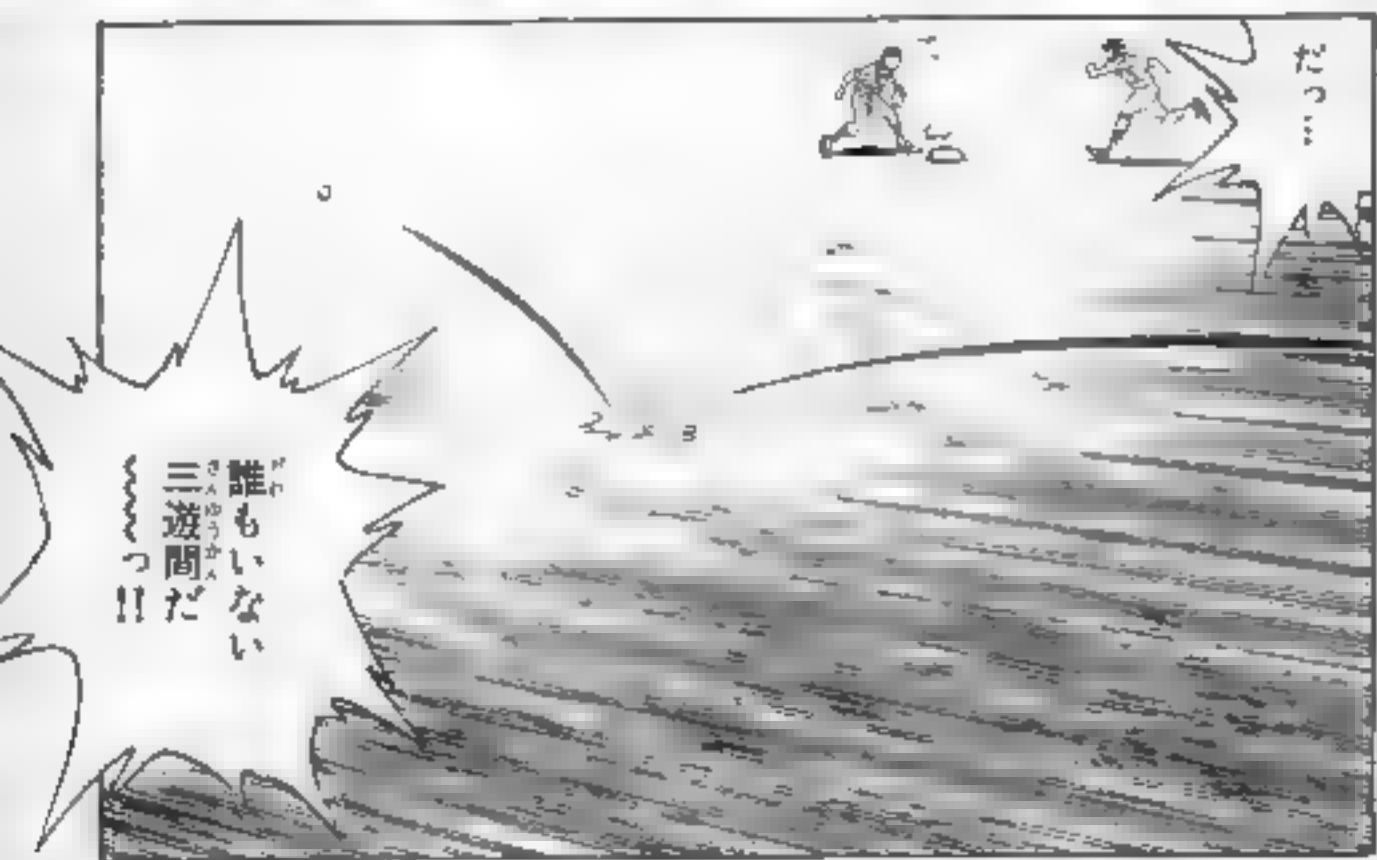
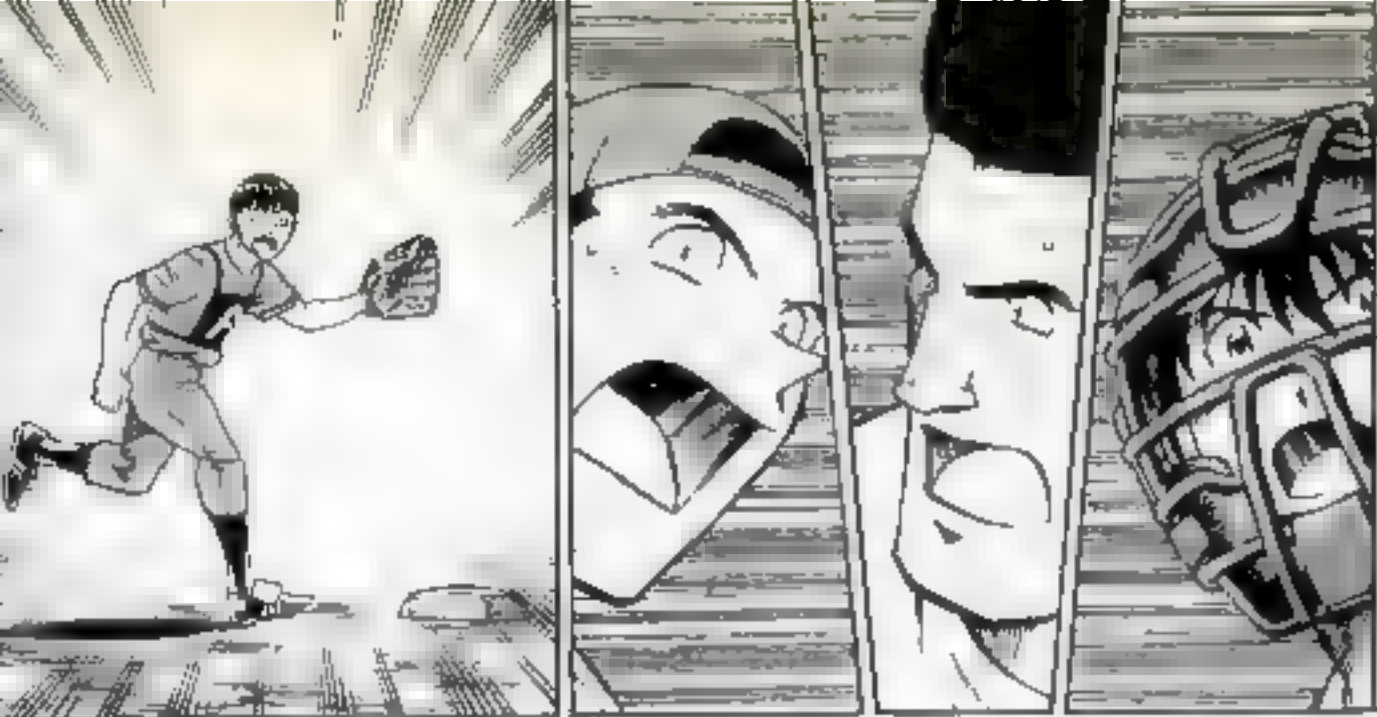


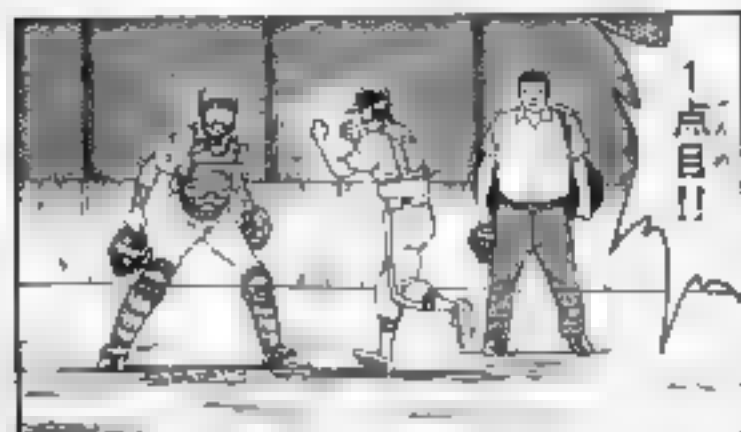
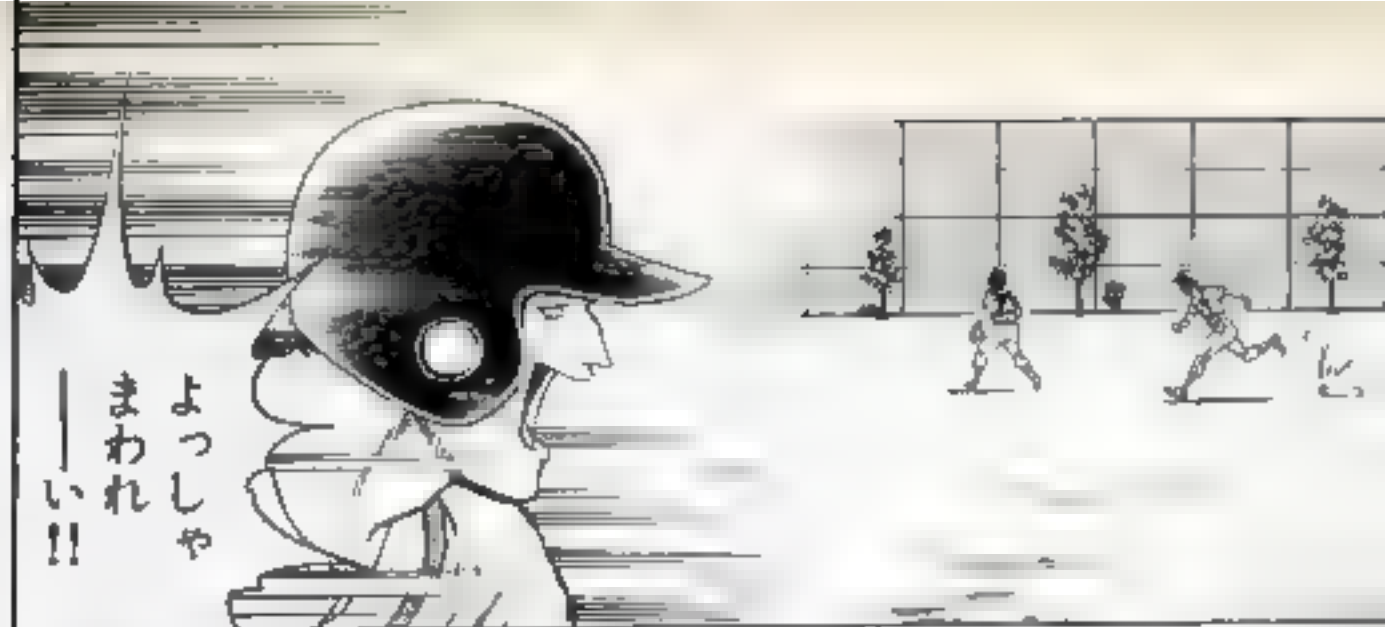




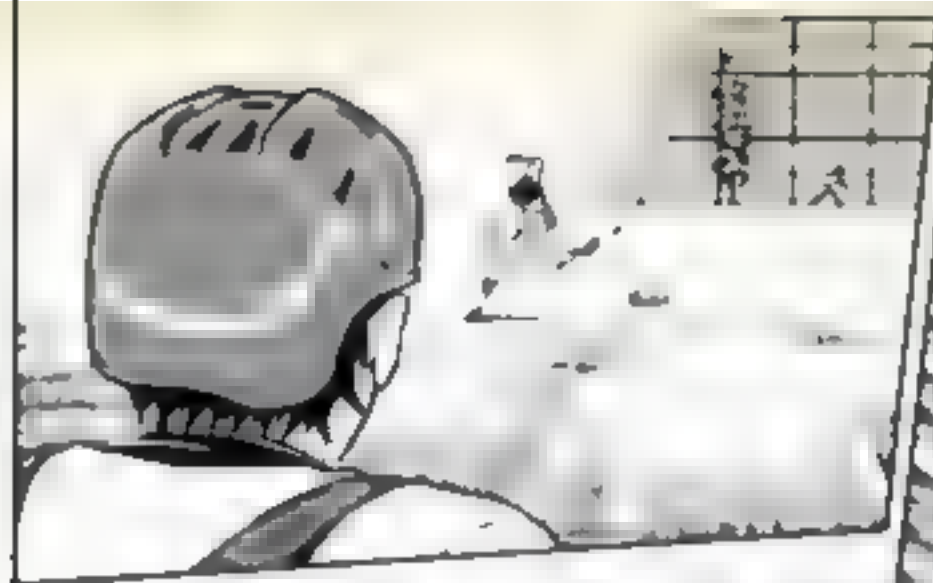
いや…  
バスター  
エンドラン  
だ!!



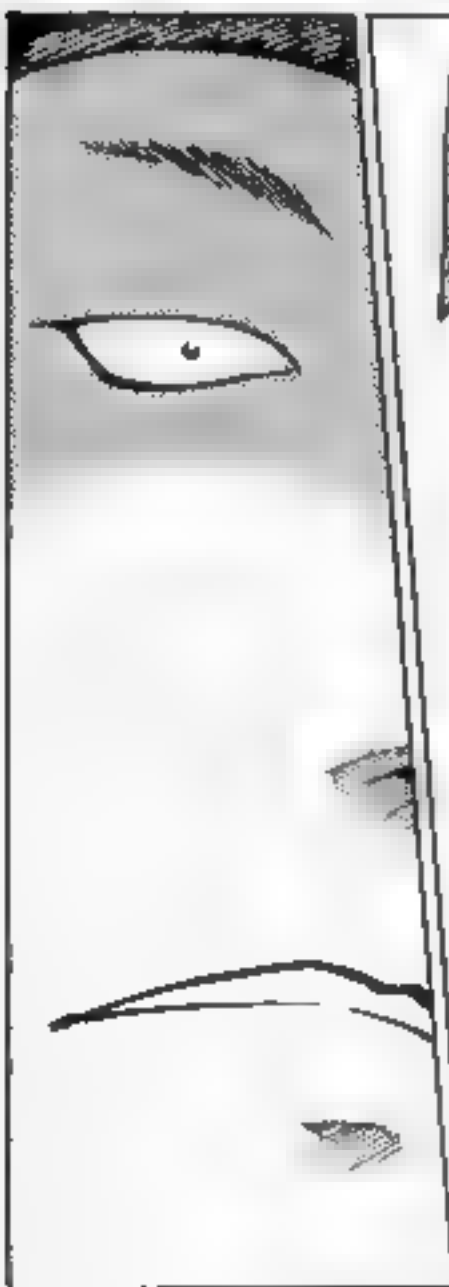


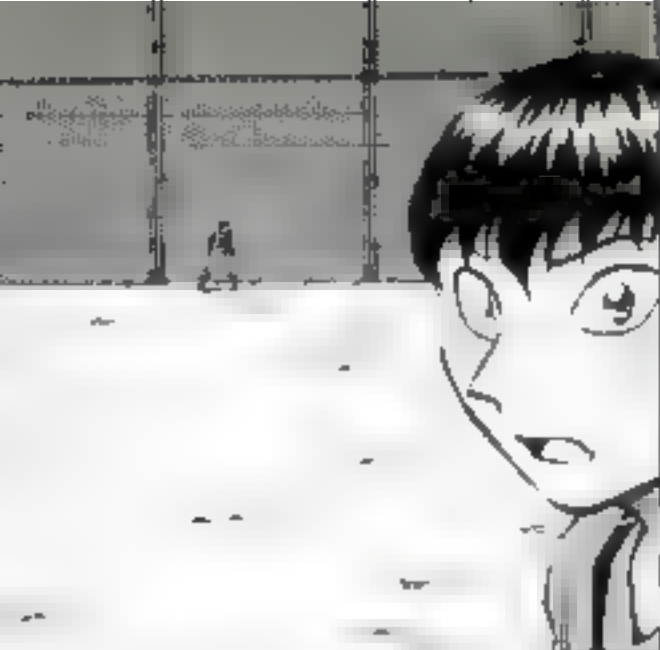




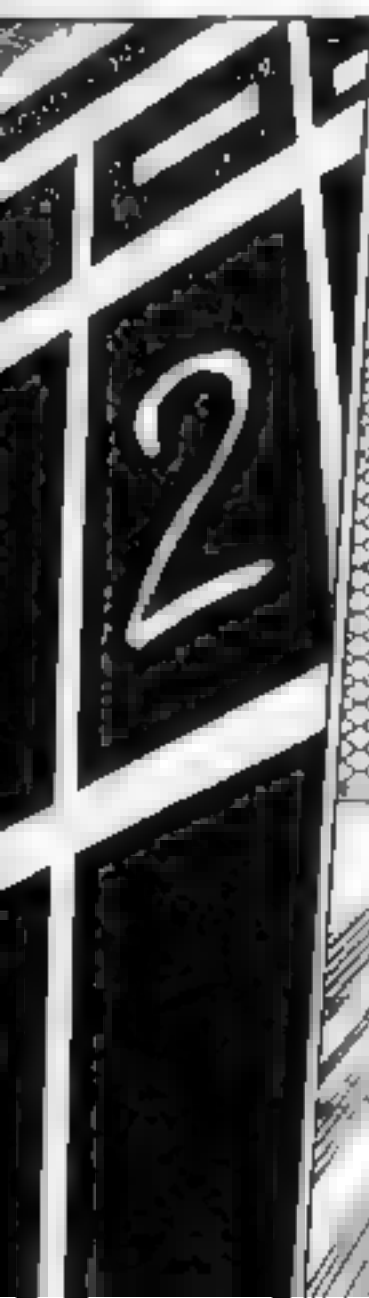


アホかア!!





15



あ  
あそこから  
ノーバン  
だとオリ

てめーら  
ふざけんな!!  
点とられてん  
じゃねーよ!!

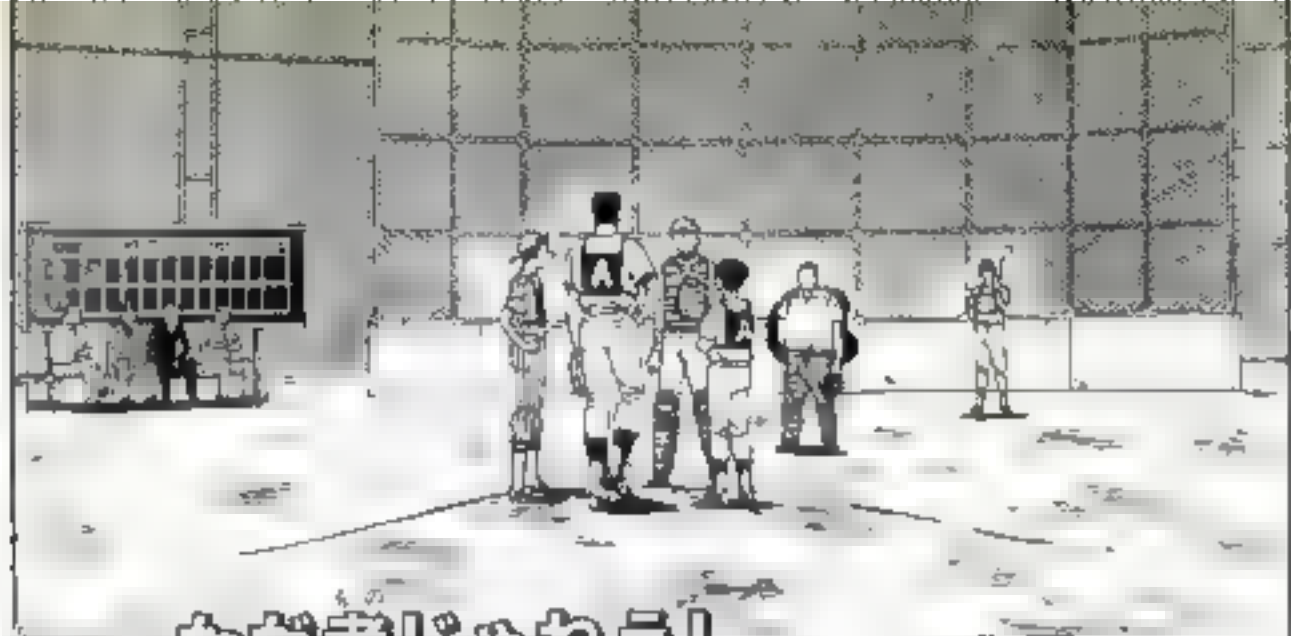




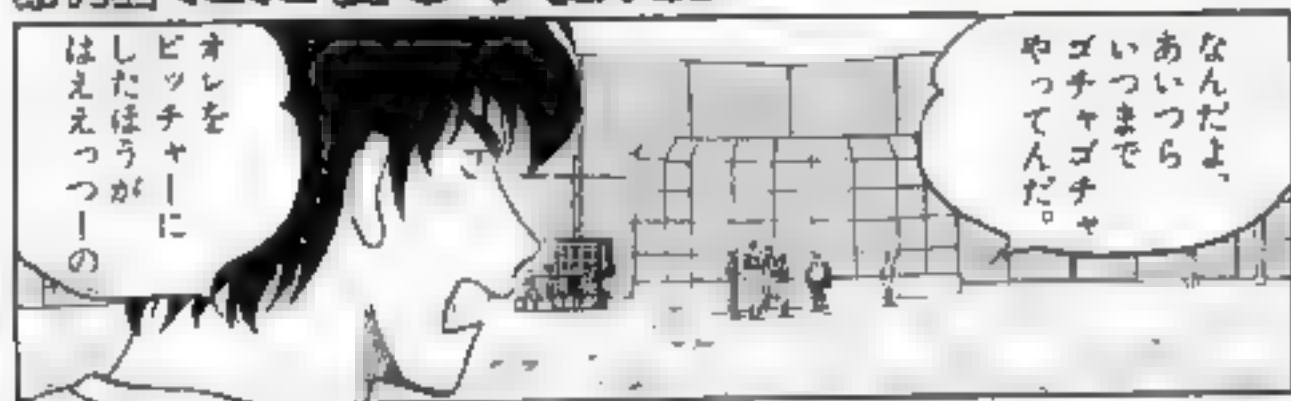








第11話 <sup>もの</sup>ただ者じゃねえ!

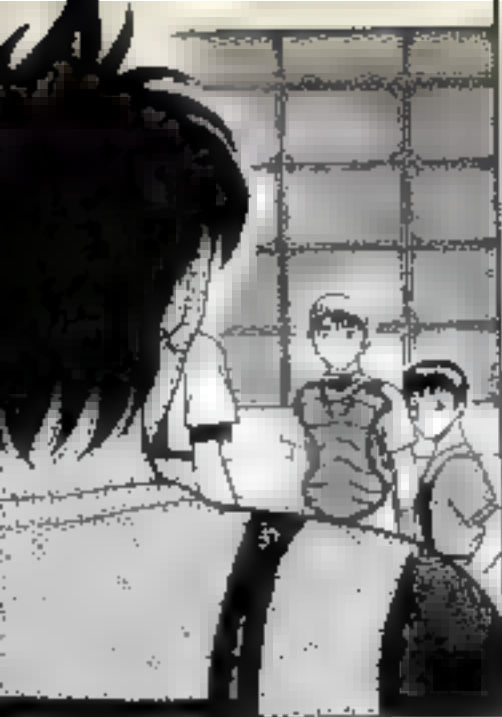


おっしやあ  
っ!!

ついに  
オレの出番かア  
っ!!

第10話

ただ者じゃねえ!



おつと  
いけね。  
教習士は  
クールに  
草々と  
行かぬ  
とな。



やれやれ、  
2点とられて  
やつとボクに  
泣きついて  
きたね。

仕方ない、  
あとはこの  
守護神、本田様  
まかせなさい。



勘違いすな  
どあほ！

誰がおどれを  
マウンドあげる  
ゆうとんねん！



ほれ、  
ボール  
よこしな。



何？  
な？





ショートオ!?



吾郎君には  
ショートを  
やってもらおう。



ファーストは  
ピッチャーの  
寺門君に  
すべて入っ  
てもらう。



セカンドは  
三宅君、

サードに  
バント対策で  
浅めに泉君。

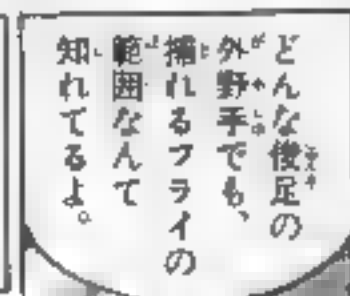


間抜けたら  
全部ホームランに  
なるじゃねーか!!

ちよ、  
ちよつと待てー  
じゃあ外野は  
とーすんだ!?



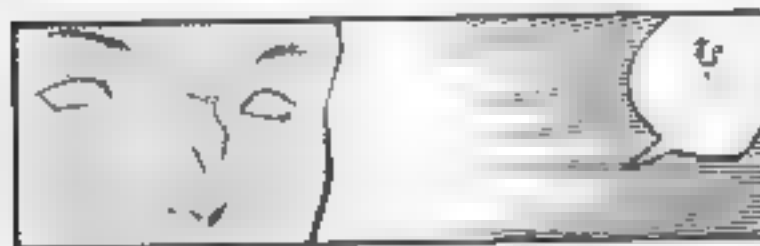
これで  
一塁側の打球以外は、  
すべてまともな  
シフトで対処できる。







すみません、  
守備変更  
します!!





なるほど  
少しはギレる  
奴がいたか



マジかよ!

おいおい、  
本当にそれで  
いいのか?



抜けたら  
全部  
ホームランだ  
こりやあ!!



ああ……  
この五人野球の  
意味を少しは  
つかみ始めた  
ようだ。

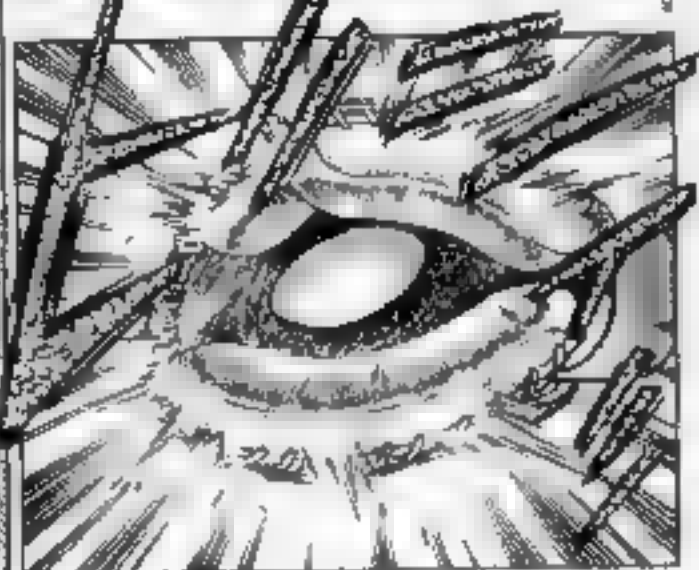
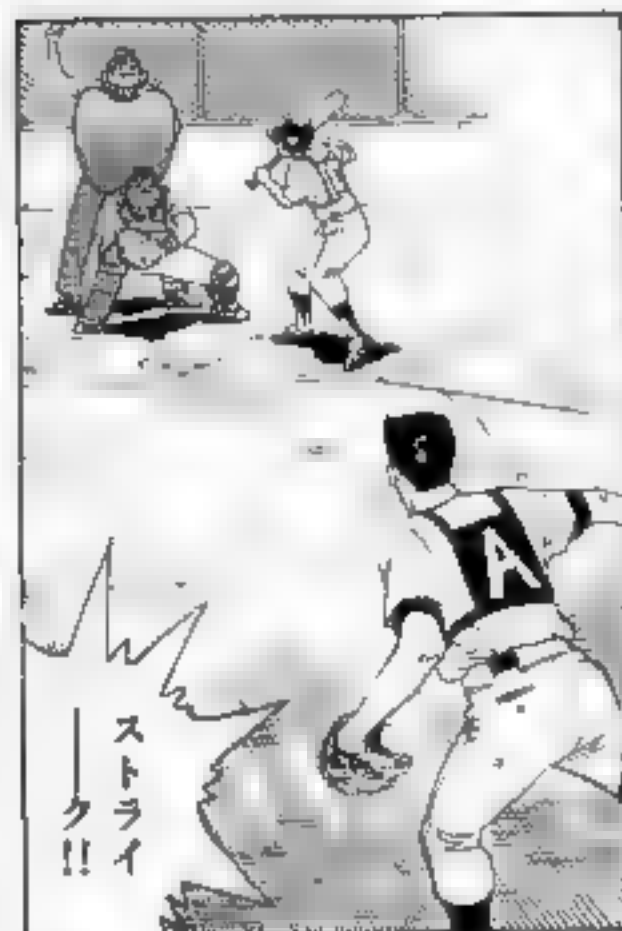
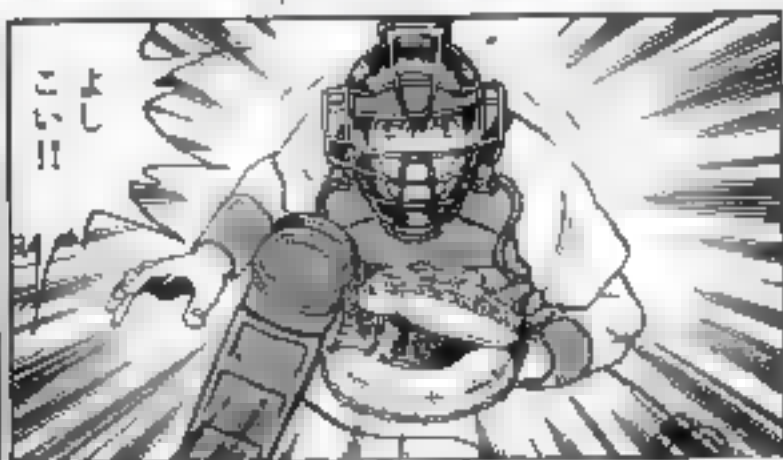


ほう……  
大胆な事を  
してきまし  
たな……



だが、  
結果を出せなきゃ  
意味はない。

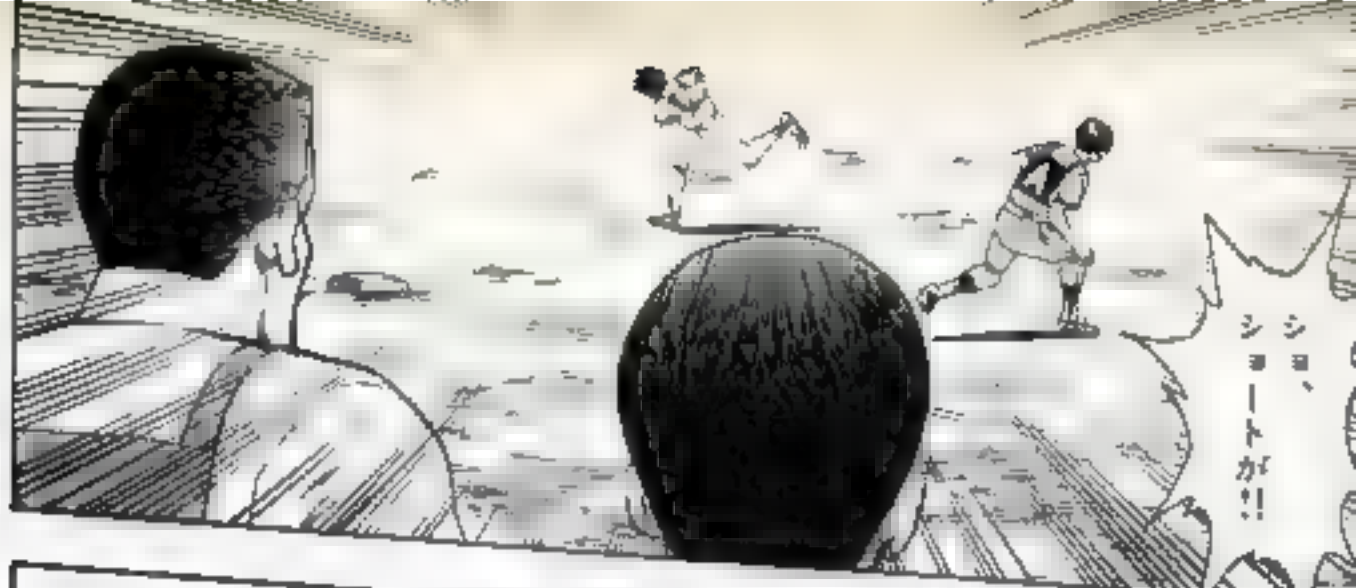
戦術と兵力、  
その全知全能を  
かけた戦いで  
勝利できた者達こそ  
選ばれし者とな  
れるのだ。









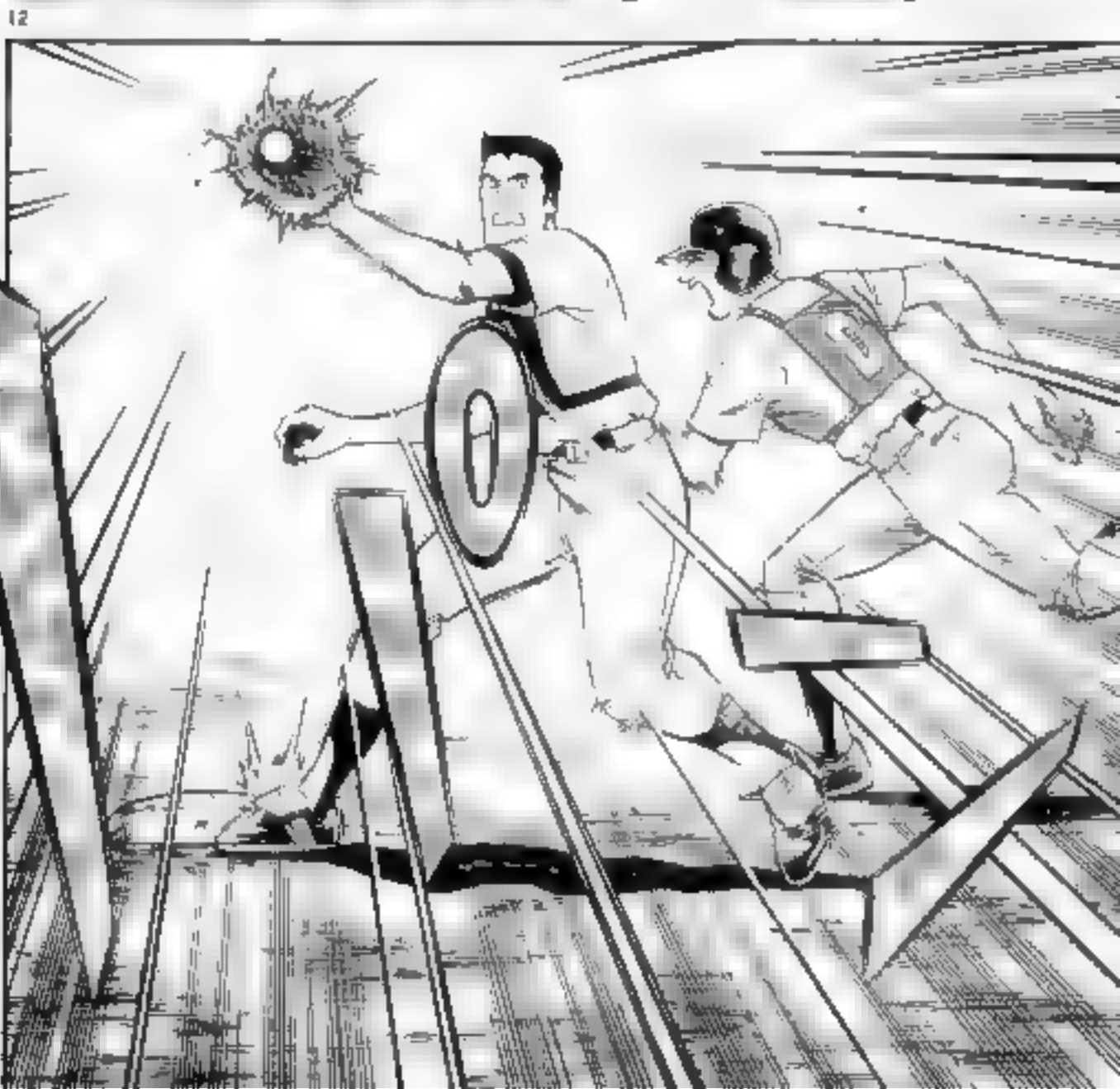


シロ、  
ショートが!!



フン、その位置と  
体勢で間に合う  
かよ!!

左利きを  
ショートに  
おくんて  
野球を知らぬえ  
バカ共だぜ!!







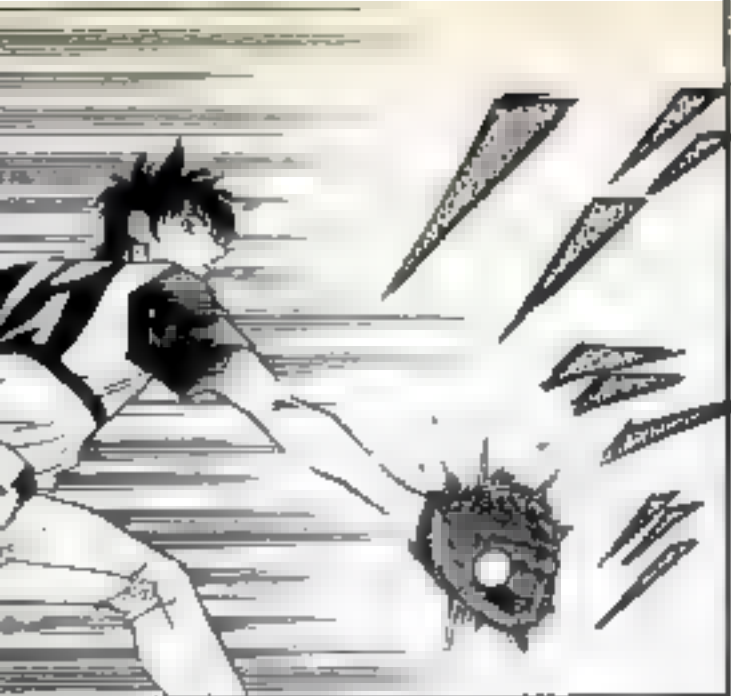
3



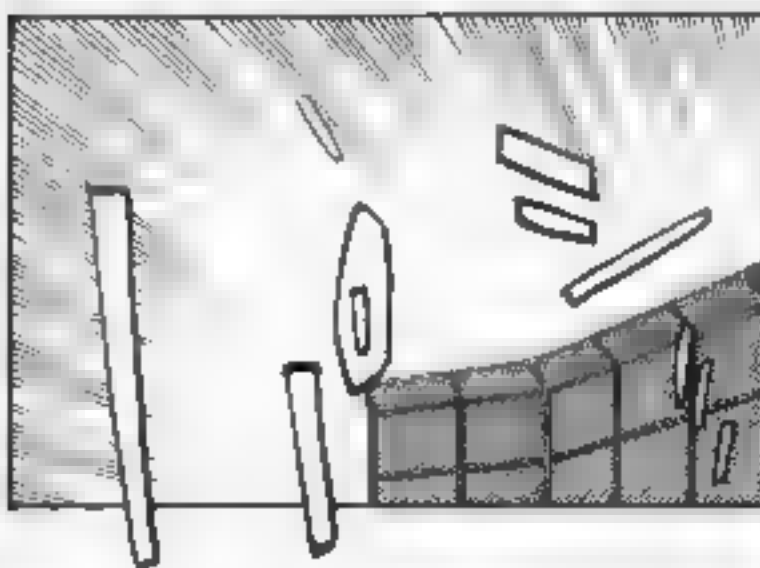
フン、  
さつき  
外野からの  
返球見てな  
かったのかよ。  
そんな足じゃ、  
ライト前でも  
アウトになっち  
まうぜ!!

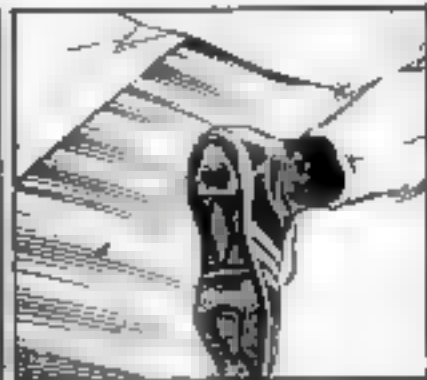
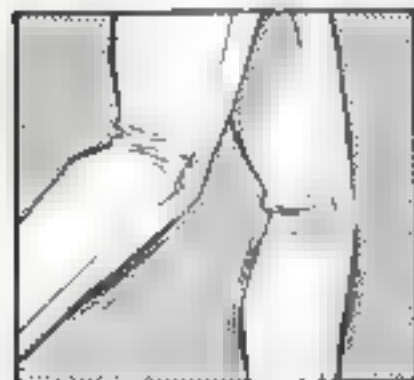
















掲載・週刊少年サンデー平成10年28号より平成10年38号まで



# MAJOR<sup>22</sup>

少年サンデーコミックス

1999年1月15日初版第1刷発行

(検印廃止)

著 者

満 田 拓 也

©Takuya Mitsuda 1999

発行者

亀 井 修

印刷所

三晃印刷株式会社

PRINTED IN JAPAN

発行所

(101-8001)東京都千代田区一ツ橋二の三の一

振替(00180-1-200)

TEL 販売03(3230)5749 編集03(3230)5480

株式  
会社

小学館

●造本には十分注意しておりますが、万一、落字・乱丁などの不良品がありましたら、「制作部」までにお送りください。送料小社負担にて、お取り替えいたします。 制作部 (TEL 0120-336-082)

●本書の一部あるいは全部を無断で複製・転載・上演・放送等することは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版者の権利の侵害となります。あらかじめ小社まで許諾をお求めください。

☑本書の一部または全部を無断で複写(コピー)することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。複写を希望される場合は、日本複写権センター(TEL 03-3401-2382)にご連絡ください。

ISBN4-09-125502-7

# MAJOR

【メジャー】

22

満田拓也

小学館







9784091255020

ISBN4-09-125502-7

C9979 ¥390E



1929979003906

定価410円 本体390円

雑誌 45105-02 小学館



名門・海堂高校のスカウトの誘いをかけた吾郎は、  
県大会で海堂付属中の盾村に完敗してしまう。ショックをうけた吾郎だが、  
寿也、小森と共にあえてセレクションで海堂を受けることに!!

